

11 ボデー

フロントバンパー	11-3
脱着構成図	11-3
分解構成図	11-4
リヤバンパー	11-5
脱着分解構成図	11-5
リヤバンパーASSY取りはずし	11-6
リヤバンパーASSY取り付け	11-6
リヤスポイラー	11-7
準備品	11-7
リヤスポイラー	11-7
脱着分解構成図	11-7
取りはずし	11-8
取り付け	11-8
フロント & リヤドア	11-11
準備品	11-11
フロントドア	11-12
分解構成図	11-12
分解	11-13
組み付け	11-17
リヤドア	11-21
分解構成図	11-21
分解	11-22
組み付け	11-24
パワーウィンドウ	11-27
準備品	11-27
部品配置図	11-27
単体点検	11-28
パワーウィンドウマスタースイッチ	11-28
パワーウィンドウドアスイッチ	11-29
パワーウィンドウモーター	11-29
ドアコントロールリレー	11-30
電気式ドアロック	11-31
準備品	11-31
部品配置図	11-31
単体点検	11-32
ドアコントロールスイッチ(マニュアル作動用)	11-32
キーアンロックウォーニングスイッチ	11-32
ドアコントロールスイッチ(キー連動用)	11-32
ドアロック(ドアコントロールモーター)	11-32
ドアコントロールリレー	11-33
ワイヤレスドアロック	
リモートコントロール	11-35
準備品	11-35
部品配置図	11-35
機能点検	11-36
点検	11-36
トラブルシューティング	11-37

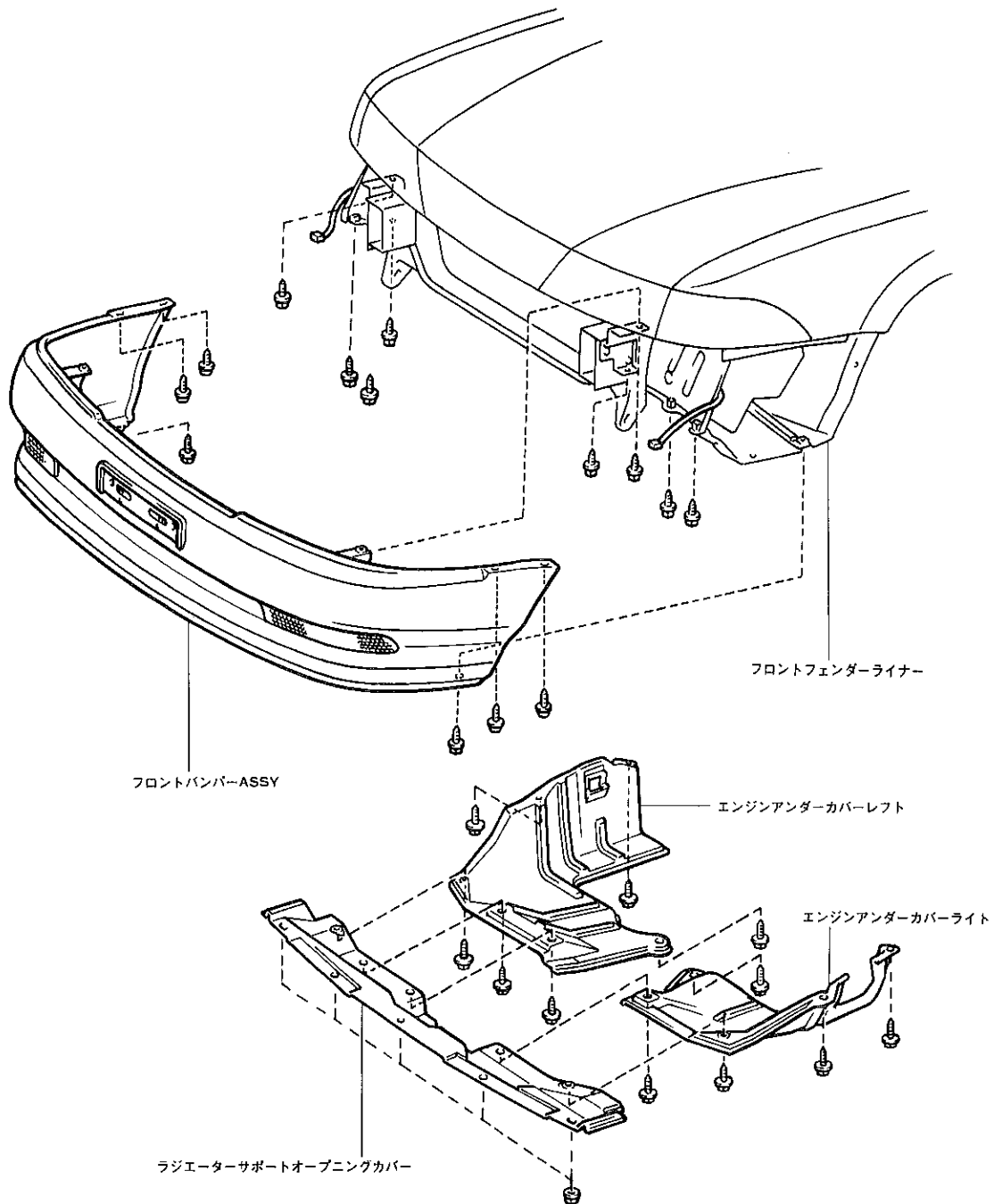
トラブルシューティングの進め方	11-37
ドアコントロールレシーバー & トランスミッター	11-40
ドアコントロールレシーバー & トランスミッター	11-40
単体点検	11-41
ドアコントロールトランスミッター	11-41
ドアコントロールレシーバー	11-41
ワイヤレスドアロックメインスイッチ	11-42
ラゲージドアステー	11-43
ラゲージドアステー	11-43
取りはずし	11-43
廃却方法	11-43
取り付け	11-43
ネームプレート & ストライプ	11-44
準備品	11-44
ネームプレート	11-44
脱着構成図	11-44
モールディング	11-46
準備品	11-46
ロワーバックフィニッシュセンターパネル	11-47
脱着構成図	11-47
取りはずし	11-47
取り付け	11-47
ロッカーパネルモールディング	11-48
脱着構成図	11-48
アウトサイドプロテクションモールディング	11-49
脱着構成図	11-49
アウトサイドモールディング取りはずし	11-49
アウトサイドモールディング取り付け	11-50
ルーフドリップモールディング	11-54
脱着構成図	11-54
取りはずし	11-54
取り付け	11-54
ウインドシールドガラス	11-55
準備品	11-55
ウインドシールドガラス	11-56
分解構成図	11-56
関連部品取りはずし	11-57
取りはずし	11-57
取り付け	11-58
関連部品取り付け	11-60
バックウィンドウガラス	11-61
準備品	11-61
バックウィンドウガラス	11-62
分解構成図	11-62
関連部品取りはずし	11-63

取りはずし	11-63
取り付け	11-64
関連部品取り付け	11-66
スライディンググループ	11-67
準備品	11-67
部品配置図	11-67
スライディンググループ	11-68
脱着分解構成図	11-68
取りはずし	11-69
分解	11-71
組み付け	11-72
取り付け	11-72
スライディンググループASSY調整	11-74
単体点検	11-76
スライディンググループスイッチ	11-76
スライディンググループドライブギヤ	11-76
スライディンググループリミットスイッチ	11-77
スライディンググループコントロールリレー	11-78
インストルメントパネル	11-80
準備品	11-80
インストルメントパネル	11-81
脱着構成図	11-81
分解構成図	11-82
ASSY取りはずし	11-83
ASSY分解	11-88
ASSY組み付け	11-88
ASSY取り付け	11-88
ルーフヘッドライニング	11-89
準備品	11-89
ルーフヘッドライニング	11-89
脱着構成図	11-89
取りはずし	11-90
取り付け	11-91
フロントシート	11-92
準備品	11-92
部品配置図	11-92
フロントシート	11-93
脱着構成図	11-93
分解構成図	11-94
分解	11-96
組み付け	11-100
単体点検	11-101
シートスイッチ	11-101
パワーシートモーター	11-101
リヤシート	11-102
準備品	11-102
リヤシート	11-102
脱着構成図	11-102
分解構成図	11-103

リヤシート取りはずし	11-104
リヤシートクッションASSY分解	11-104
リヤシートバックASSY分解	11-104
リヤサイドシートバックASSY分解	11-105
リヤサイドシートバックASSY組み付け	11-105
リヤシートクッションASSYおよび バックASSY組み付け	11-105
リヤシート取り付け	11-105
シートベルト	11-106
準備品	11-106
シートベルト	11-106
脱着構成図	11-106
フロントシートベルト取りはずし	11-107
リヤシートベルト取りはずし	11-108
リトラクター点検	11-109
フロントシートベルト取り付け	11-109
リヤシートベルト取り付け	11-110
アウターリヤビューミラー	11-111
準備品	11-111
部品配置図	11-111
機能点検	11-112
電動格納ドアミラー機能点検	11-112
アウターリヤビューミラー	11-113
脱着分解構成図	11-113
ASSY取りはずし(ドアミラー)	11-114
ASSY分解(ドアミラー)	11-114
ASSY組み付け(ドアミラー)	11-115
ASSY取り付け(ドアミラー)	11-115
単体点検	11-116
アウターミラースイッチ	11-116
アウターリヤビューミラー	11-116
アウターミラーコントロールリレー	11-118
建付け調整	11-119
準備品	11-119
建付け調整	11-119
建付け基準値	11-119
フード建付け調整	11-120
フロントドア建付け調整	11-120
リヤドア建付け調整	11-120
ラゲージコンパートメントドア建付け調整	11-121

フロントバンパー

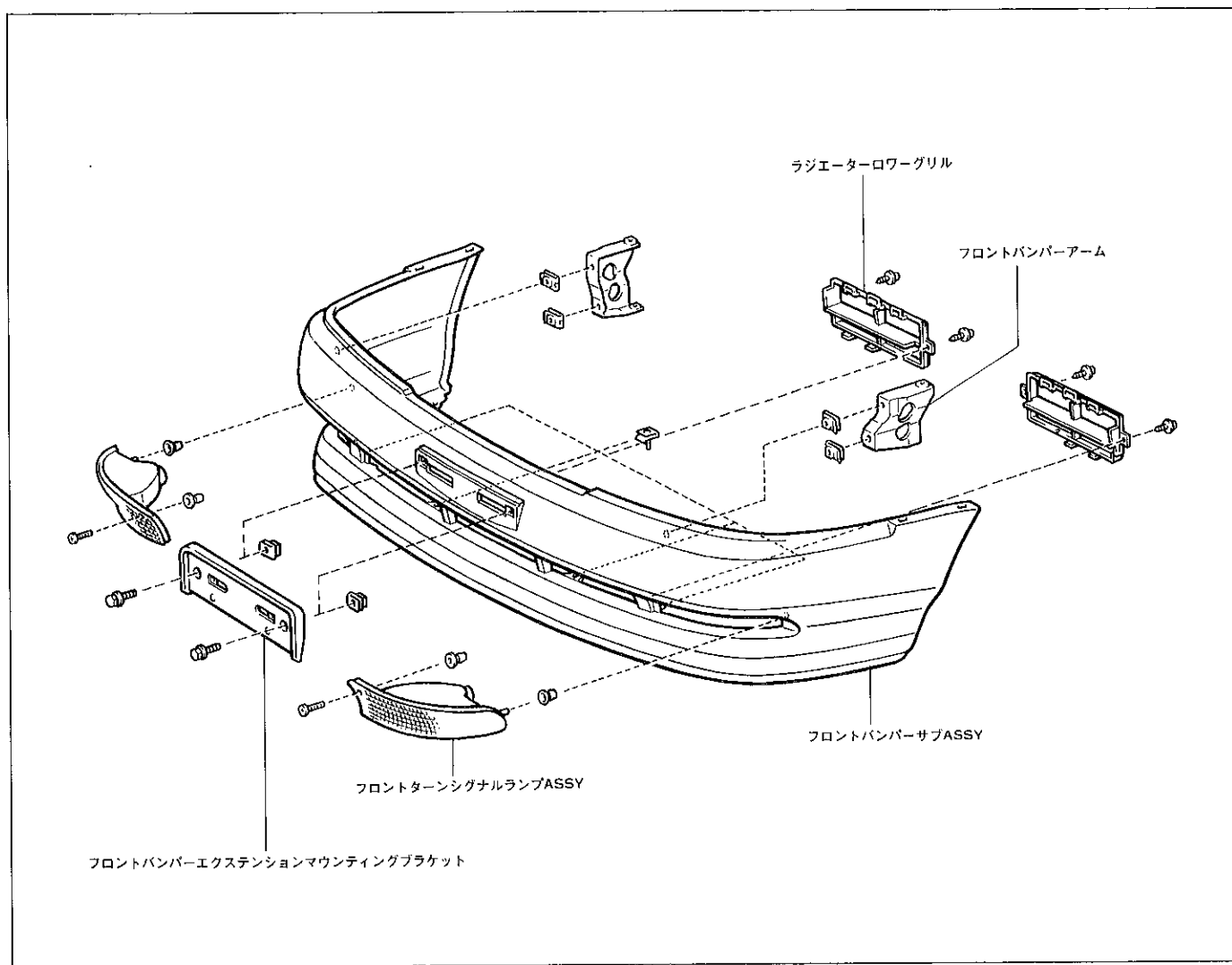
脱着構成図



U9855

11

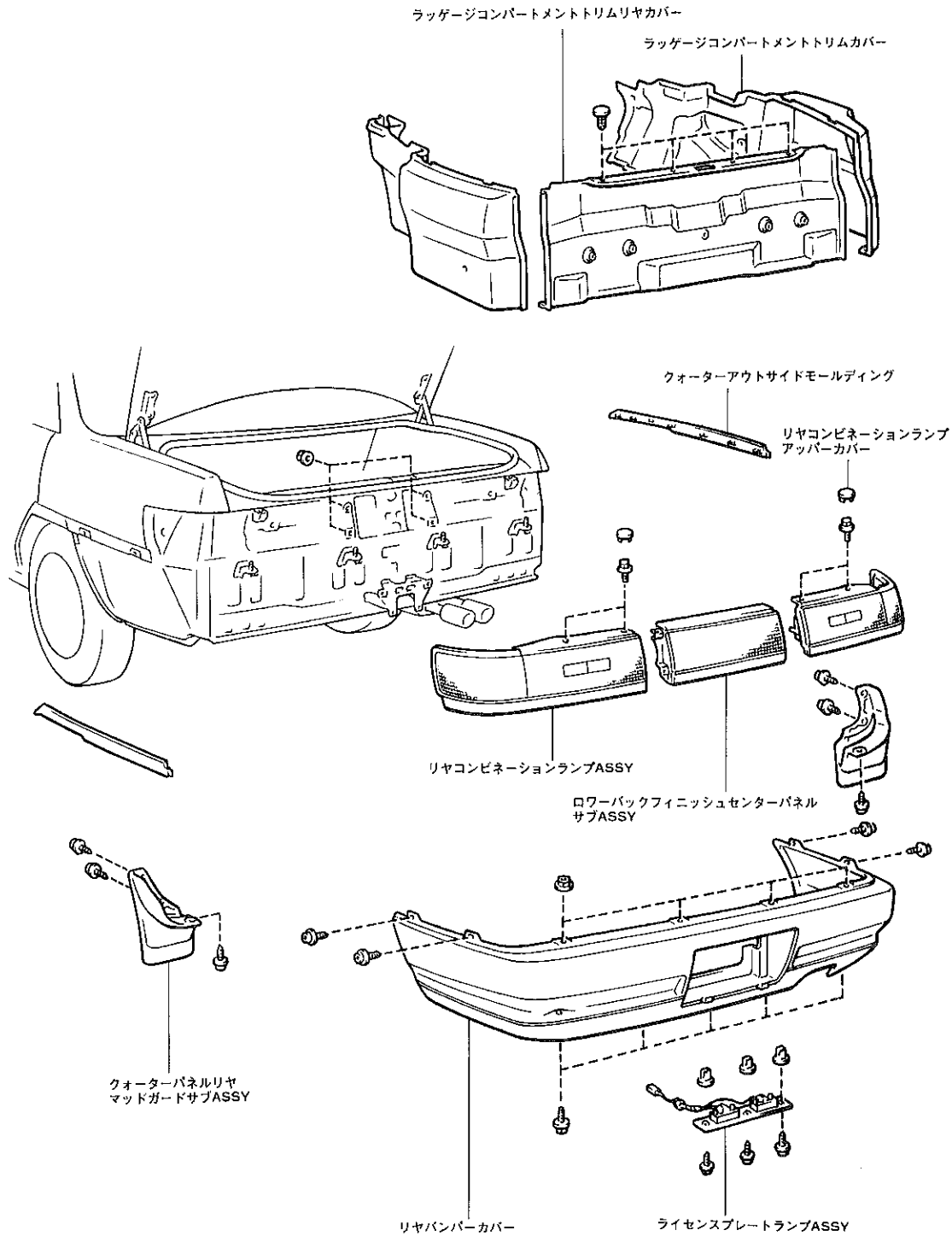
分解構成図



U9794

リヤバンパー

脱着分解構成図

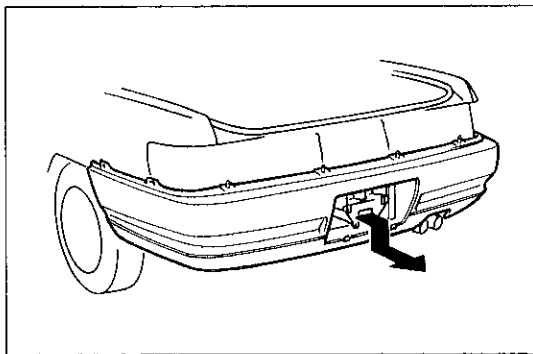


リヤバンパーASSY取りはずし

- 1 ラグゲージコンパートメントトリムカバー取りはずし
(P11-49参照)
- 2 ラグゲージコンパートメントトリムリヤカバー取りはずし
(P12-10参照)
- 3 リヤコンビネーションランプ取りはずし
(P12-10参照)
- 4 ロワーバックフィニッシュセンターパネル取りはずし
(P11-47参照)
- 5 クォーターアウトサイドモールディング取りはずし
(P11-49参照)
- 6 クォーターパネルリヤマッドガード取りはずし
- 7 リヤバンパーASSY取りはずし
 - (1) 下部ボルト 5 本および上部ナット 4 個を取りはずす。
 - (2) サイド部スクリュー 4 本を取りはずす。
 - (3) ライセンスプレートランプのコネクターを切り離す。

- (4) バンパーを後方へ抜き取る。

〈参考〉 ライセンスプレートを付けたままで、バンパーの脱着が可能。



U9796

リヤバンパーASSY取り付け

- 1 リヤバンパーASSY取り付け
- 2 クォーターパネルリヤマッドガード取り付け
- 3 クォーターアウトサイドモールディング取り付け
(P11-50参照)
- 4 ロワーバックフィニッシュセンターパネル取り付け
(P11-47参照)
- 5 リヤコンビネーションランプ取り付け
- 6 ラグゲージコンパートメントトリムリヤカバー取り付け
- 7 ラグゲージコンパートメントトリムカバー取り付け

リヤスボイラー

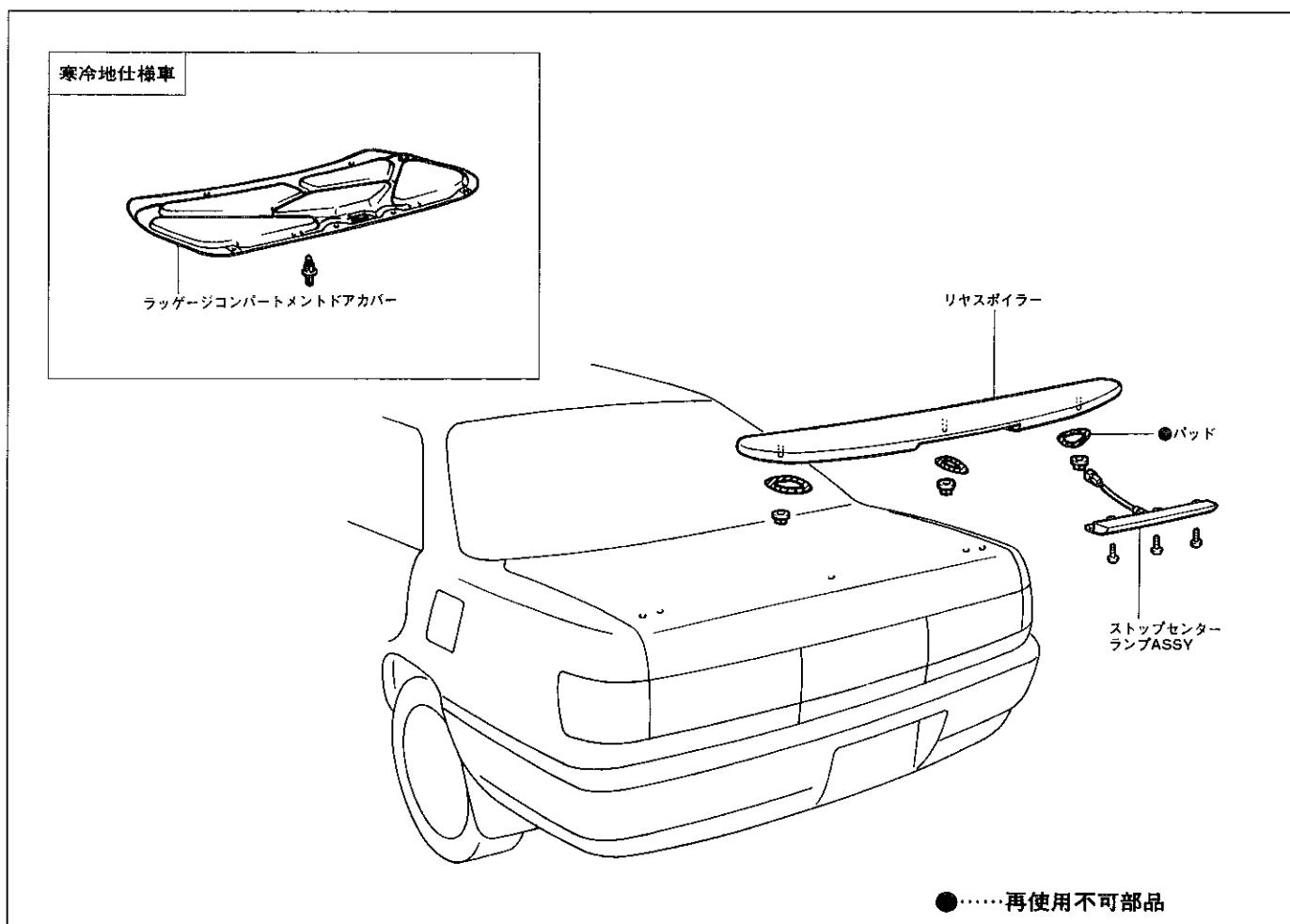
準 備 品

工 具	サイドモール用 脱着工具セット ※(株)末岡商店扱い	マイティープラー	アウトサイドモールディング脱着用
		ポリベラ (幅75mm)	
		ピアノ線 (φ0.6mm×50cm) 10本	
		プラスチックテープ (50mm巻)	
		P.Pカップ	
		リムーバーボンド7 (0.5ℓ)	
油 脂 その他	赤外線ランプ	アウトサイドモールディング脱着用	
	白ガソリン	各部清掃用	

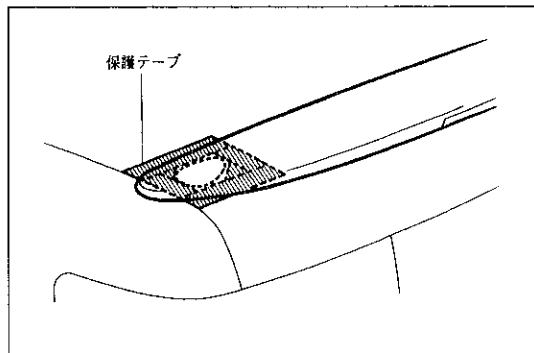
※……株式会社 末岡商店 自動車補修製品課 名古屋市昭和区御器所町二丁目5番地1号 TEL (052)882-9266(代)

リヤスボイラー

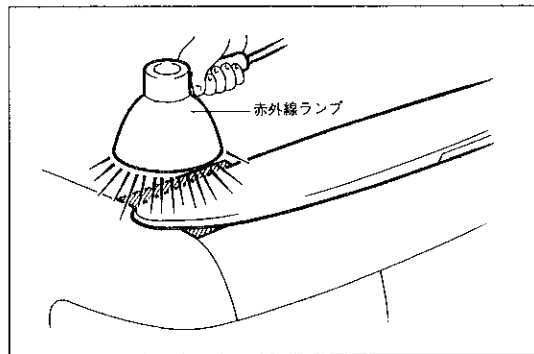
脱着分解構成図



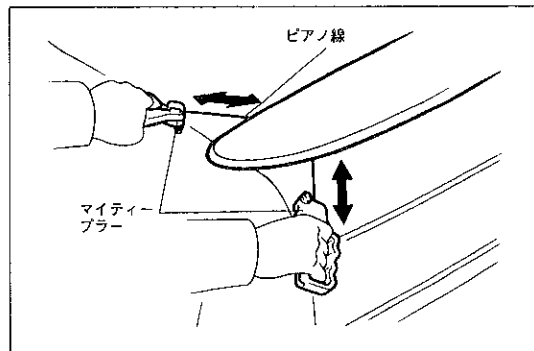
U9797



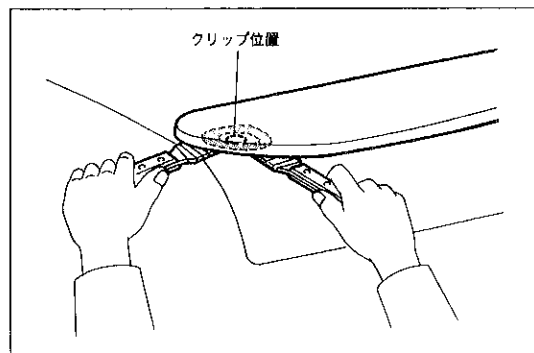
U9798



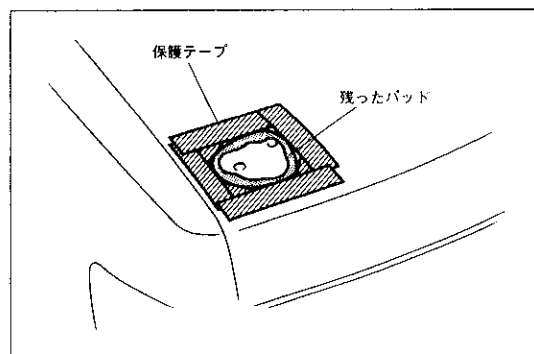
U9799



U9800



U9801



U9802

リヤスポイラー取りはずし

1 ラッゲージコンパートメントドアカバー取りはずし (寒冷地仕様車)

2 リヤスポイラー取りはずし

- (1) コネクターを切り離す。
 - (2) ナット 3 個を取りはずす。
 - (3) スポイラー外周に保護テープ (プラスチックテープ) を貼る。
 - (4) 赤外線ランプなどでスポイラーを加温する。
- 〈参考〉 40～60℃で3～5分間。

- (5) マイティブラーにピアノ線をセットする。
- (6) ピアノ線で接着部を切断する。

- 注意**
- ・スポイラーを再使用する場合は、マイティブラーを極力ボデーに沿わせ、スポイラー端部を傷つけないようにする。
 - ・ストップランプのワイヤハーネスを切断しないようにする。

- (7) スポイラーのクリップ位置を、保護テープを貼ったスクレーパーでこじてクリップのかん合をはずす。
- (8) スポイラーを取りはずす。

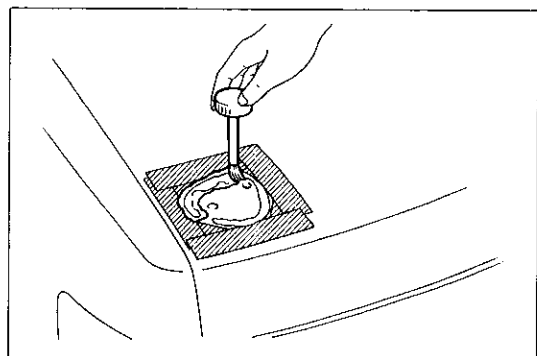
- 注意** スタッドボルトでボデーを傷つけない。

リヤスポイラー取り付け

1 車両側取り付け面およびスポイラー清掃

- (1) ボデーに残ったパッドの際いっぽいに保護テープ (プラスチックテープ) を貼る。

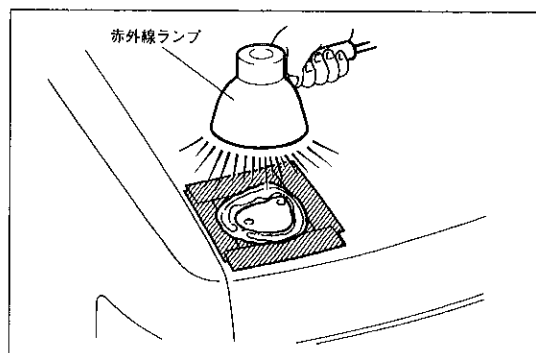
- 〈参考〉 ボデー保護のため、プラスチックテープの周囲にもマスキングペーパーなどを貼るとよい。



U 9803

- (2) リムーバーボンド7を必要量P.Pカップに入れ、ポリベラまたはハケを使用して、ボデーおよびスポイラーに残ったパッドにできるだけ厚く塗布する。

- 注意**
- ・リムーバーボンド7は、使用前に缶をよく振ってかく拌する。
 - ・リムーバーボンド7は、常乾塗膜には使用しない。
 - ・リムーバーボンド7が直接塗装面に付着すると、塗膜にふくれが生じるおそれがあるので、すみやかに拭き取る。
 - ・塗膜にふくれが生じた場合は、不具合部分を赤外線ランプで80℃に加熱し、4～5分毎にシンナーを含ませたウエスで押さえるようにして浸透させる作業を数回繰り返す。

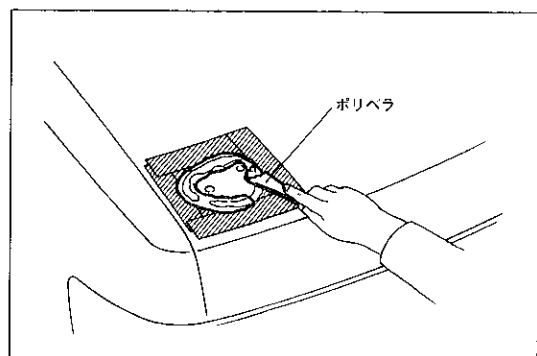


U 9804

- (3) 赤外線ランプなどでボデーおよびスポイラーに残ったパッドを加熱する。

- 注意** 表面が白くなるまで加熱すると、次工程でパッドがはがしにくくなるので、その前に加熱を中止する。

〈参考〉 40～60℃で3～5分間。

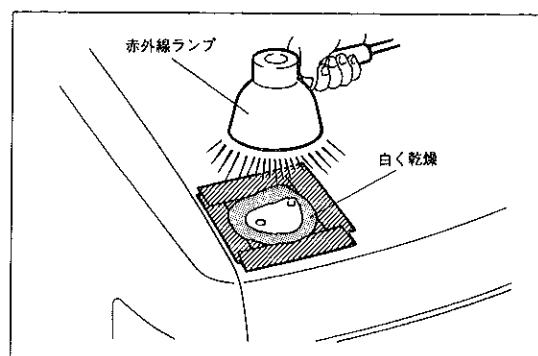


U 9805

- (4) ボデーおよびスポイラーに残ったパッドを、ポリベラを使用して削り取る。

- 注意** パッドの肉厚を十分薄くしてから次工程に移る。

- (5) ボデーおよびスポイラーに残ったパッドに、再度リムーバーボンド7を塗布する。

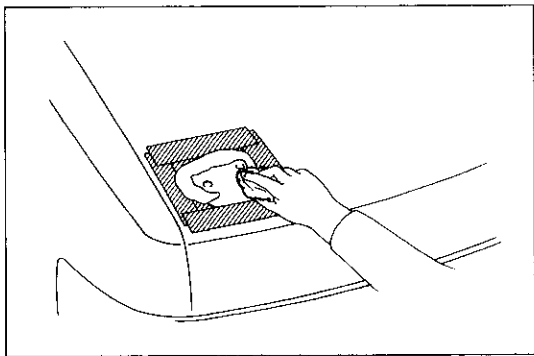


U 9806

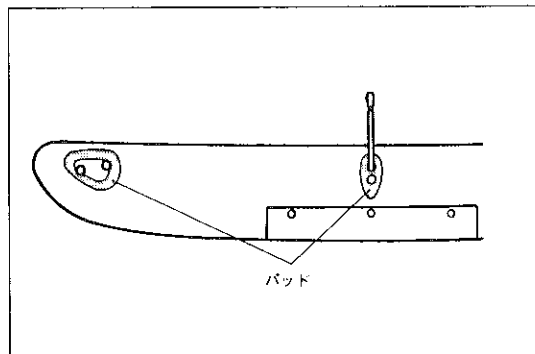
- (6) 赤外線ランプなどでボデーおよびスポイラーに残ったパッドを加熱する。

- 注意** パッドの内部まで乾燥させる。
(表面は白く乾燥する)

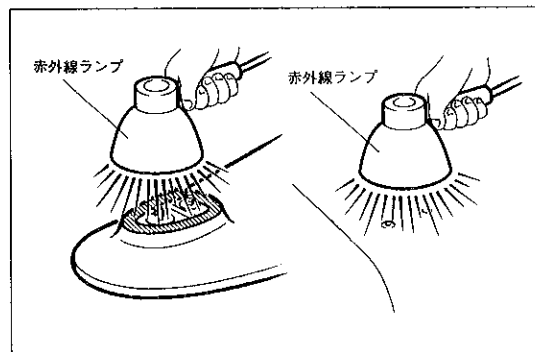
〈参考〉 40～60℃で10～15分間。



U9807



U9808



U9809

- (7) ボデーおよびスポイラーに残ったパッドをウエスなどでこすり取る。
- (8) (7)の作業後にパッドが残った場合は、リムーバーボンド7を塗布し、ポリベラでこすり取る。
- (9) プラスチックテープをはがし、ボデーおよびスポイラーを白ガソリンで清掃する。

2 スポイラー取り付け

- (1) スポイラー裏面にパッドを取り付ける。

- (2) スポイラーおよびボデー面を加温する。

＜参考＞ 40～60℃

- (3) パッドの離型紙を、接着面にふれないようにしてはがす。
- (4) スポイラーを車両にセットし、手で押して圧着する。

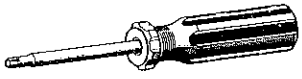
注意 スタッドボルトでボデーを傷つけない。

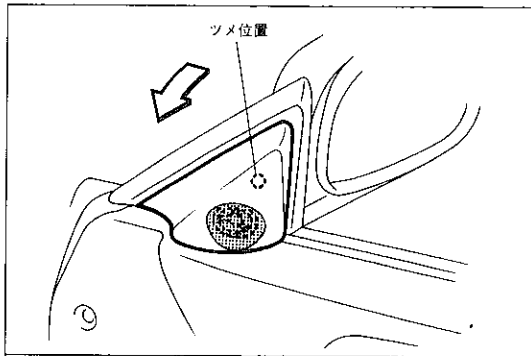
- (5) ナット3個を取り付ける。
- (6) コネクターを接続する。

3 ラグゲージコンパートメントドアカバー取り付け (寒冷地仕様車)

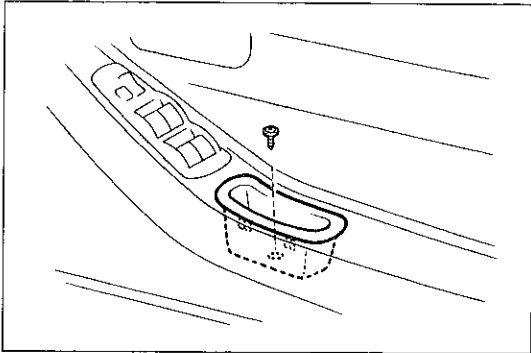
フロント & リヤドア

準 備 品

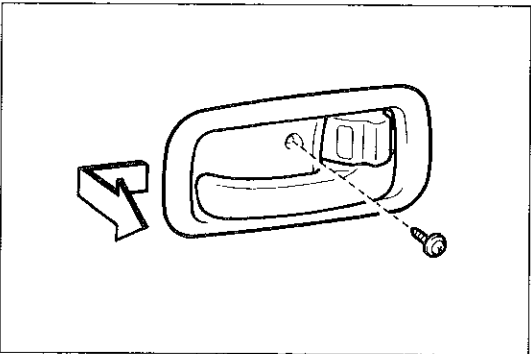
工 具	 09041-00020 トルクスドライバー T25	パワーウィンドウモーター脱着用
	 09060-20020 09060-20030 クリップリムーバー	クリップ取りはずし用
	六角レンチ 4 mm	ドアガラス調整用
油 脂 その他	ブチルテープセット	サービスホールカバー取り付け用 (交換時)
	キャッスル・ボデーグリース	各摺動部塗布用
	ガムテープ	サービスホールカバー取り付け用



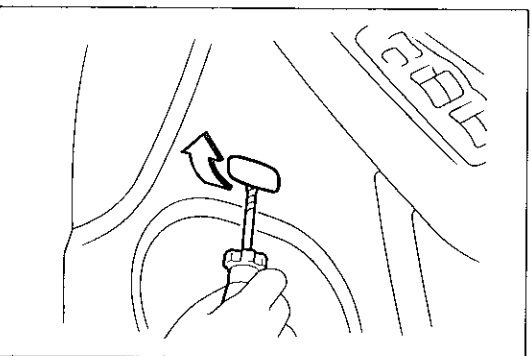
U9811



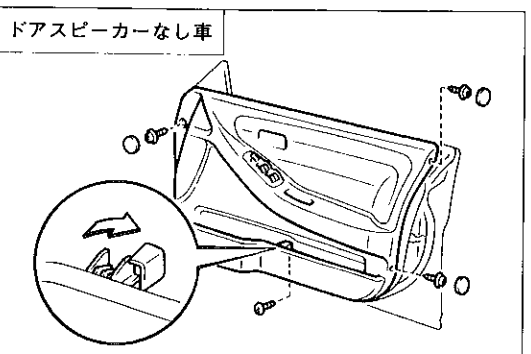
U9813



U9812



U9814



U9815

フロントドア分解

1 フロントロワーフレームブラケットガーニッシュ取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーでツメ位置をこじて、ガーニッシュを取りはずす。

2 ドアプルハンドル取りはずし

- (1) スクリューを取りはずし、プルハンドルを取りはずす。

3 ドアトリム取りはずし

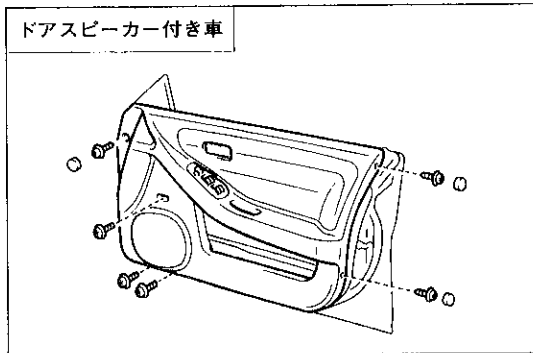
- (1) インサイドハンドル部のスクリューを取りはずす。
(2) インサイドハンドルを前方に押して取りはずす。

注意 コントロールリンクを切り離さない。

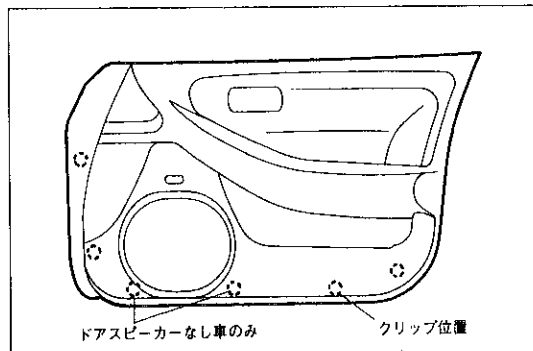
- (3) ⊖薄歯ドライバーで下部をこじて、ドアトリムプレートを取りはずす。(ドアスピーカー付き車)

- (4) スクリュー4本を取りはずす。(ドアスピーカーなし車)

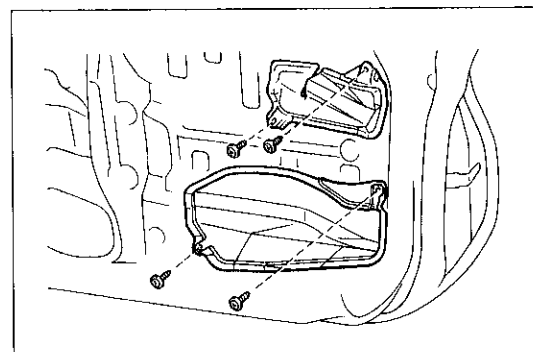
ドアスピーカー付き車



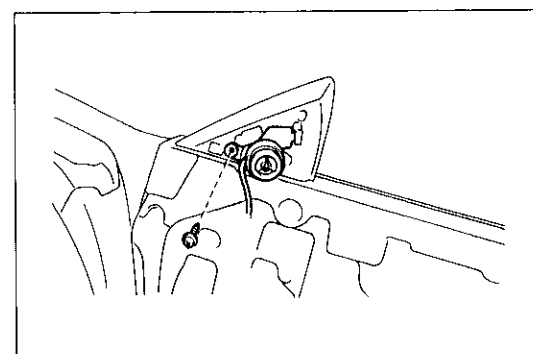
U9816



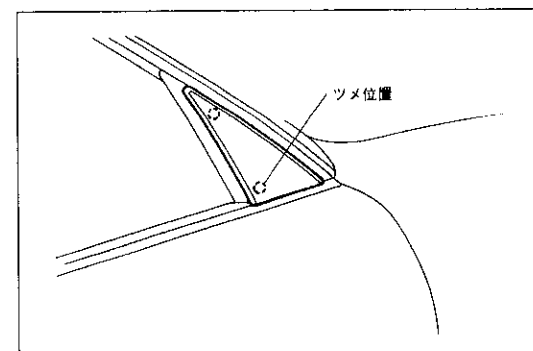
U9817



U9818



U9819



U9820

(5) スクリュー 6 本を取りはずす。(ドアスピーカー付き車)

(6) クリップのかん合をはずす。

(7) コネクターを切り離す。

(8) ドアトリムの穴よりインサイドハンドルを抜き取り、ドアトリムを取りはずす。

4 インサイドハンドル取りはずし

(1) コントロールリンク 2 本を切り離し、インサイドハンドルを取りはずす。

5 ドアトリム No.1 ブラケット取りはずし

(1) スクリュー 3 本をはずし、No.1 ブラケットを取りはずす。

6 ドアスピーカー取りはずし (ドアスピーカー付き車)

(1) ボルト 5 本およびコネクターを切り離し、ドアスピーカーを取りはずす。

7 サービスホールカバー取りはずし

(1) 各グロメットおよびワイヤーハースのクランプを取りはずす。

(2) プチルテープがドア側か、またはカバー側のどちらか一方に残るようにしてサービスホールカバーを取りはずす。

注意 カバーを破らない。(3) スクリュー 4 本をはずし、No.3 および No.4 カバーを取りはずす。
(ドアスピーカー付き車)

8 ツィータースピーカー取りはずし

(ツィータースピーカー付き車)

(1) スクリューをはずし、スピーカーを取りはずす。

(2) コネクターを切り離す。

9 アウターリヤビューミラー取りはずし (ドアミラー付き車)

(1) スクリュー 2 本を取りはずす。(ツィータースピーカー付き車)

(2) スクリュー 3 本を取りはずす。(ツィータースピーカーなし車)

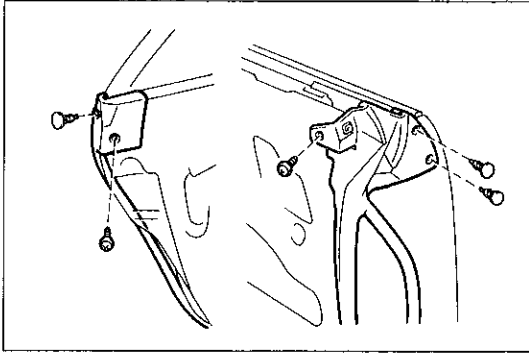
(3) コネクターを切り離し、アウターリヤビューミラーを取りはずす。

10 フロントロワーフレームアッパーカバー取りはずし

(フェンダーミラー付き車)

(1) スクリューを取りはずす。(ツィータースピーカーなし車)

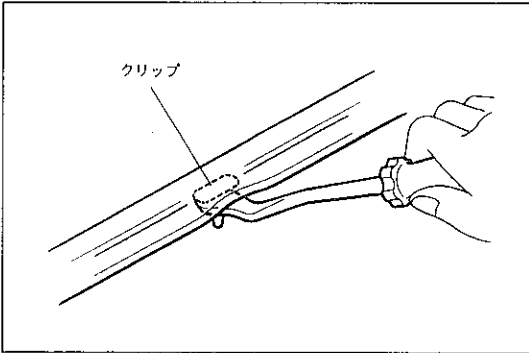
(2) 保護テープを貼った⊖ドライバーでツメ位置をこじて、カバーを取りはずす。



U9821

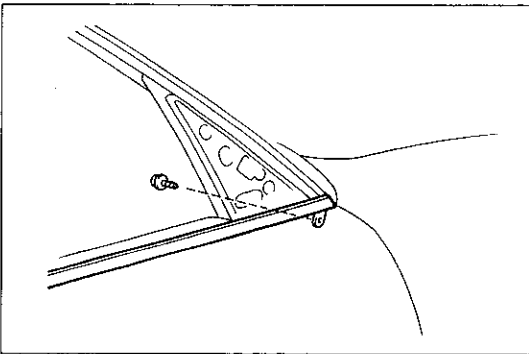
11 ドアウエザーストリップ取りはずし

- (1) スクリュー 2 本を取りはずす。
- (2) クリップリムーバーを使用して、クリップ 3 個を取りはずす。



U9822

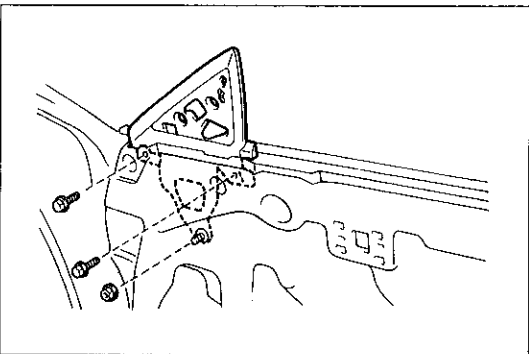
- (3) クリップリムーバーを使用してクリップのかん合をはずし、ウエザーストリップを取りはずす。



U9823

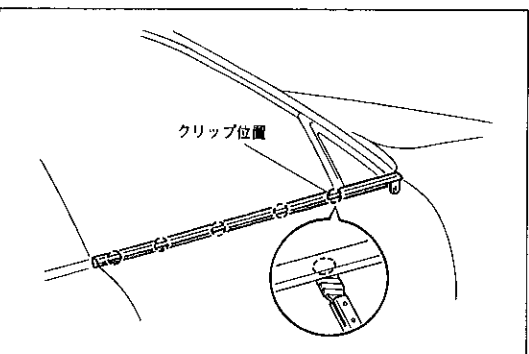
12 ドアベルトモールディング取りはずし

- (1) 室内側よりスクリューを取りはずす。



U9824

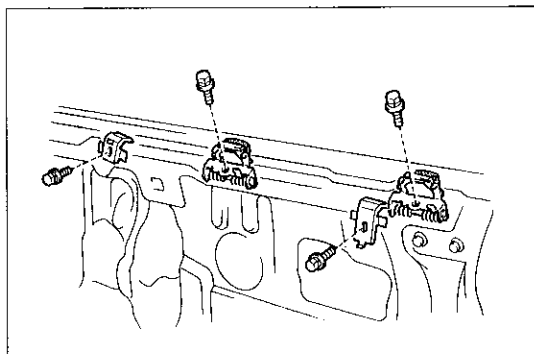
- (2) ドアミラーブラケット部のボルト 2 本およびナットを取りはずす。



U9825

- (3) モールディングのクリップ位置を、保護テープを貼ったスクレーパーでこじて取りはずす。

13 ドアミラーブラケット取りはずし



U 9826

14 アップerstopp取りはずし

(1) ボルト 2 本をはずし、アップerstopp 2 個を取りはずす。

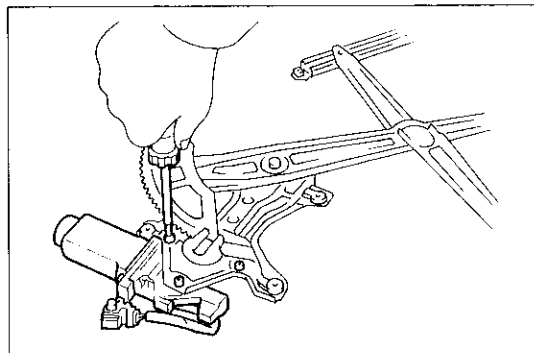
15 トリムサポート取りはずし

(1) ボルト 2 本をはずし、トリムサポート 2 個を取りはずす。

16 ドアガラス取りはずし

(1) ナット 2 個をはずし、ガラスを上方へ取りはずす。

17 ウィンドウレギュレーター取りはずし

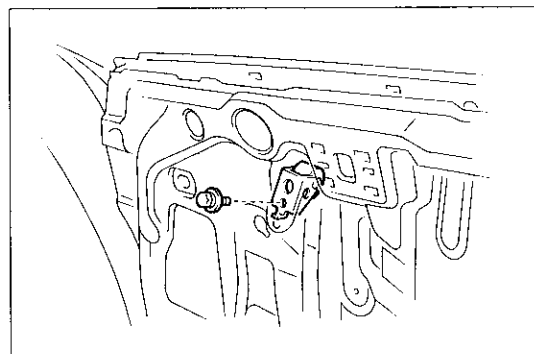


U 9827

18 パワーウィンドウモーター取りはずし

(1) モーター端子にバッテリー電圧をかけ、スパイラルスプリングが最も広がった状態にする。

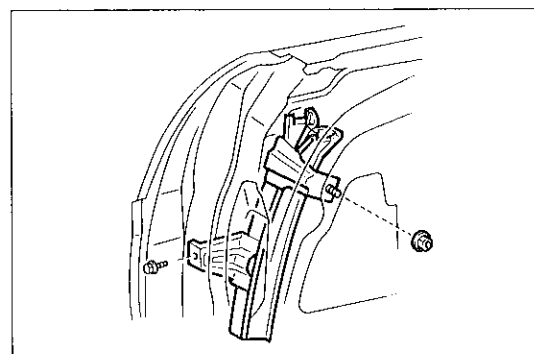
(2) トルクスドライバー T25 を使用してスクリュー 3 本を取りはずし、モーターを取りはずす。



U 9828

19 ドアガラスインナースタビライザー取りはずし

(1) ボルトをはずし、スタビライザーを取りはずす。



U 9829

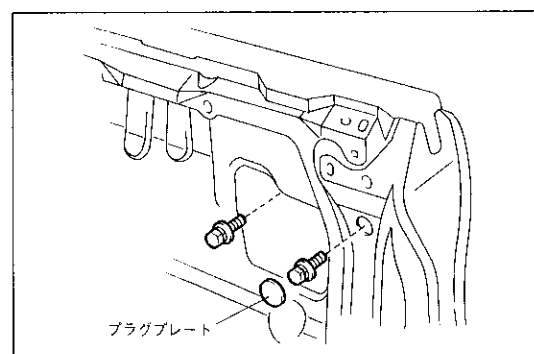
20 フロントローフレーム取りはずし

(1) ボルトおよびナットを取りはずし、ローフレームを取りはずす。

21 ドアウィンドウリヤガイド取りはずし

22 ロックリモートコントロールリンク取りはずし

23 インサイドロッキングリンク取りはずし



U 9830

24 アウトサイドハンドル取りはずし

(1) プラグプレートを取りはずす。

(2) リンク 2 本を切り離す。

(3) ボルト 2 本をはずし、アウトサイドハンドルを取りはずす。

25 ドアロックシリンダー取りはずし

26 ドアロック取りはずし

フロントドア組み付け

1 キヤッスル・ボデーグリース塗布

- (1) ウィンドウレギュレーターおよびドアロックの各摺動部にキヤッスル・ボデーグリースを塗布する。

2 ドアロック取り付け

3 ドアロックシリンダー取り付け

4 アウトサイドハンドル取り付け

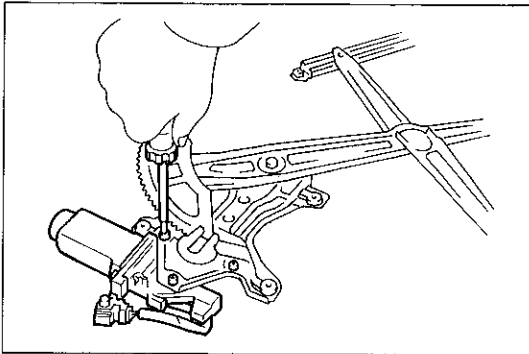
5 インサイドロッキングリンク取り付け

6 ロックリモートコントロールリンク取り付け

7 ドアウィンドウリヤガイド取り付け

8 フロントロワーフレーム取り付け

9 ドアガラスインナースタビライザー取り付け



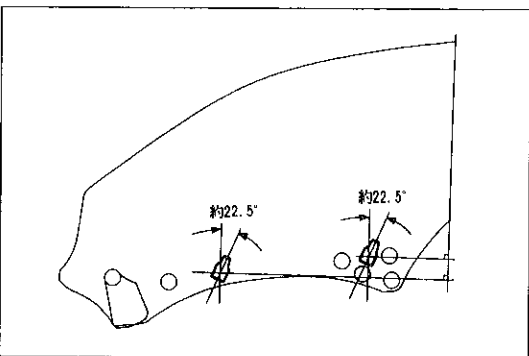
U9827

10 パワーウィンドウモーター取り付け

- (1) トルクスドライバー T25 を使用して、モーターをスクリュー 3 本で取り付ける。

＜参考＞ 新品のモーターはネジ加工されていませんが、セルフタッピング方式を採用しており、スクリューを締め込むことでネジ加工されます。

11 ウィンドウレギュレーター取り付け



U9831

12 ドアガラス取り付け

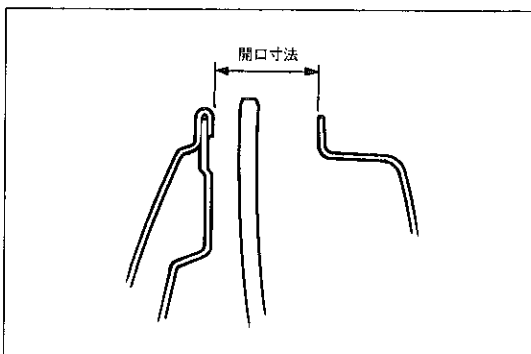
【注意】 メールスタビライザーは図の向きに取り付ける。

13 ドアトリムサポート取り付け

- (1) ボルト 2 本で、トリムサポート 2 個を取り付ける。

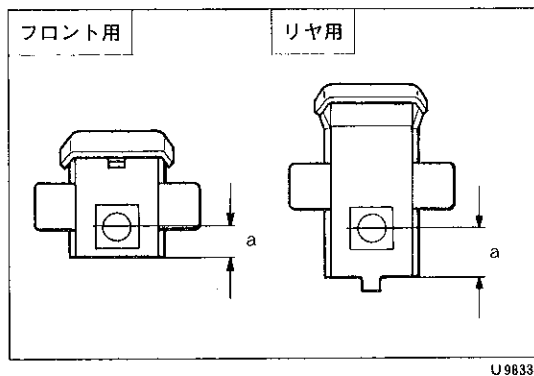
【注意】 トリムサポートは取りはずしたときと同じ箇所に付ける。

＜参考＞ トリムサポートは開口寸法により 3 種類あります。



U9832

刻印(右側用)	刻印(左側用)	開口寸法
1 R	1 L	31.9mm以下
2 R	2 L	31.9～33.9mm
3 R	3 L	33.9mm以上



14 アップerstopp取り付け

- (1) ボルト 2 本で、アップerstopp 2 個を取り付ける。

注意 アップerstoppは取りはずしたときと同じ箇所に取付ける。

- ＜参考＞**
- ・アップerstoppはボルト穴位置により、フロント用、リヤ用とも 3 種類あります。
 - ・ドアガラス建付け調整時にガラス上下方向の調整が必要な場合は選択して使用します。
 - ・ a 寸法が小さくなるとガラスが上方に移動します。

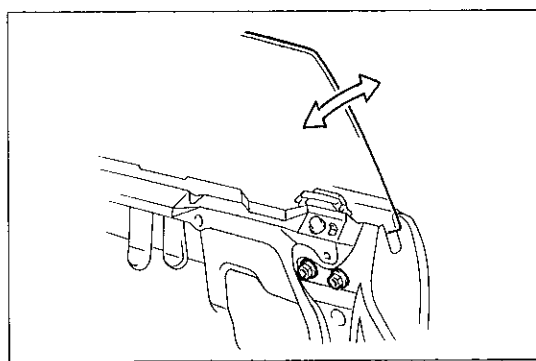
フ ロ ン ト 用		リ ヤ 用	
刻 印	a 寸法	刻 印	a 寸法
1	10mm	1	15mm
2	9 mm	2	14mm
3	8 mm	3	13mm

15 ドアミラーブラケット取り付け

- (1) ブラケットをパネルにセットする。

16 ドアベルトモールディング取り付け

- (1) クリップをモールディングに取り付ける。
- (2) クリップ位置をたたいて、モールディングを取り付ける。
- (3) ドアミラーブラケットをボルト 2 本およびナットで取り付ける。
- (4) 室内側よりスクリーンを取り付ける。



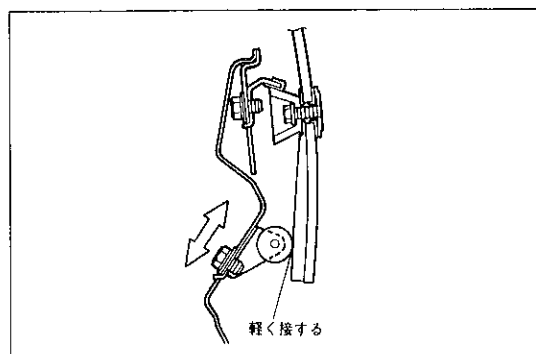
17 ドアガラス建付け調整

- (1) ガラス上端部横方向の調整を行う。

① ナット 2 個をゆるめ、六角レンチを使用し、スタッドボルトを回して調整する。

- (2) ガラス上下方向の調整

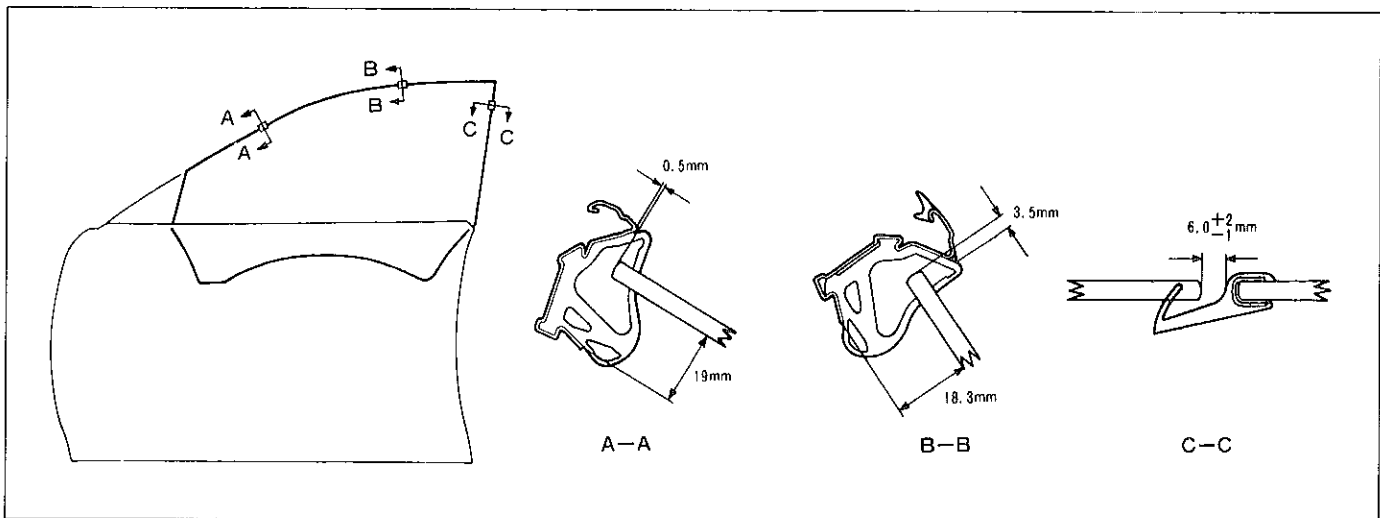
① ガラス上下方向の調整が必要な場合は、アップerstoppを選択して交換する。



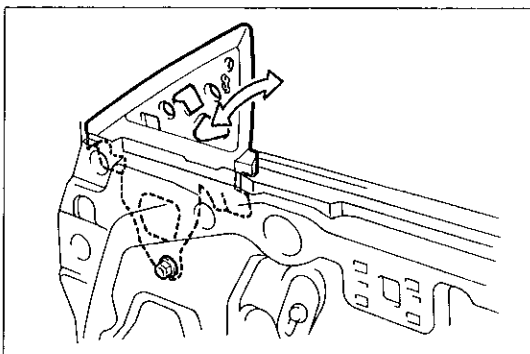
- (3) ガラス全閉時において、ガラスプレートとインナースタビライザーが軽く接触するようにボルトで固定する。

(4) 調整後、下記項目を確認する。

- ① ドアを閉めてガラスを全閉にしたとき、またはガラスを全閉状態でドアを閉めたとき、図に示すA-A、B-B、C-C断面の状態になること。
- ② リヤドアガラス全閉状態でフロントドアガラスを上げたとき、フロントドアガラス後部がリヤドアウィンドウフロントウエザーストリップに無理なく摺動し、ウエザーストリップの内側にこないこと。
- ③ ガラス全閉状態でフロントドアを開閉したとき、フロントドアガラス後端上部とリヤドアウィンドウフロントウエザーストリップが引っ掛からないこと。
- ④ ガラス全閉状態でドアを閉めたとき、ルーフサイドウエザーストリップをかみ込まないこと。また、フロントドアガラスがリヤドアウィンドウフロントウエザーストリップの内側にこないこと。
- ⑤ フロントピラー部、ルーフサイド部では、ガラス端外側面がウエザーストリップと接し、車両外側からガラス端が見えないこと。
- ⑥ ガラス上昇時、ガラスとルーフサイドウエザーストリップが平行になり、アッパーストップ 2 個が同時に当たること。
- ⑦ ガラスは全域にわたり、円滑に上下作動すること。
- ⑧ ガラス半開時、ガラスのガタが大きくないこと。



U 9836



U 9837

18 ドアミラーブラケット建付け調整

- (1) ブラケット下部のナットをゆるめ、スタットボルトを回して横方向の調整を行う。

基 準 ドアガラスと傾きが一致していること

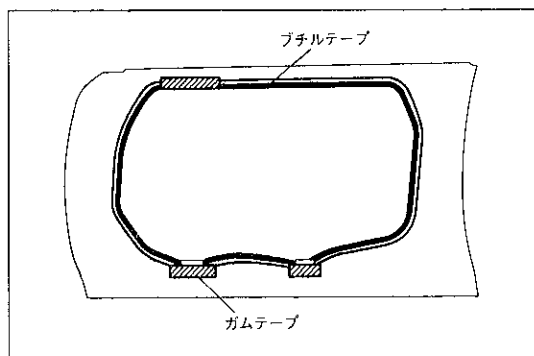
19 ドアウエザーストリップ取り付け

20 フロントロワーフレームアッパーカバー取り付け

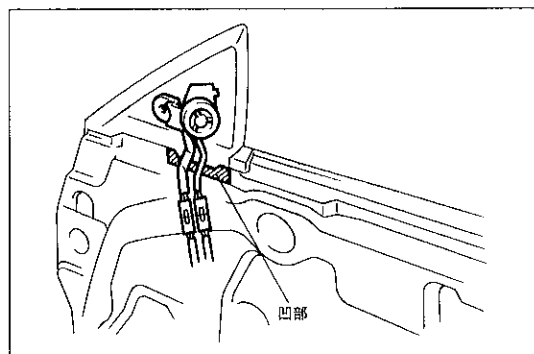
(フェンダーミラー付き車)

21 アウトサイドミラー取り付け (ドアミラー付き車)

22 ツィータースピーカー取り付け (ツィータースピーカー付き車)



U9838



U9839

23 サービスホールカバー取り付け

- (1) スクリュー 4 本で、Na.3およびNa.4カバーを取り付ける。(ドアスピーカー付き車)
- (2) 図のようにシールしてサービスホールカバーを取り付ける。
- (3) 各グロメットおよびワイヤハーネスのクランプを取り付ける。

24 ドアスピーカー取り付け (ドアスピーカー付き車)

25 ドアトリムNo.1ブラケット取り付け

26 インサイドハンドル取り付け

- (1) 2 本のコントロールリンクにインサイドハンドルを取り付ける。

27 ドアトリム取り付け

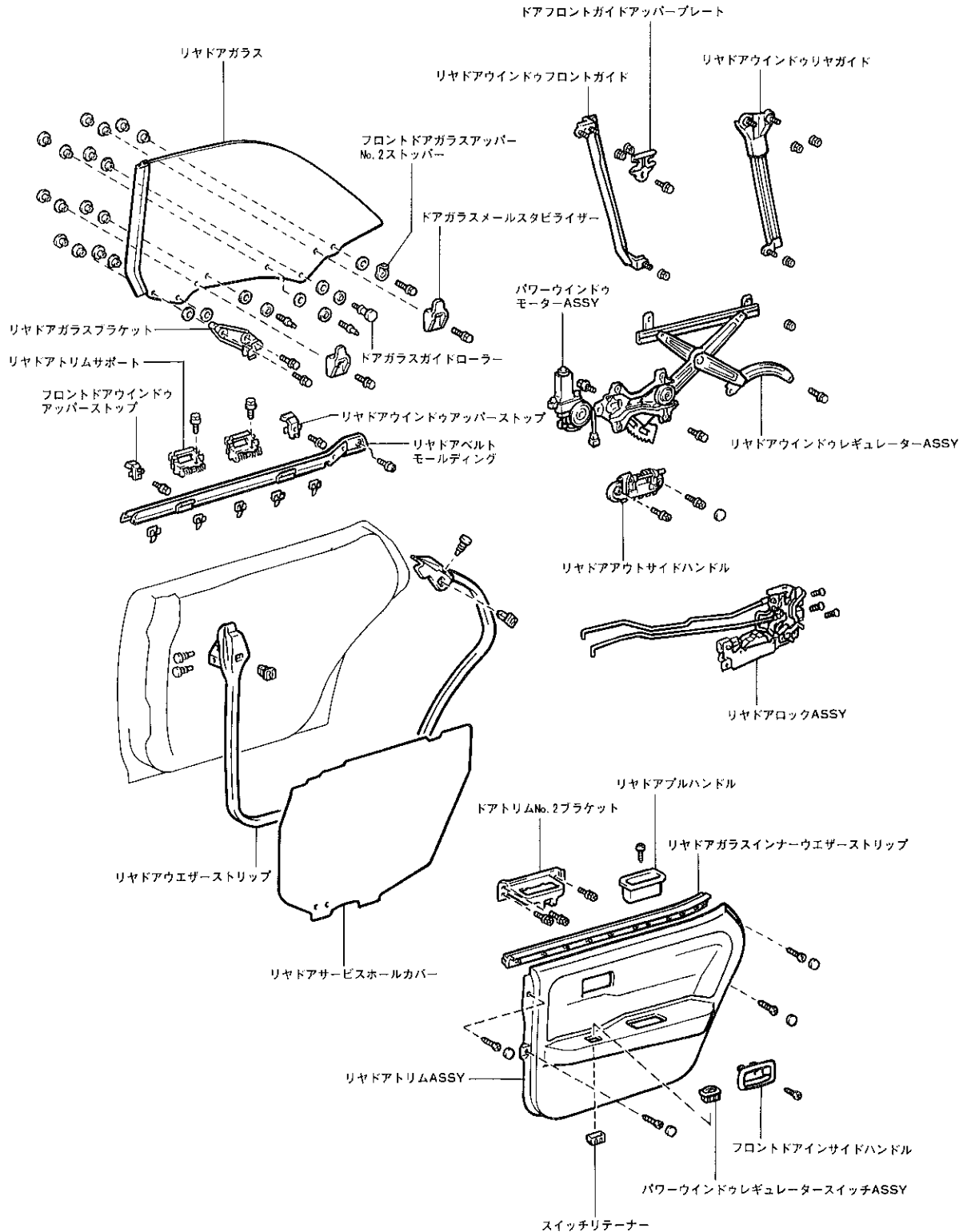
注意 ドアミラーおよびツイータースピーカーのワイヤハーネスがインナーパネルの凹部にあることを確認し、ドアトリムを取り付ける。

28 ドアプルハンドル取り付け

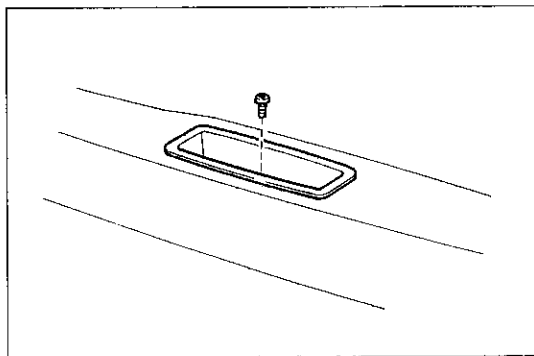
29 フロントロワーフレームブラケットガーニッシュ取り付け

リヤドア

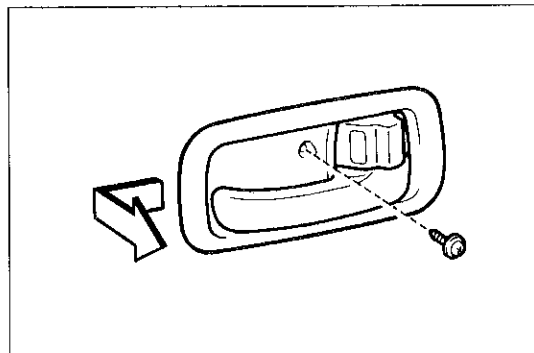
分解構成図



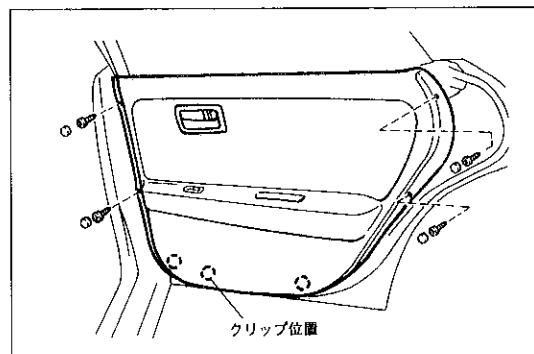
U 9840



U9841



U9812



U9842

リヤドア分解

1 ドアプルハンドル取りはずし

- (1) スクリューをはずし、プルハンドルを取りはずす。

2 ドアトリム取りはずし

- (1) インサイドハンドル部のスクリューを取りはずす。
(2) インサイドハンドルを前方に押して取りはずす。

注意 コントロールリンクを切り離さない。

- (3) スクリュー4本を取りはずす。
(4) クリップのかん合をはずす。
(5) コネクターを切り離す。
(6) ドアトリムの穴よりインサイドハンドルを抜き取り、ドアトリムを取りはずす。

3 インサイドハンドル取りはずし

- (1) コントロールリンク2本を切り離し、インサイドハンドルを取りはずす。

4 ドアトリムNo.2ブラケット取りはずし

- (1) スクリュー3本をはずし、ブラケットを取りはずす。

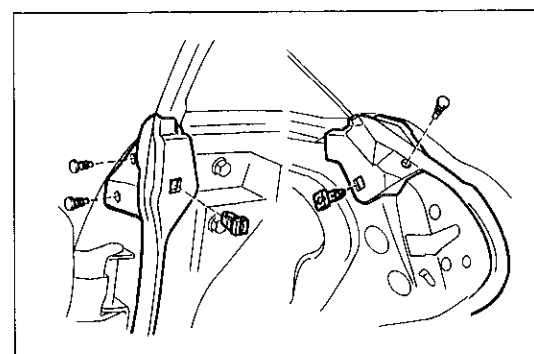
5 サービスホールカバー取りはずし

- (1) 各グロメットおよびワイヤハーネスのクランプを取りはずす。
(2) プチルテープがドア側か、またはカバー側のどちらか一方に残るようにしてサービスホールカバーを取りはずす。

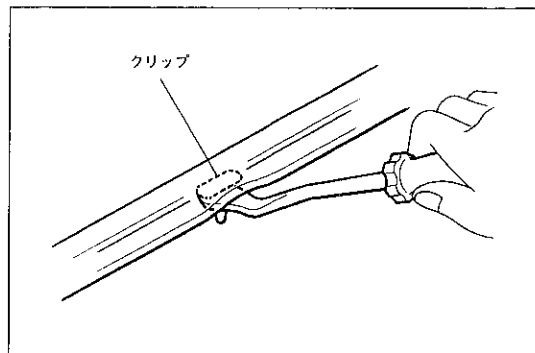
注意 カバーを破らない。

6 ドアウエザーストリップ取りはずし

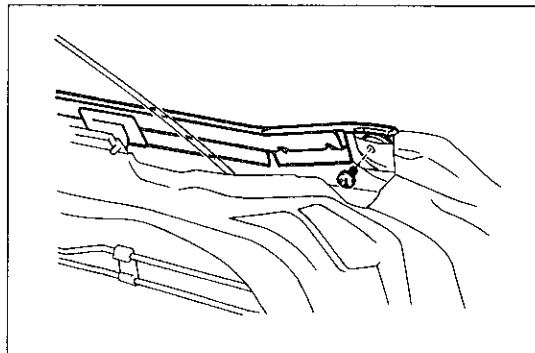
- (1) クリップリムーバーを使用して、クリップ3個およびグロメット2個を取りはずす。



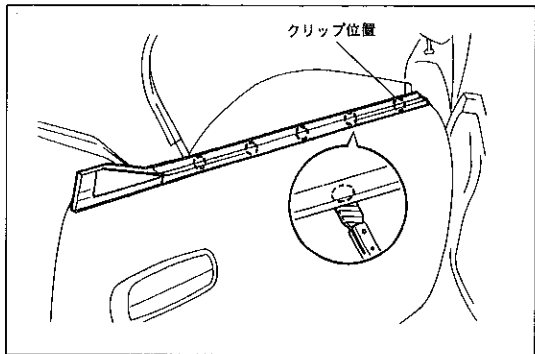
U9843



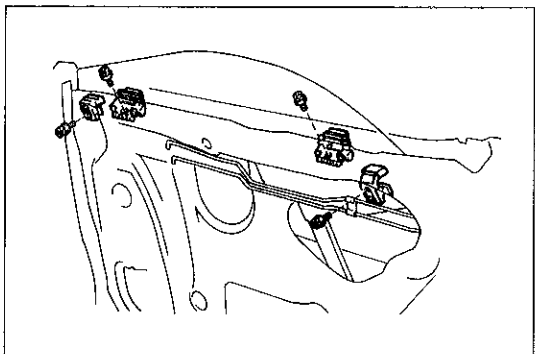
U9822



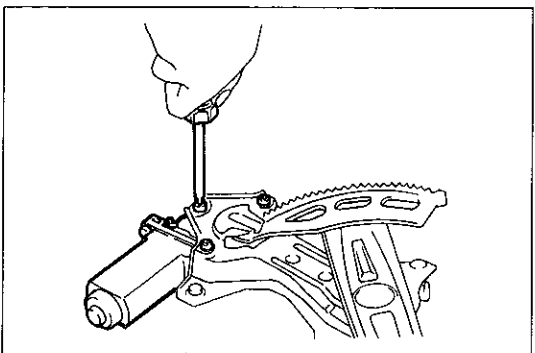
U9844



U9845



U9846



U9847

- (2) クリップリムーバーを使用してクリップのかん合をはずし、ウエザーストリップを取りはずす。

7 ドアベルトモールディング取りはずし

- (1) スクリューを取りはずす。

- (2) モールディングのクリップ位置を、保護テープを貼ったスクレーパーでこじて取りはずす。

8 アップーストップ取りはずし

- (1) ボルト 2 本をはずし、アップーストップ 2 個を取りはずす。

9 トリムサポート取りはずし

- (1) ボルト 2 本をはずし、トリムサポート 2 個を取りはずす。

10 ドアガラス取りはずし

- (1) ナット 2 個をはずし、ガラスを上方へ取りはずす。

11 ドアウインドウフロントガイド取りはずし

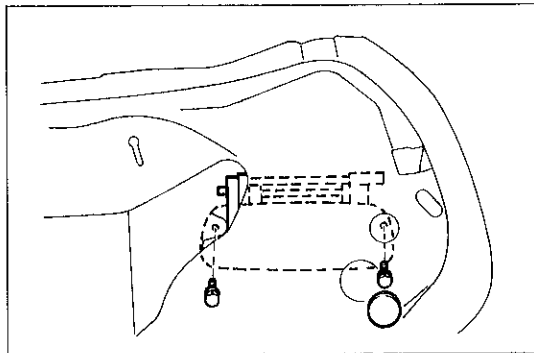
12 ドアウインドウリヤガイド取りはずし

13 ウインドウレギュレーター取りはずし

14 パワーウインドウモーター取りはずし

- (1) モーター端子にバッテリー電圧をかけ、スパイラルスプリングが最も広がった状態にする。
- (2) トルクスドライバート25を使用してスクリュー 3 本を取りはずし、モーターを取りはずす。

15 ドアロック取りはずし



U9848

16 アウトサイドハンドル取りはずし

- (1) プラグプレートを取りはずす。
- (2) ボルト 2 本をはずし、アウトサイドハンドルを取りはずす。

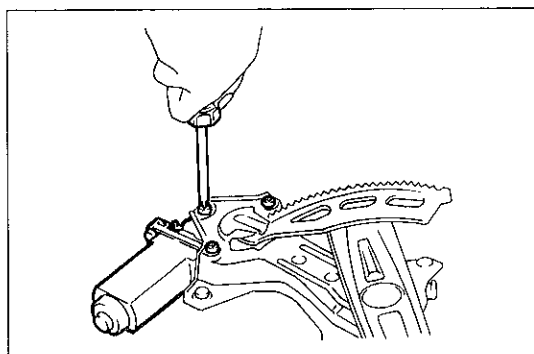
リヤドア組み付け

1 キヤッスル・ボデーグリース塗布

- (1) ウィンドウレギュレーターおよびドアロックの各摺動部にキヤッスル・ボデーグリースを塗布する。

2 アウトサイドハンドル取り付け

3 ドアロック取り付け



U9847

4 パワーウィンドウモーター取り付け

- (1) トルクスドライバー T25 を使用して、モーターをスクリュー 3 本で取り付ける。

＜参考＞ 新品のモーターはネジ加工されていませんが、セルフタッピング方式を採用しており、スクリューを締め込むことでネジ加工されます。

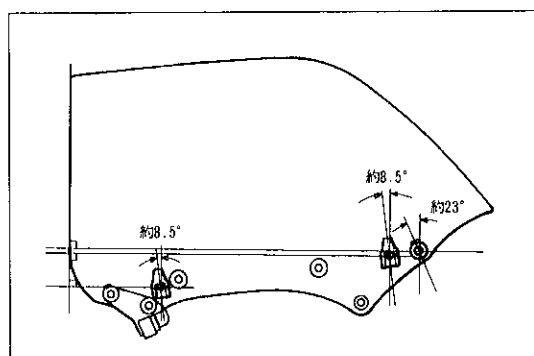
5 ウィンドウレギュレーター取り付け

6 ドアウィンドウリヤガイド取り付け

7 ドアウィンドウフロントガイド取り付け

8 ドアガラス取り付け

注意 メールスタビライザーおよびアッパーNo.2ストップは図の向きに取り付ける。



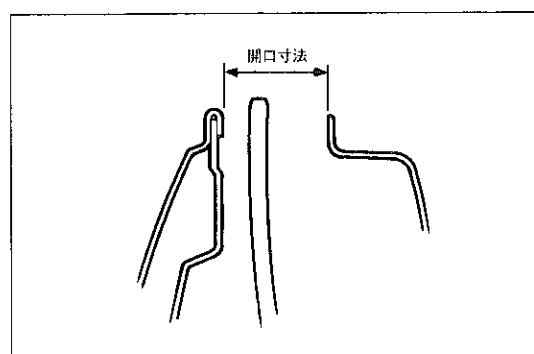
U9849

9 ドアトリムサポート取り付け

- (1) ボルト 2 本で、トリムサポート 2 個を取り付ける。

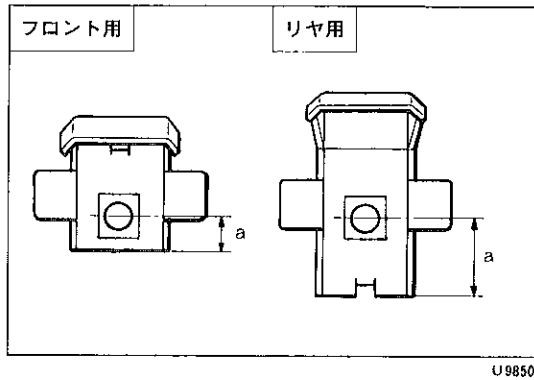
注意 トリムサポートは取りはずしたときと同じ箇所に付ける。

＜参考＞ トリムサポートは開口寸法により 3 種類あります。



U9832

刻 印	開口寸法
1	31.9mm以下
2	31.9～33.9mm
3	33.9mm以上



10 アッパーストップ取り付け

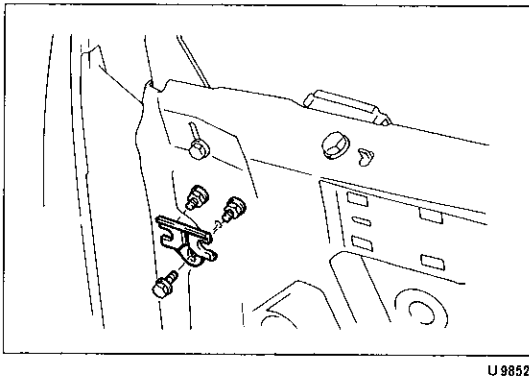
- (1) ボルト 2 本で、アッパーストップ 2 個を取り付ける。

注意 アッパーストップは取りはずしたときと同じ箇所に取付ける。

- ＜参考＞**
- ・アッパーストップはボルト穴位置により、フロント用、リヤ用とも 3 種類あります。
 - ・ドアガラス建付け調整時にガラス上下方向の調整が必要な場合は選択して使用します。
 - ・ a 寸法が小さくなるとガラスが上方に移動します。

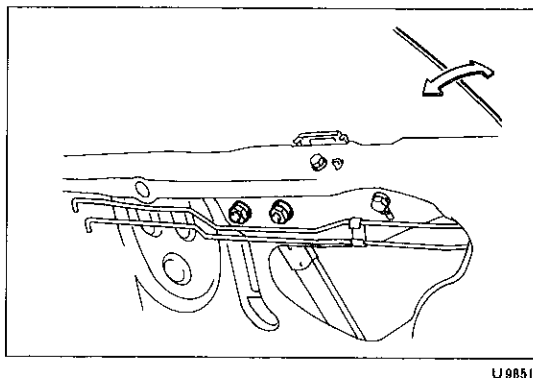
フロント用		リヤ用	
刻 印	a 寸法	刻 印	a 寸法
1	10mm	1	22mm
2	9 mm	2	21mm
3	8 mm	3	20mm

11 ドアベルトモルディング取り付け

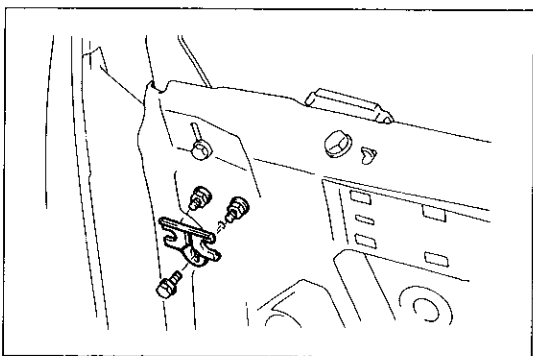


12 ドアガラス建付け調整

- (1) ボルトをはずし、アッパープレートを取りはずす。
 (2) フロントガイド上部のナット 2 個をゆるめる。



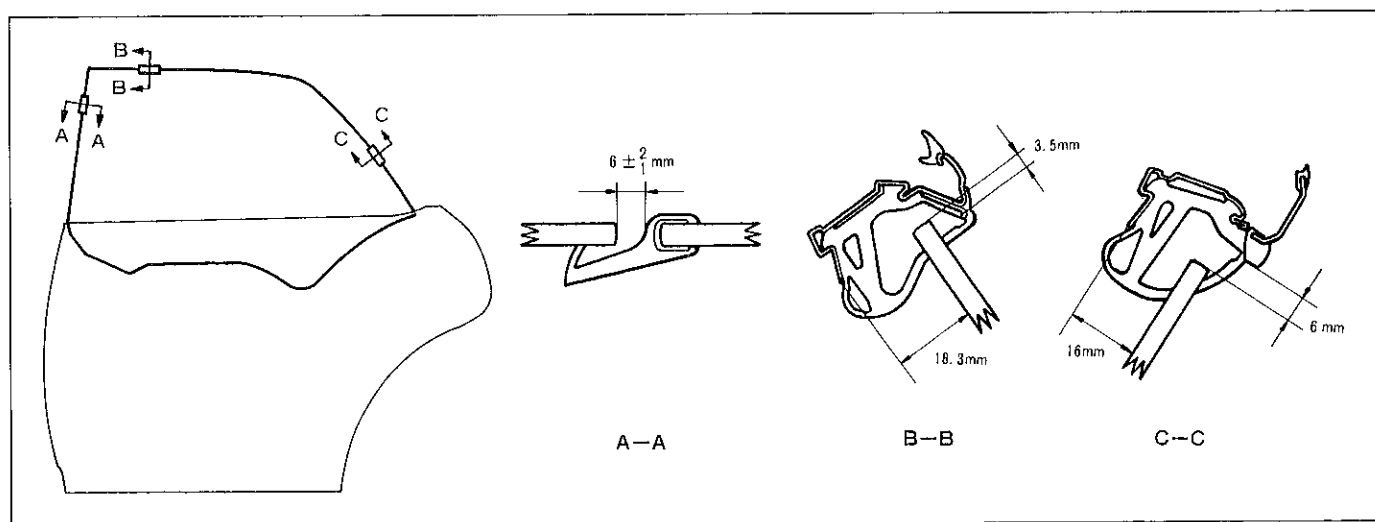
- (3) ガラス上端部横方向の調整を行う。
 ① リヤガイド上部のナット 2 個をゆるめ、六角レンチを使用し、スタッドボルトを回して調整する。
 (4) ガラス上下方向の調整を行う。
 ① ガラス上下方向の調整が必要な場合は、アッパーストップを選択して交換する。



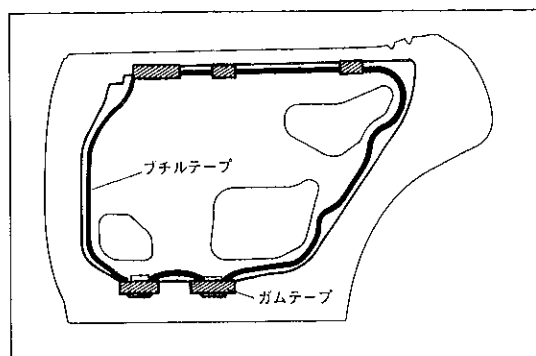
- (5) フロントガイド上部のナット 2 個を、ナットがパネルに接するまで締める。
 (6) ボルトでアッパープレートを取り付ける。

(7) 調整後、下記項目を確認する。

- ① ドアを閉めてガラスを全閉にしたとき、またはガラスを全閉状態でドアを閉めたとき、図に示すA-A、B-B、C-C断面の状態になること。
- ② リヤドアガラス全閉状態でフロントドアガラスを上げたとき、フロントドアガラス後部がリヤドアウィンドウフロントウエザーストリップに無理なく摺動し、ウエザーストリップの内側にこないこと。
- ③ ガラス全閉状態でフロントドアを開閉したとき、フロントドアガラス後端上部とリヤドアウィンドウフロントウエザーストリップが引っ掛からないこと。
- ④ ガラス全閉状態でドアを閉めたとき、ルーフサイドウエザーストリップをかみ込まないこと。また、フロントドアガラスがリヤドアウィンドウフロントウエザーストリップの内側にこないこと。
- ⑤ ルーフサイド部では、ガラス端外側面がウエザーストリップと接し、車両外側からガラス端が見えないこと。
- ⑥ ガラス上昇時、ガラスとルーフサイドウエザーストリップが平行になり、アッパーストップ2個が同時に当たること。
- ⑦ ガラスは全域にわたり、円滑に上下作動すること。
- ⑧ ガラス半開時、ガラスのガタが大きいこと。



U9853



U9854

13 ドアウエザーストリップ取り付け

14 サービスホールカバー取り付け

- (1) 図のようにシールしてサービスホールカバーを取り付ける。
- (2) 各グロメットおよびワイヤハーネスのクランプを取り付ける。

15 ドアトリムNo.2ブラケット取り付け

16 インサイドハンドル取り付け

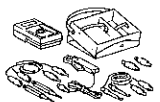
- (1) 2本のコントロールリンクにインサイドハンドルを取り付ける。

17 ドアトリム取り付け

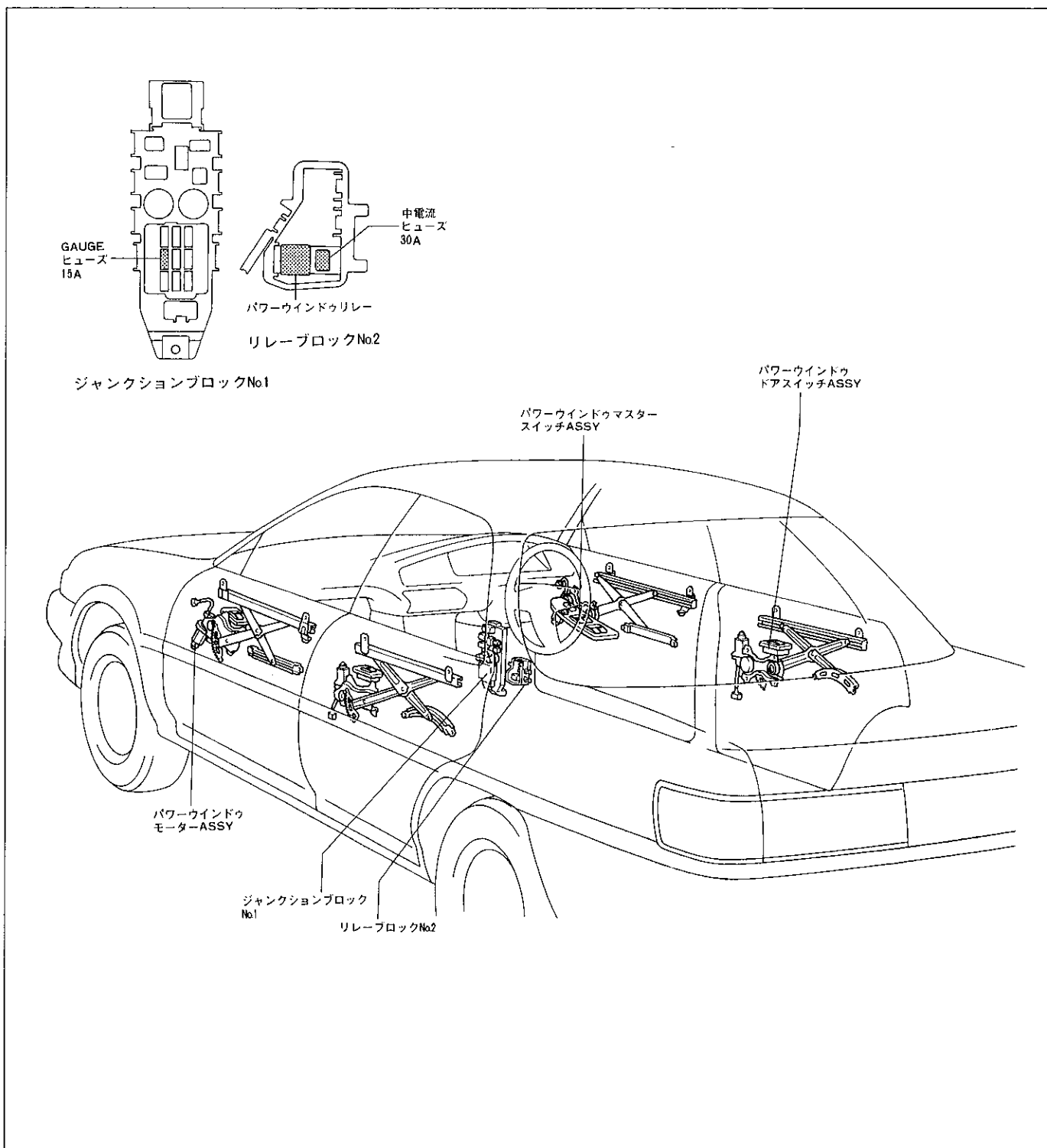
18 ドアプルハンドル取り付け

パワーウィンドウ

準 備 品

計 器	 09082-00012 トヨタエレクトリカルテスター	車体点検用
-----	---	-------

部品配置図



U9999

単体点検

パワーウィンドウマスタースイッチ

1 パワーウィンドウマスタースイッチ導通点検

(1) マスタースイッチ各端子間の導通を点検する。

基 準

ウィンドウロックスイッチ部

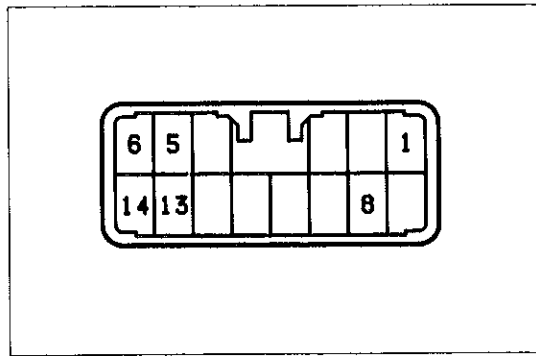
○—○導通あり

端 子		5	6	2	7	9	10	11	12
切り替え	NORMAL	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○
	LOCK	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○

マニュアルスイッチ部

○—○導通あり

スイッチ		FR・RH						FR・LH						RR・RH						RR・LH					
端子		13	14	1	8	5	6	13	14	9	2	5	6	13	14	11	12	5	6	13	14	10	7	5	6
切り替え	UP	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○
	OFF	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○
	DOWN	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○	○—○



S-14-2-B

2 パワーウィンドウマスタースイッチ作動点検

(1) 導通点検の結果、正常と判断した場合に行う。

(2) 下記点検要領で各端子とボデーアース間の導通、電圧を点検する。なお、表中の“接続切り車両側”はコネクタの接続を切り離し車両側のコネクタで点検することを表し、“コネクタ接続”はコネクタを接続した状態で点検することを表す。

基 準

測定コネクタ 条件	端 子	項目	点 検 条 件	基 準	基準外の場合の 不具合箇所
接続切り車両 側	5	導通	常 時	導通あり	車 両 側
	6				
	13	電圧	IGスイッチ OFF→ON	0 V→10～14 V	
	14				

測定コネクタ 条件	端 子	項 目	点 検 条 件	基 準	基準外の場合の 不具合箇所
コネクタ接続	8	電圧	IGスイッチ ON, マスタースイッチ運転席用スイッチ OFF→DOWN (マニュアル操作)	0 V→9 V以上	マスタースイ ッチ
	8	電圧	IGスイッチ ON, 運転席ドアガラス全閉→マスタースイッチ 運転席用スイッチ DOWN (オート操作)→ドアガラス全開	0 V→9 V以上 →0 V	
	1	電圧	IGスイッチ ON, マスタースイッチ運転席用スイッチ OFF→UP (マニュアル操作)	0 V→9 V以上	
	1	電圧	IGスイッチ ON, 運転席ドアガラス全開→マスタースイッチ 運転席用スイッチ UP (オート操作)→ドアガラス全開	0 V→9 V以上 →0 V	

パワーウィンドウドアスイッチ

1 パワーウィンドウドアスイッチ導通点検

(1) ドアスイッチ各端子間の導通を点検する。

基 準

○—○導通あり

端 子	6	5	1	3	4
切り替え					
UP	○—○		○—○		
OFF		○—○	○—○		○—○
DOWN	○—○	○—○	○—○		○—○

パワーウィンドウモーター

1 パワーウィンドウモーター作動点検

(1) 各端子にバッテリー電圧を加えたときの、モーターの作動を点検する。

基 準

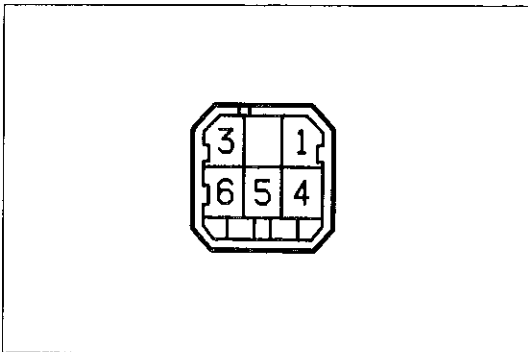
測 定 条 件	モーターの種類	回 転 方 向 (駆動ギヤに正対して)
バッテリー⊕↔端子1	右側ドア	右回転
バッテリー⊖↔端子2	左側ドア	左回転
バッテリー⊕↔端子2	右側ドア	左回転
バッテリー⊖↔端子1	左側ドア	右回転

2 パワーウィンドウモーター内サーキットブレーカー作動点検

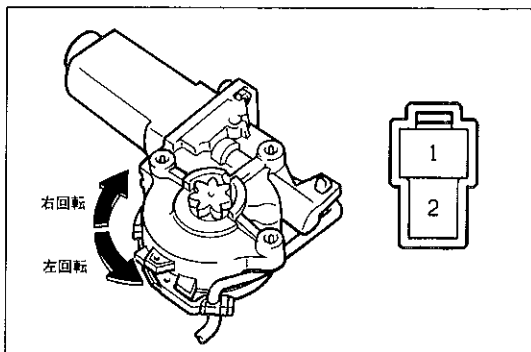
注意 パワーウィンドウモーターを車両に組み付けた状態で行う。

(1) 遮断点検を行う。

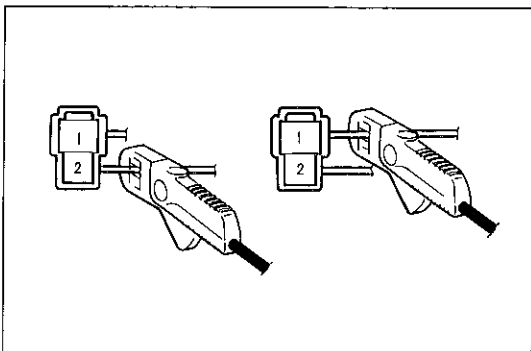
① 端子1または2のワイヤハーネスに、テスターのDC200 A
プローブをセットする。



S-6-2-B



UB202 H-2-2

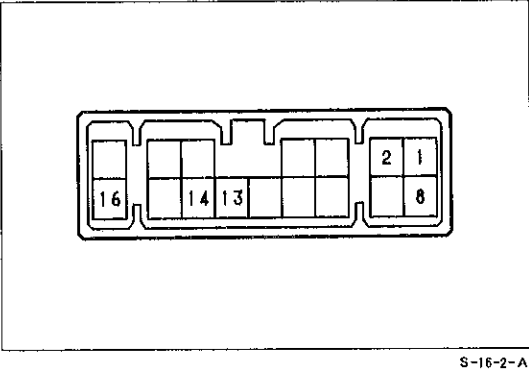


H1430

- ② ウィンドウガラスを全閉位置にする。
- ③ 全閉約1分後、再度パワーウィンドウスイッチをUPにしたときの電流が、約16～23 Aから0 Aに変化する時間を点検する。

注意 全閉約1分後、最初のスイッチ UP操作時に点検する。
基準 約4～40秒

- (2) 復帰点検を行う。
- ① 遮断点検後ただちにパワーウィンドウスイッチをDOWNにしたとき、モーターがDOWN側に回転し始める時間を確認する。
- 基準** 約60秒以内



ドアコントロールリレー

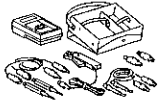
- 1 キーオフリレー(ドアコントロールリレー内)作動点検
- (1) 下記点検要領で各端子とボデーアース間の導通、電圧を点検する。なお、表中の“接続切り車両側”はコネクターの接続を切り離し車両側のコネクタで点検することを表し“コネクタ接続”はコネクタを接続した状態で点検することを表す。

基準

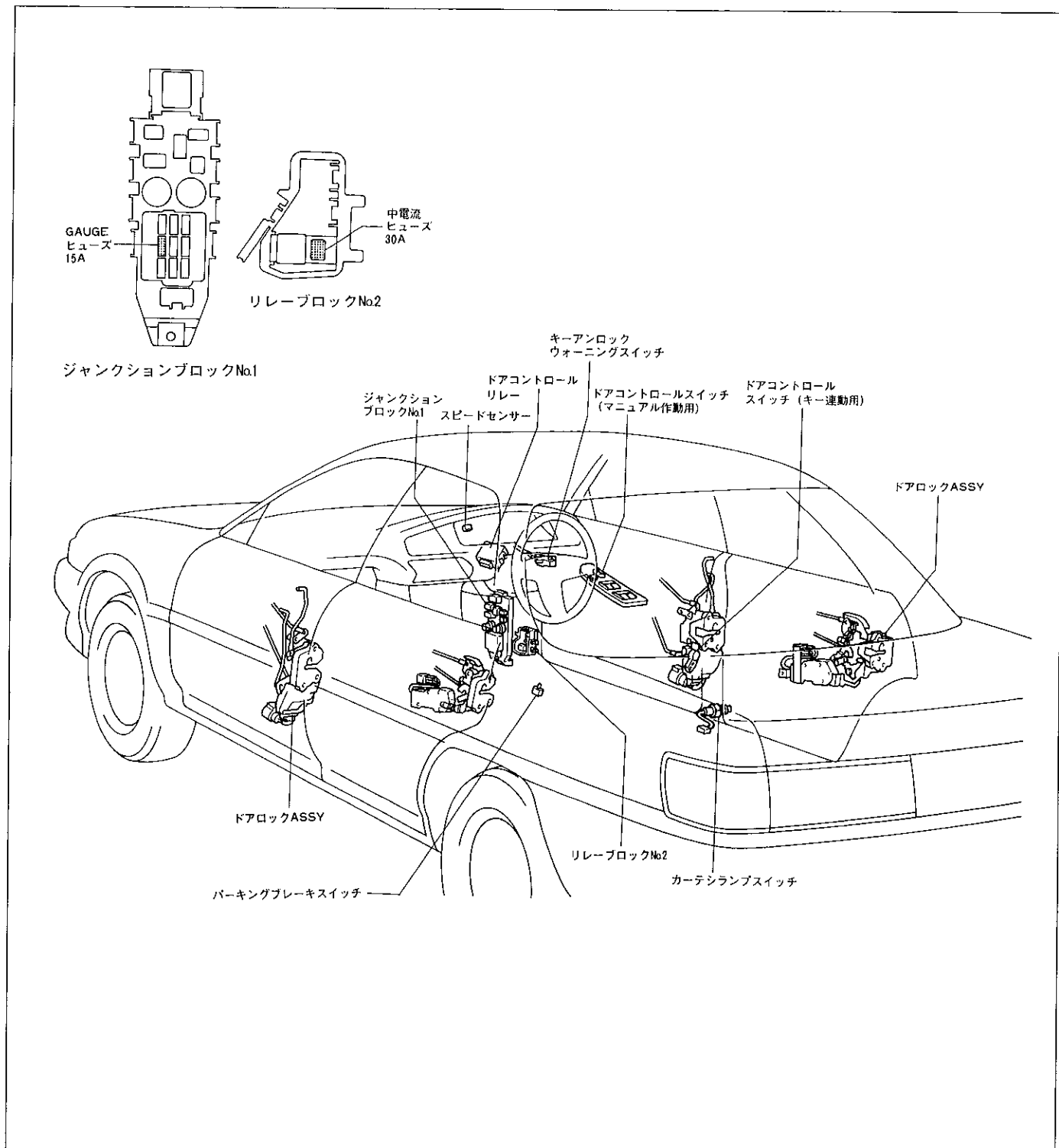
測定コネクタ条件	端子	項目	点検条件	基準	基準外の場合の不具合箇所
接続切り車両側	8	電圧	常時	10～14 V	車両側
	1	電圧	IGスイッチ OFF→ON	0 V→10～14 V	
	16	導通	常時	導通あり	
	2	電圧	運転席ドア閉→開	10～14 V→0 V	
コネクタ接続	14	電圧	IGスイッチ ON, マスタースイッチ運転席用スイッチ OFF→UP	0 V→9 V以上	ドアコントロールリレー
	13	電圧	運転席ドア閉, IGスイッチ OFF→ON	0 V→9 V以上	
	13	電圧	運転席ドア閉, IGスイッチ ON後OFF→運転席ドア開→運転席ドア閉→運転席ドア開	0 V→9 V以上→0 V→0 V	
	13	電圧	運転席ドア閉でIGスイッチ ON後運転席ドア開→IGスイッチ OFF→運転席ドア閉→運転席ドア開	9 V以上→9 V以上→0 V→0 V	

電気式ドアロック

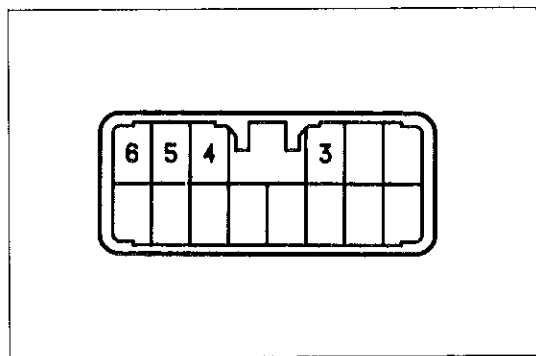
準 備 品

計 器	 09082-00012 トヨタエレクトリカルテスター	単体点検用
-----	---	-------

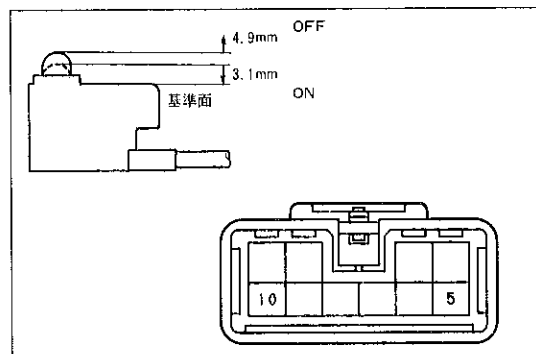
部品配置図



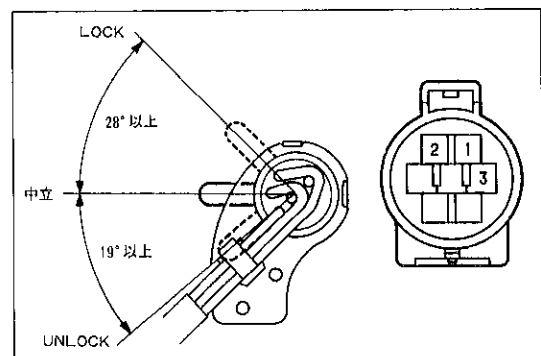
W0001



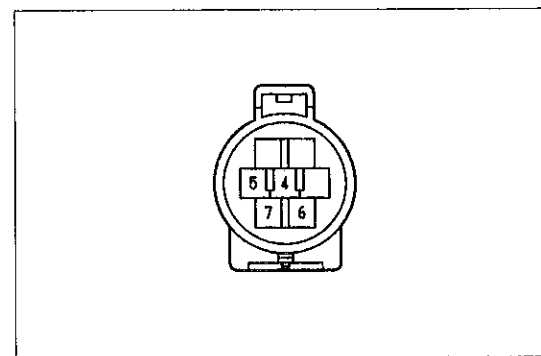
S-14-2-B



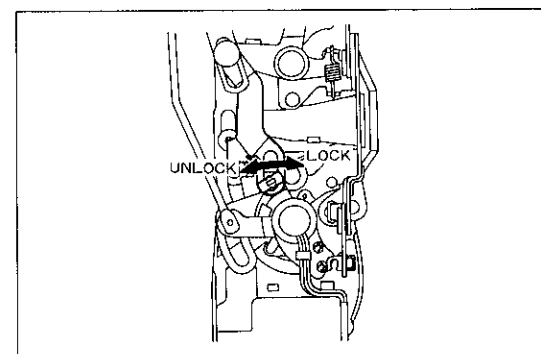
H0415 e-10-2-B



U8203 1e-7-2



1e-7-2



W0002

単体点検

ドアコントロールスイッチ(マニュアル作動用)

1 ドアコントロールスイッチ導通点検

- (1) スイッチ各端子間の導通を点検する。

基 準

○—○導通あり

端子 スイッチ	3	4	5	6
LOCK	○—○		○—○	○—○
OFF				
UNLOCK		○—○	○—○	○—○

キーアンロックウォーニングスイッチ

1 キーアンロックウォーニングスイッチ導通点検

- (1) ロッド各位置における5-10端子間の導通を点検する。

基 準

ロッド突出量が基準面から4.9mm以上……導通なし

ロッド突出量が基準面から3.1mm以下……導通あり

ドアコントロールスイッチ(キー連動用)

1 ドアコントロールスイッチ導通点検

- (1) アーム各位置における各端子間の導通を点検する。

基 準

○—○導通あり

端子 スイッチ	3	2	1
LOCK	○—○	○—○	
中立位置			
UNLOCK		○—○	○—○

ドアロック(ドアコントロールモーター)

1 ドアロック作動 & 導通点検

- (1) ドアロック内のモーターの端子間にバッテリー電圧を加えたときのドアロックの作動点検とモーターの端子間の導通を点検する。

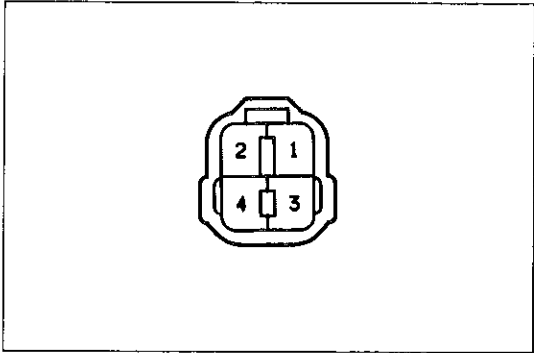
注意

導通点検は、運転席ドアモーターおよびオートドアロック付き車の全ドアモーターを行う。

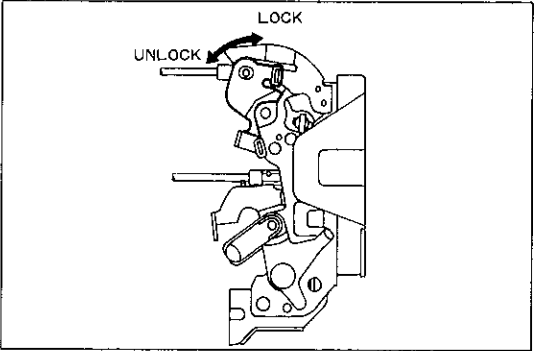
基 準

フロントドア

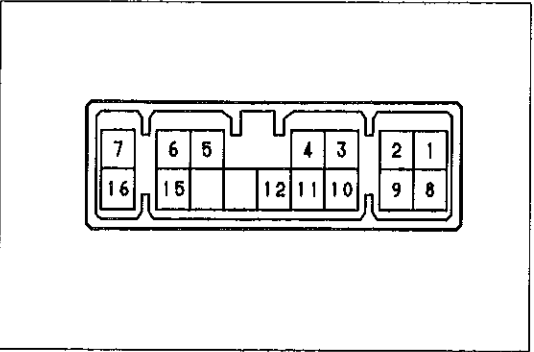
接 続	作 動
バッテリー⊕↔7端子	ドアロックがLOCK状態
バッテリー⊖↔5端子	4-6端子間導通なし
バッテリー⊕↔5端子	ドアロックがUNLOCK状態
バッテリー⊖↔7端子	4-6端子間導通あり



IS-4-2-B



W0003



S-16-2-A

リヤドア

接 続	作 動
バッテリー⊕↔4端子 バッテリー⊖↔2端子	ドアロックがLOCK状態 1-3端子間導通なし
バッテリー⊕↔2端子 バッテリー⊖↔4端子	ドアロックがUNLOCK状態 1-3端子間導通あり

ドアコントロールリレー

1 ドアコントロールリレー点検

- (1) コネクターを切り離し車両側コネクター 3-4 端子間に導通があることを点検する。
- (2) 下記点検要領で各端子とボデーアース間の導通、電圧を点検する。なお、表中の“接続切り車両側”はコネクターの接続を切り離し、車両側のコネクターで点検することを表し“コネクター接続”はコネクターを接続した状態で点検することを表す。

基 準

測定コネクタ 条件	端 子 番 号	項 目	点 検 条 件	基 準	基準外の場合 の不具合箇所
接 続 切 り 車 両 側	8	電 圧	常 時	10~14V	車 両 側
	16	導 通	常 時	導通あり	
	1	電 圧	IGスイッチ ON→OFF	10~14V→0V	
	6	導 通	ドアロックノブ LOCK→UNLOCK	導通なし→あり	
	5*	導 通	運転席以外全ドア ロック→アンロック	導通なし→あり	
	2	電 圧	運転席ドア閉→開	10~14V→0V	
	7	導 通	ワイヤレスドアロックリモートコントロール付き車は、ワイヤレス ドアロックメインスイッチをOFF(システム作動停止)にする。 ステアリングアウェイ機構付き車は、チルトステアリングスイッチ をOFF(システム作動停止)にする。IGキーを差し込む→抜く	導通あり→なし	
	10	導 通	ドアコントロールスイッチ OFF→LOCK	導通なし→あり	
	11	導 通	ドアコントロールスイッチ OFF→UNLOCK	導通なし→あり	

*1……オートドアロック付き車のみ。

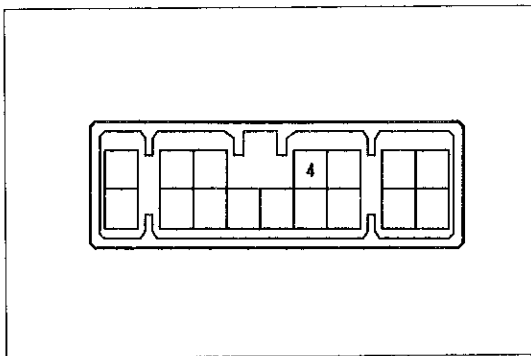
測定コネクタ 条件	端 子 番 号	項 目	点 検 条 件	基 準	基準外の場合 の不具合箇所
接 続 切 り 車 両 側	12	導 通	運転席ドアキーシリンダーをキーでLOCK状態保持→それ以外	導通あり→なし	車 両 側
	11	導 通	運転席ドアキーシリンダーをキーでUNLOCK状態保持→それ以外	導通あり→なし	
	15*	電 圧	IGスイッチ ON、フロントホイールをゆっくり回転	1.5V以下～5V 以上変化	
	9*	導 通	IGスイッチ OFF、パーキングブレーキレバー引く→解除	導通あり→なし	
コ ネ ク タ ー 接 続	4	パルス	ドアコントロールスイッチ OFF→LOCK	なし→1回発振*2	リレー側
	3	パルス	ドアコントロールスイッチ OFF→UNLOCK	なし→1回発振*2	
	3	パルス	IGキーを差し込み、運転席ドア開、運転席ドアUNLOCK→LOCK	なし→1回発振*2	
	3	パルス	IGキーを差し込み、運転席ドア開、ドアコントロールスイッチ OFF→LOCK	なし→2回発振*3	
	3	パルス	IGキーを差し込む、運転席ドア開状態→キーレスロック (キーレスロック時から継続してアウトサイドハンドルを引いた まましているとキーレスロック後の1回発振後0.8秒経過時に再 度1回発振する。)	0V→1回発振*4 (ドア開時から0.8秒後) 1回発振*2 (0.8秒後) →1回発振*2	
	3	パルス	IGキーを抜く、運転席ドアキーレスロック後ドアコントロール スイッチ OFF→UNLOCK→IGキーを差し込みIGスイッチ ONま たは運転席ドア開後、ドアコントロールスイッチ OFF→UNLOCK	0V→0V→0V →1回発振*2	
	3	パルス	運転席ドア閉、IGキーを抜く、運転席ドアキーシリンダーをキーで LOCK後ドアコントロールスイッチ OFF→UNLOCK→IGキー を差し込みIGスイッチ ONまたは運転席ドア開後、ドアコントロ ールスイッチ OFF→UNLOCK	0V→0V→0V →1回発振*2	

*1……オートドアロック付き車のみ。

*2……“1回発振”とは0.2秒間約12V電圧を示す。

*3……“2回発振”とは、1回目の発振はロック信号の逆起電圧のため起こるもので微少電圧です。2回目の発振は、0.2秒間約12V電圧で、キーとじ込み防止信号です。

*4……キーレスロックを阻止するアンロック信号



S-16-2-A

- (3) 下記点検要領で各端子とボデーアース間の電圧を点検する。なお、コネクターは接続した状態で行う。(オートドアロック付き車)

基 準

端子番号	項 目	点 検 条 件	基 準
4	パルス	車両停止→車速20～26km/hで走行	なし→1回発振*
4	パルス	車速27km/hで走行→いずれかのドアロックノブをアンロック	なし→1回発振*

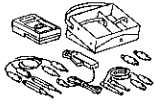
*……“1回発振”とは0.2秒間約12V電圧を示す。

＜参考＞ (2)の点検を行って正常で、(3)の点検を行って異常がある場合は、リレー不良が考えられる。

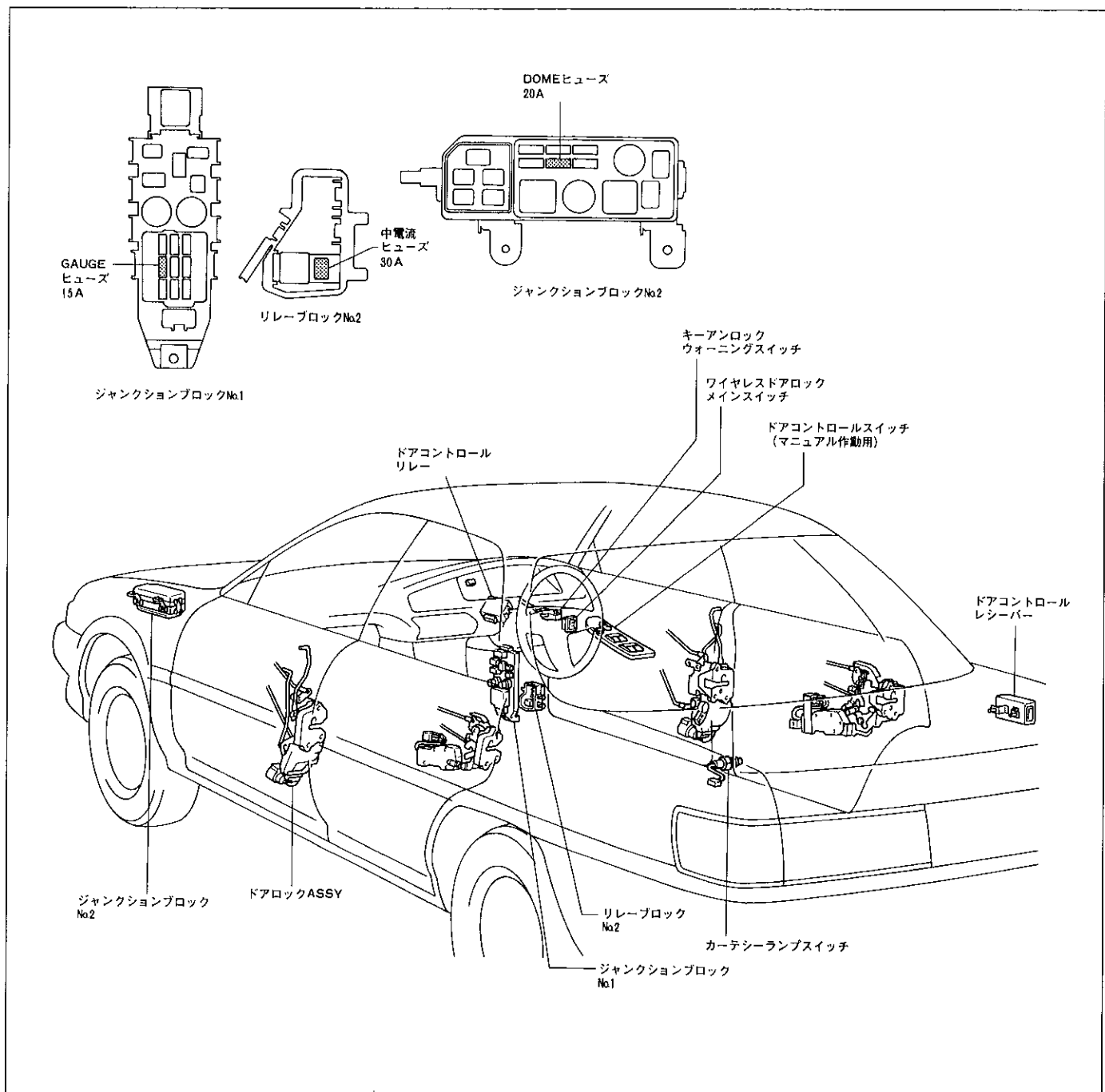
ワイヤレスドアロック

リモートコントロール

準備品

計 器	 09082-00012 トヨタエレクトリカルテスター	単体点検用
油 脂 その他	乾電池1.5V×2本	ドアコントロールトランスミッター点検用

部品配置図



W0055

機能点検

＜参考＞ 本文中に記載の“スイッチ”とは、ドアコントロールトランスミッターに内蔵された送信機のスイッチを示す。

ワイヤレスドアロックリモートコントロール点検

1 基本機能点検

- (1) ワイヤレスドアロックメインスイッチがON状態でスイッチを操作すると全ドアがロック、アンロック作動し、メインスイッチがOFF状態ではスイッチ操作をしても全ドアがロック、アンロック作動しないことを点検する。
- (2) リモートコントロール作動範囲内において、スイッチを押すと全ドアがロック、アンロックすることを点検する。ただし、3－(1)、4－(1)、6－(1)の状態を除く。
- (3) 運転席ドアがアンロックの場合、スイッチを押すと全ドアがロックして、運転席ドアがロックの場合、スイッチを押すと全ドアがアンロックすることを点検する。

2 オートロック機能点検

- (1) スイッチを押して全ドアをアンロックにした後、30秒以内にどのドアも開かなければ自動的に全ドアをロックして、30秒以内にいずれかのドアを開くと自動的にロックしないことを点検する。

3 スイッチ誤操作防止機能点検

- (1) イグニッションキーシリンダーにキーを差し込んだ状態では、スイッチを押してもロック、アンロック作動しないことを点検する。

4 ドアロックチャタリング防止機能点検

- (1) スイッチを押し続けた状態では全ドアがロックまたはアンロックの1回作動しかせず、連続的にロック、アンロックを繰り返さないことを点検する。ただし、スイッチから指を離して再びスイッチを押すまで、0.5秒以上の間隔をおけば次のロックまたはアンロック作動を行うことを点検する。

5 ドアロックの繰り返し機能点検

- (1) 全ドアアンロック状態から、いずれかのドアコントロールノブの動きを強制的に阻止した状態でスイッチを押したとき、全ドアのロック作動を2回繰り返すことを点検する。
- (2) オートロック機能作動時に、いずれかのドアコントロールノブの動きを強制的に阻止したとき、その阻止されたドアのロック作動を2秒間隔で2回繰り返すことを点検する。

6 ドア開・半ドア時作動停止機能点検

- (1) いずれかのドアが半ドアまたは開かれている時に、スイッチ操作をしても作動しないことを点検する。

7 セキュリティー機能点検

＜参考＞ ワイヤレスドアロックリモートコントロールには、以上の1～6の機能の他にセキュリティー機能Ⅰとセキュリティー機能Ⅱの2種類がありますが、点検を行うには同機種の送信機を必要とするため、点検可能な整備工場のみ行ってください。以下にその機能を説明します。

- (1) セキュリティー機能Ⅰの機能を下記に示す。

車両側のレシーバーとトランスミッターにはそれぞれのペアごとに固有の識別コード（ID）が与えられており、ペアの異なるレシーバーとトランスミッター間では遠隔操作はできない。

- (2) セキュリティー機能Ⅱの機能を下記に示す。

同機種のトランスミッターで識別コードの異なる電波を10分間に10種類以上レシーバーが受信するとレシーバーの受信機能を停止する。受信停止状態になった場合、ドアをアンロックにするか、ドアを開けるか、イグニッションキーシリンダーにキーを差し込むと受信機能停止状態を解除する。

トラブルシューティング

このトラブルシューティングは、ワイヤレスドアロックコントロールのロック、アンロック（遠隔）操作の作動不良のみの点検項目を記載しています。

また、不具合現象が特定の地域にだけ発生する場合は、その発生する地域で点検を行ってください。

トラブルシューティングの進め方

1 前点検

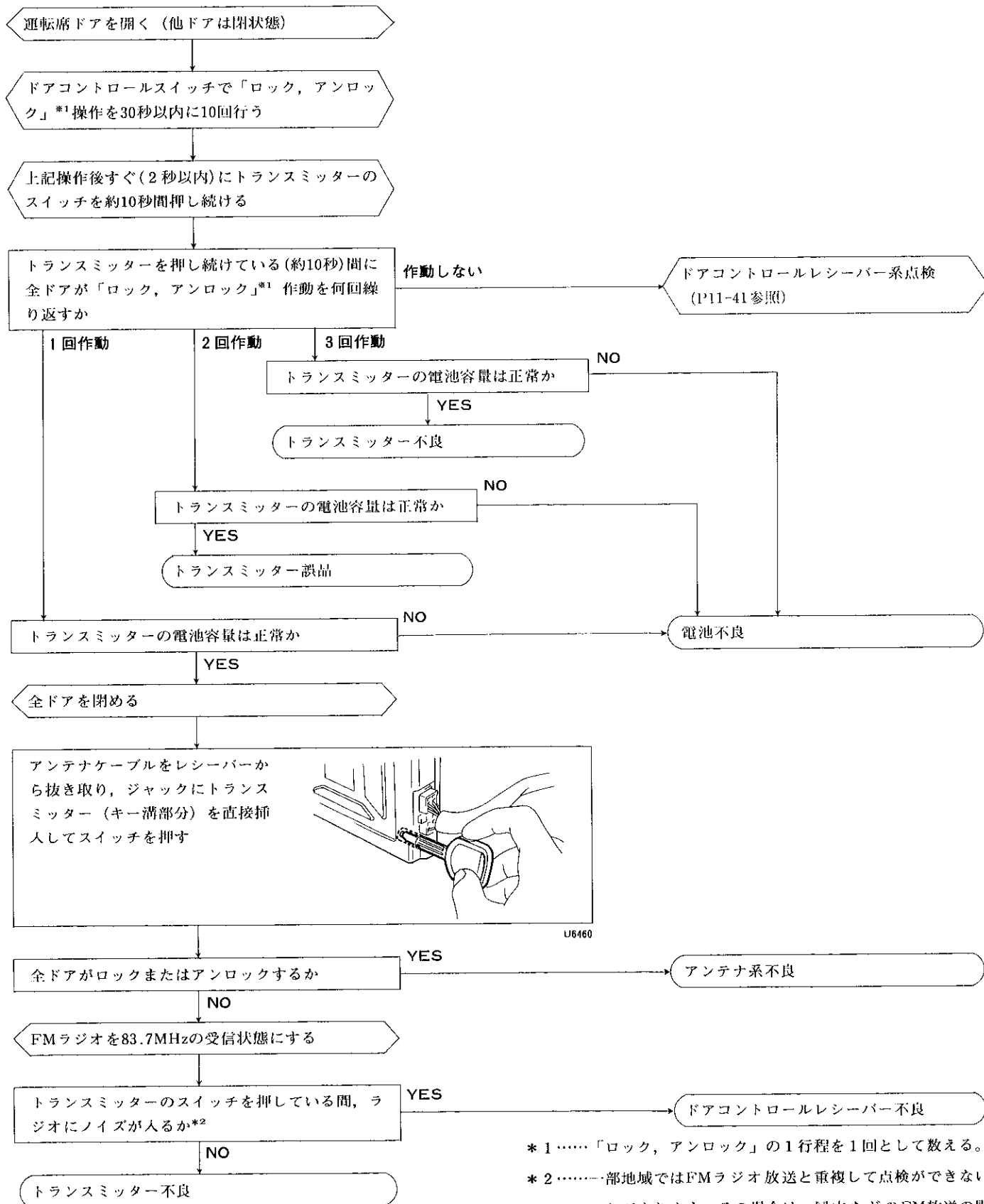
- (1) ワイヤレスドアロックメインスイッチがON状態になっていることを点検する。
- (2) ドアが半ドアまたは開いていないことを確認する。
- (3) トランスミッターの電波がドアコントロールレシーバーに受信できる距離（範囲）であることを確認する。
- (4) 電気式ドアロックが正常に作動することを点検する。

2 フローチャートの見方

-  作業する項目
-  点検する項目
-  不具合要因

• ワイヤハーネス系も含む。

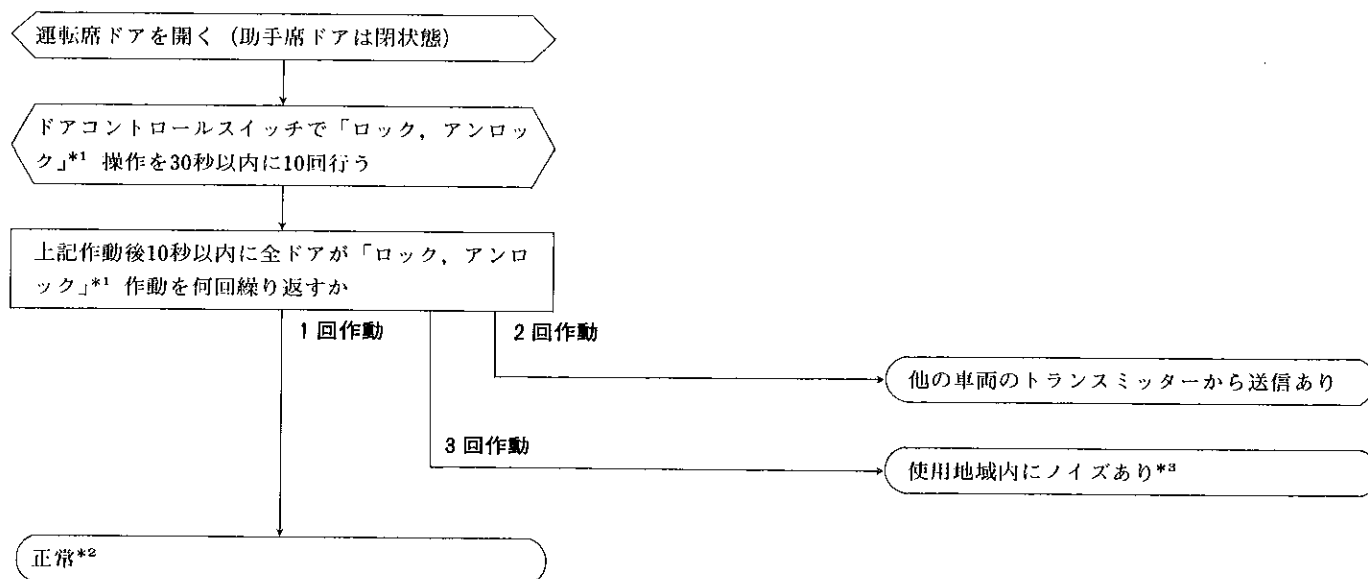
1 ワイヤレス機能（遠隔操作）のみ作動しない＜特定地域に片寄らず不具合現象が発生する場合＞



*1 ……「ロック、アンロック」の1行程を1回として数える。

*2 ……一部地域ではFMラジオ放送と重複して点検ができないことがあります。その場合は、屋内などのFM放送の影響を受けない場所で、ポータブルラジオなどを持ち込んで点検を行ってください。

2 ワイヤレス機能（遠隔操作）のみ作動しない（特定地域に片寄って不具合現象が発生する場合）



* 1 ……「ロック、アンロック」の1行程を1回として数える。

* 2 ……使用地域内でのノイズが定常的に発生していない場合は、たまたまノイズが発生していない時に点検を行うと正常と判断されることもあります。

* 3 ……使用地域内にノイズありの結果が出た場合には、その使用地域内でのトランスミッターの使用方法が限定されます。以下にその使用方法を示します。

＜参考＞ トランスミッターは微弱電波を使用しているため、ノイズに影響されやすいので通常の使用範囲での遠隔操作が困難になります。

そこで、ノイズの影響を受けにくくする方法としてバックウインドウガラス（アンテナ部分）にトランスミッターをできるだけ近づけるか、ドアキーシリンダーにトランスミッターのキー溝先端部分を接触（アース）させてスイッチ操作を行うと、ドアロックリモコン操作が可能となります。

それでもドアロックリモコン作動が行われない場合は、ドアキーシリンダーにキーを差し込むシリンダー操作を行ってください。

ドアコントロールレシーバー & トランスミッター

- 注意**
- ・各部品は精密な電子部品のため、取り扱いには十分に気をつける。
 - ・トランスミッターは、ドアコントロールレシーバーのROMとセットで交換する。
 - ・ドアコントロールレシーバーはROMなしで補給される。

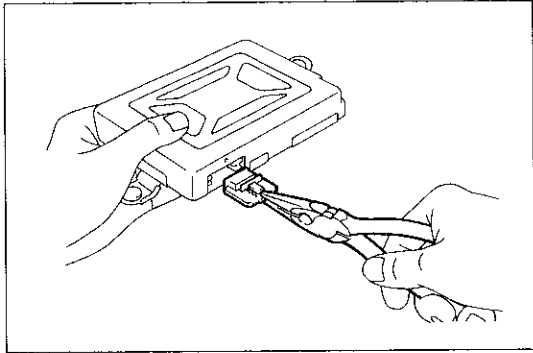
ドアコントロールレシーバー & トランスミッター

1 ドアコントロールレシーバー用ROM交換

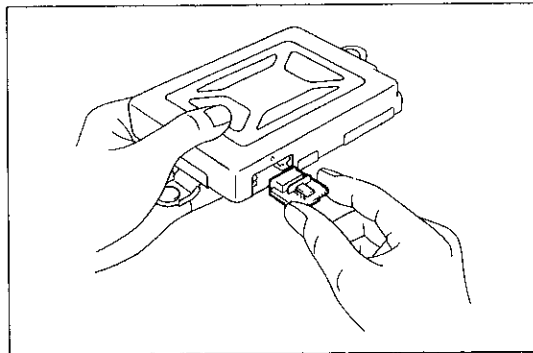
- (1) スクリューを取りはずし、カバーを取りはずす。
- (2) プリント基板 (ROM) の中央部をつかみ、引き抜いて取りはずす。

- 注意**
- ・ROMを交換する場合は、必ずドアコントロールレシーバーのコネクターを切り離して行う。
 - ・ROMを引き抜く際、IC部品や基板のプリント配線部に接触しないようにする。

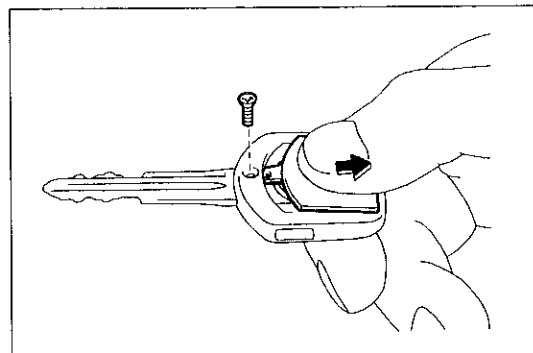
- (3) 新品のプリント基板 (ROM) をドアコントロールレシーバーの両サイドのレールに沿って挿入し、先端の端子が完全に差し込まれるまで押し込む。
- (4) スクリューで、カバーを取り付ける。



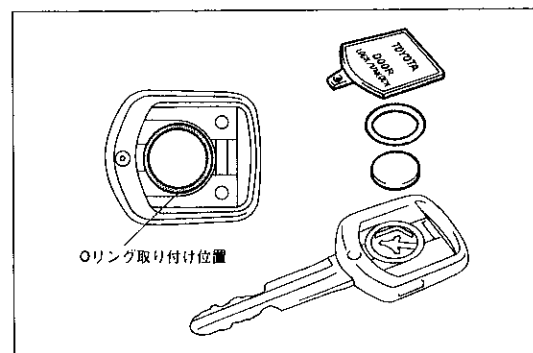
U7030



U7029



U6475

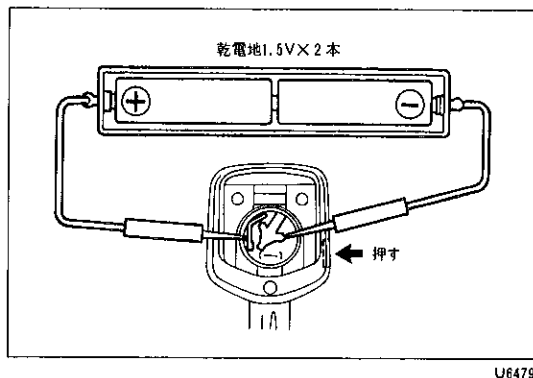


U6476

2 トランスミッターバッテリー (電池) 交換

- (1) スクリューを取りはずし、カバーを後方へスライドさせて取りはずす。

- (2) バッテリーとOリングを取りはずす。
- (3) 新品のOリングおよびバッテリーをトランスミッター内にセットする。
＜参考＞ Oリングおよびバッテリーはセットで補給。
- (4) Oリングがねじれたり、ずれたりしないようにカバーを取り付ける。
- (5) スクリューを締め付ける。



単体点検

ドアコントロールトランスミッター

＜参考＞ この点検はトランスミッターのバッテリー（電池）容量を直接点検するのではなく、遠隔操作が困難または不可能になった場合にバッテリー容量の低下によるものかどうかを判断するためのものである。

- (1) 1本1.5Vの新品の乾電池を2本直列に接続する。
- (2) 電池収納部側面端子に電池の⊕、底面端子に電池の⊖を接続してトランスミッターに3Vの電圧を加える。
- (3) (2)の状態トランスミッター本体側面のワイヤレスドアロックリモートコントロールスイッチを押して、車両ドアロックの遠隔操作を行いバッテリー容量の良否を点検する。

基 準 遠隔操作可能……トランスミッターのバッテリー容量不足

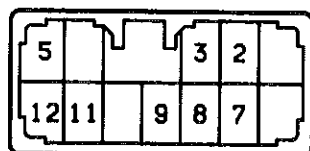
遠隔操作困難……トランスミッター本体または車両側または不可能 具合

ドアコントロールレシーバー

- (1) ミニテストリードを使用して、各端子とボデーアース間の導通および電圧を点検する。

＜注意＞ 点検は、リレーコネクタの接続を切り離し車両側のコネクタで点検した後、コネクタを接続した状態で点検する。

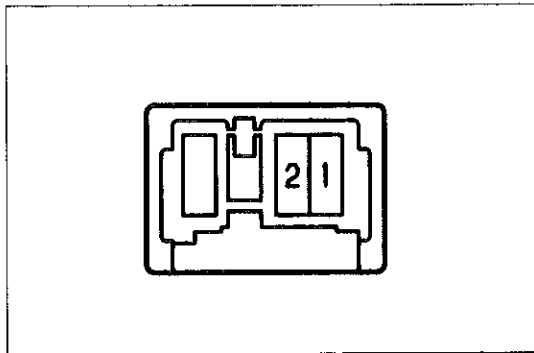
基 準



S-12-2

コネクタ 条 件	端子	項目	測 定 条 件	基 準	基準外の場合 の不具合箇所
コネクタ 切 り 離 し	2	電圧	ワイヤレスドアロックメインスイッチ OFF→ON	0V→10～14V	車両側
	3	導通	運転席ドアLOCK*→UNLOCK*	導通なし→あり	
	8	導通	IGキーを差し込む*→抜く*	導通あり→なし	
	9	導通	常時	導通あり	
	12	電圧	全ドア閉→いずれかのドアを開	10～14V→0V	
コネクタ 接 続	5	電圧	全ドア閉、全ドアLOCK→トランスミッター ONで全ドアUNLOCK	10～14V→0V →10～14V	ドアコントロール レシーバー
	7	電圧	全ドア閉、全ドアUNLOCK→トランスミッター ONで全ドアLOCK	10～14V→0V →10～14V	
	11	導通	全ドア閉、全ドアLOCK*→トランスミッター ONで全ドアUNLOCK*	導通なし→2回導通あり→なし	

*……ドアコントロールリレーのコネクタを切り離して点検を行う。



Z-3-2

ワイヤレスドアロックメインスイッチ

1 ワイヤレスドアロックメインスイッチ導通点検

(1) スイッチを操作して、各端子間の導通を点検する。

基 準

○—○導通あり

切り替え \ 端子	1	2
	OFF	ON
OFF		
ON	○—○	○—○

ラッゲージドアステー

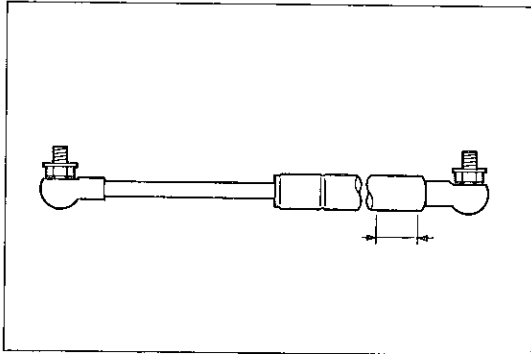
ラッゲージドアステー

ラッゲージドアステー取りはずし

1 ラッゲージドアステー取りはずし

(1) ステー端部のボルトをゆるめて取りはずす。

- 注意**
- ・ピストンロッドに異物を付着させない。
 - ・シリンダーに対しピストンロッドを回転させない。
 - ・ボールジョイント部のかん合をはずさない。



U9871

ラッゲージドアステー廃却方法

1 ラッゲージドアステー廃却方法

(1) シリンダーの図に示す位置に、2.0～3.0mmの穴を開け、封入されているガスを抜く。

- 注意**
- 封入されているガスは、無色、無臭、無害であるが、ドリルの切り粉が飛ぶおそれがある。

ラッゲージドアステー取り付け

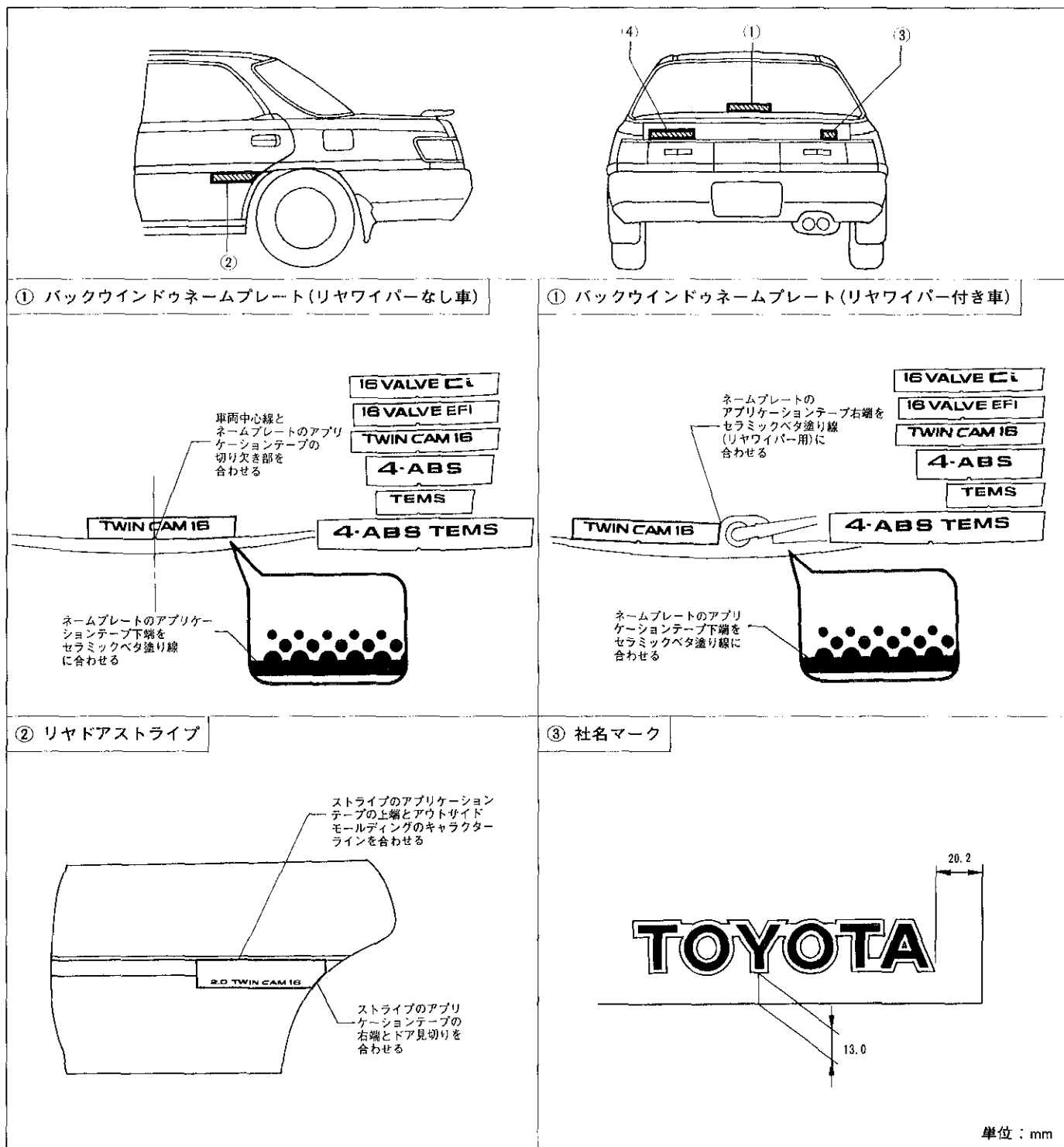
1 ラッゲージドアステー取り付け

ネームプレート & ストライプ 準備品

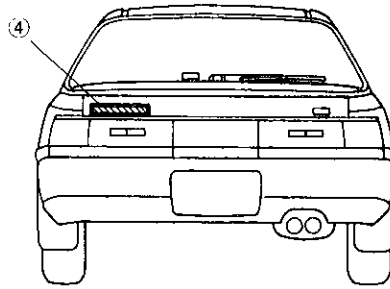
油脂 その他	テープストライプ はがし剤	住友スリーエム(株) フィルムはがし	ネームプレート取りはずし用
	白ガソリン		ネームプレート接着部清掃用

ネームプレート

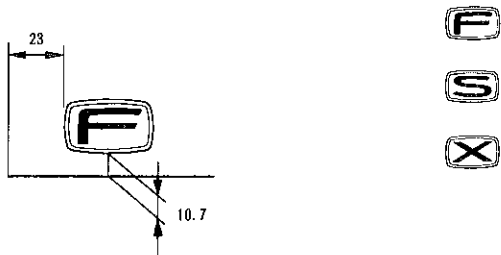
脱着構成図



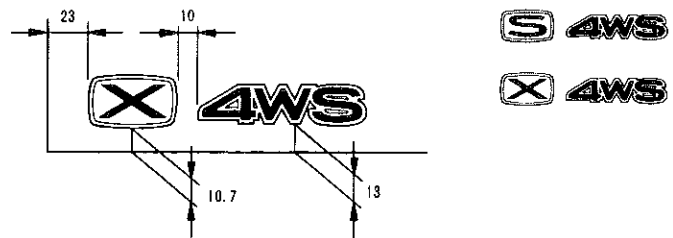
W0065



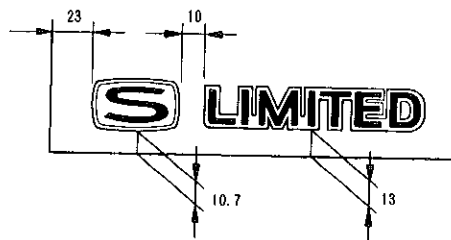
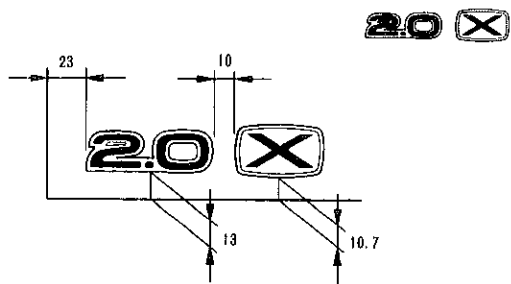
④ グレードマーク (ST180系)



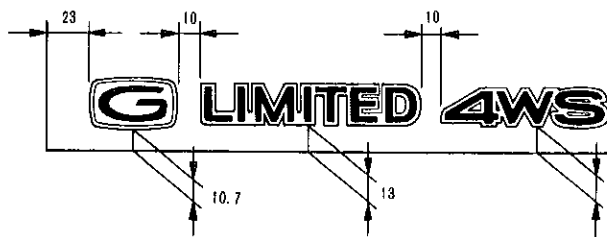
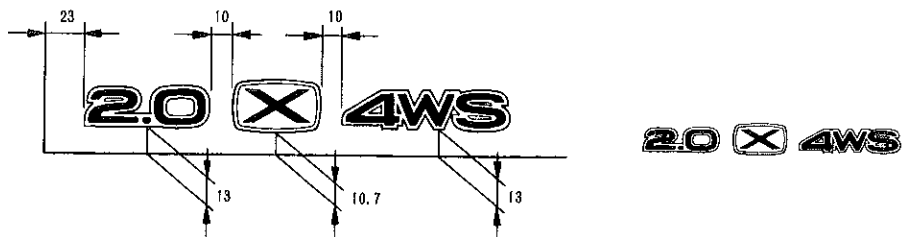
④ グレードマーク (ST180系) + 4WSマーク



④ 排気量マーク+グレードマーク (ST182系)



④ 排気量マーク+グレードマーク (ST183系) + 4WSマーク



単位: mm

W0066

モールディング

準備品

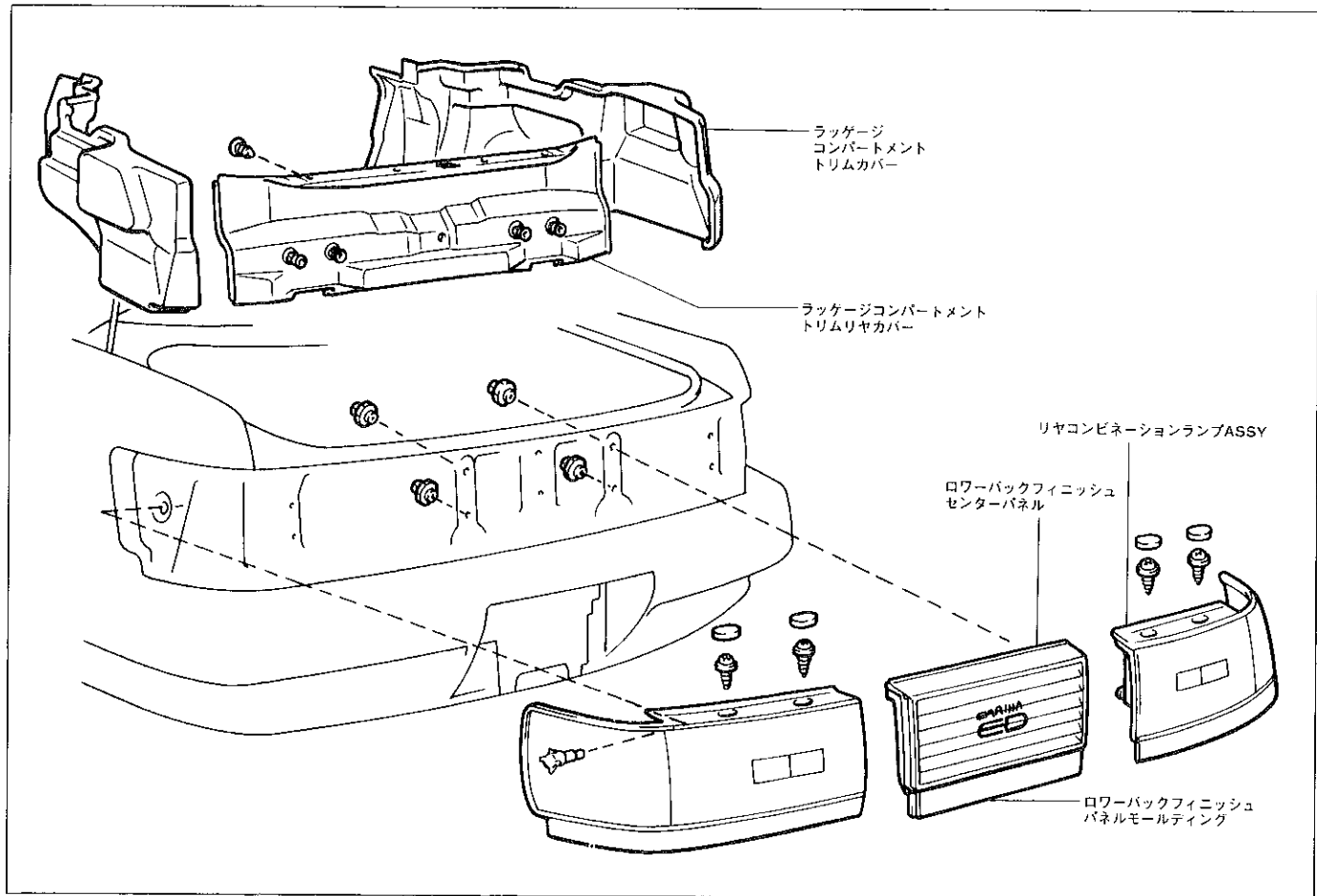
工 具	 09060-20020 クリップリムーバー		ラゲージコンパートメントトリムカバー取りはずし用
	サイドモール用 脱着工具セット * (株)末岡商店 扱い	マイティーブラー	アウトサイドモールディング脱着用
		S/Kスクレーパー	
		ポリベラ (幅75mm)	
		ピアノ線 (φ0.6mm×50cm), 10本	
		プラスチックテープ (50m巻)	
		P.P. カップ	
		リムーバーボンド7 (0.5ℓ)	
油 脂 その他	 ローラー		アウトサイドモールディング取り付け用
	赤外線ランプ		アウトサイドモールディング脱着用
	アクリルフォームテープ (10×0.8mm×33m) * (株)末岡商店扱い		アウトサイドモールディング (再使用品) 取り付け用
	スーパーアドヘシブ		アウトサイドモールディング取り付け用
	白ガソリン		各部清掃用

※……株式会社 末岡商店 自動車補修製品課 名古屋市昭和区御器所二丁目5番1号 TEL (052)882-9266(代)

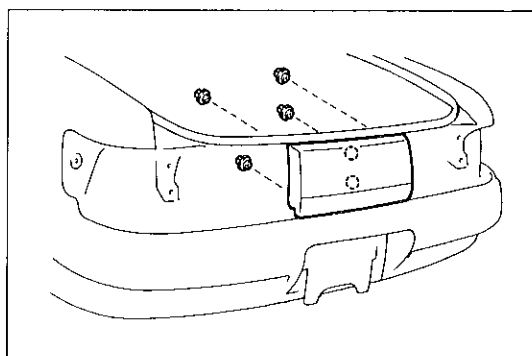
ロワーバックフィニッシュ

センターパネル

脱着構成図



W0067



U9872

ロワーバックフィニッシュセンターパネル取りはずし

1 リヤコンビネーションランプ取りはずし

(P12-10 参照)

2 ロワーバックフィニッシュセンターパネル取りはずし

(1) ナット 4 個を取りはずす。

(2) クリップのかん合をはずし、センターパネル ASSY を取りはずす。

ロワーバックフィニッシュセンターパネル取り付け

1 ロワーバックフィニッシュセンターパネル取り付け

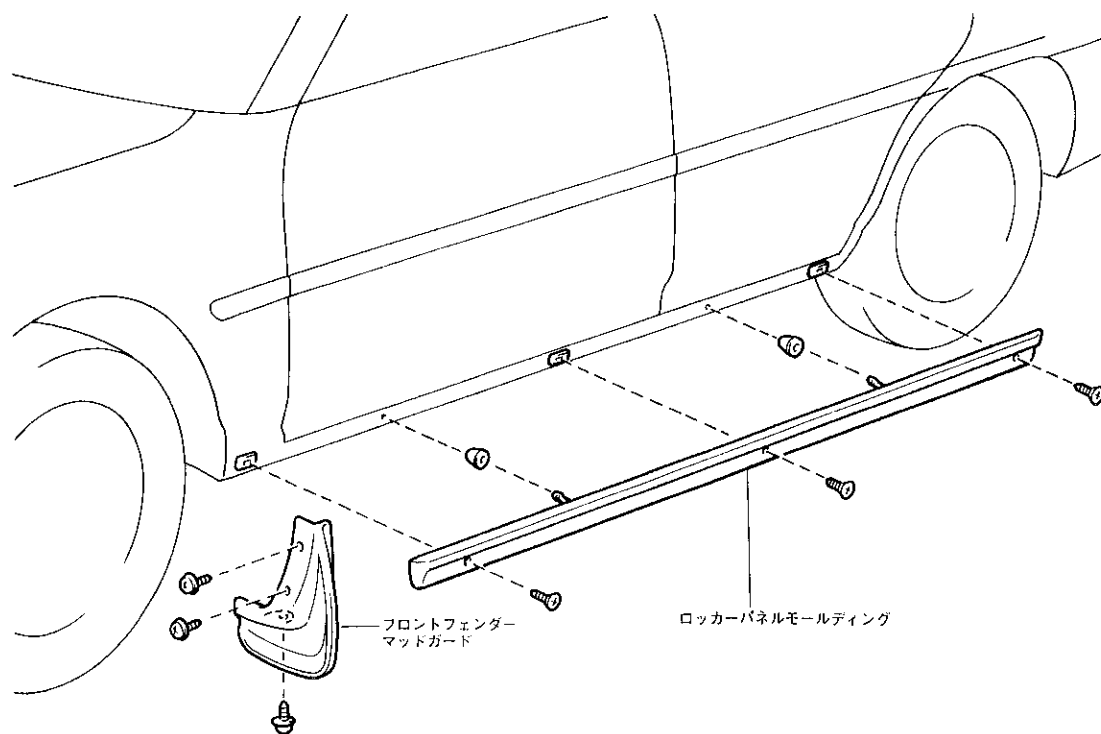
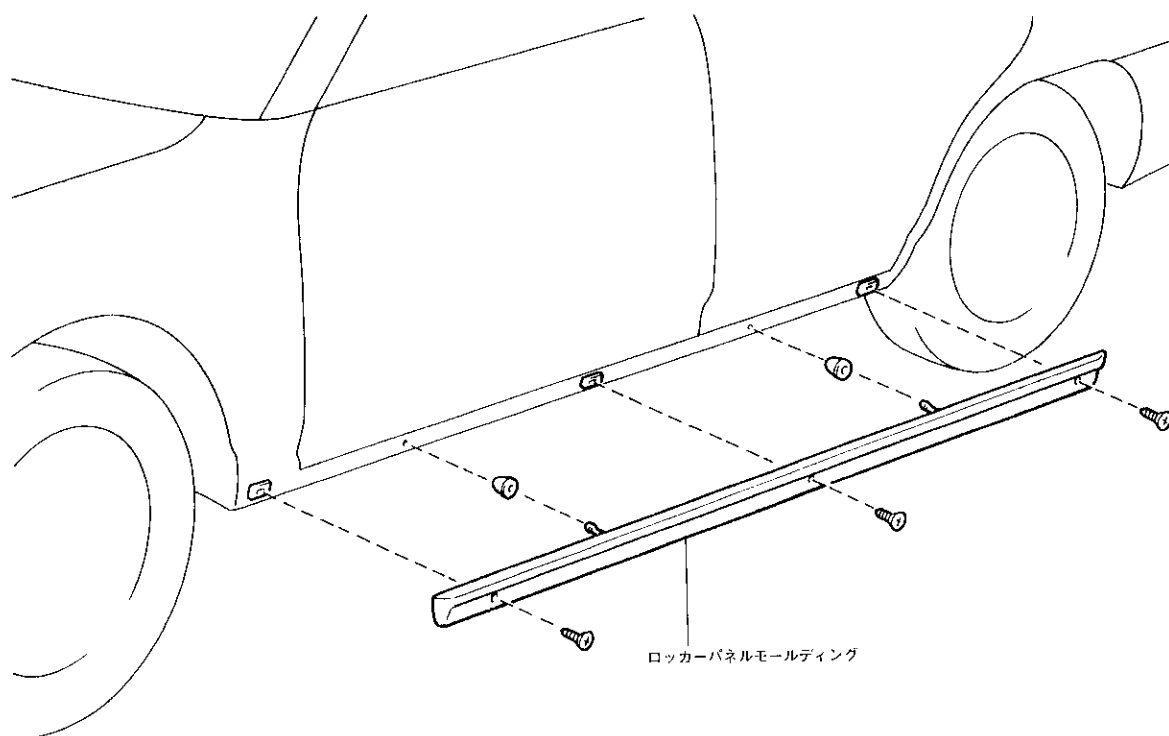
(1) クリップ位置を押して、センターパネル ASSY を取り付ける。

(2) ナット 4 個を取り付ける。

2 リヤコンビネーションランプ取り付け

ロッカーパネルモールディング

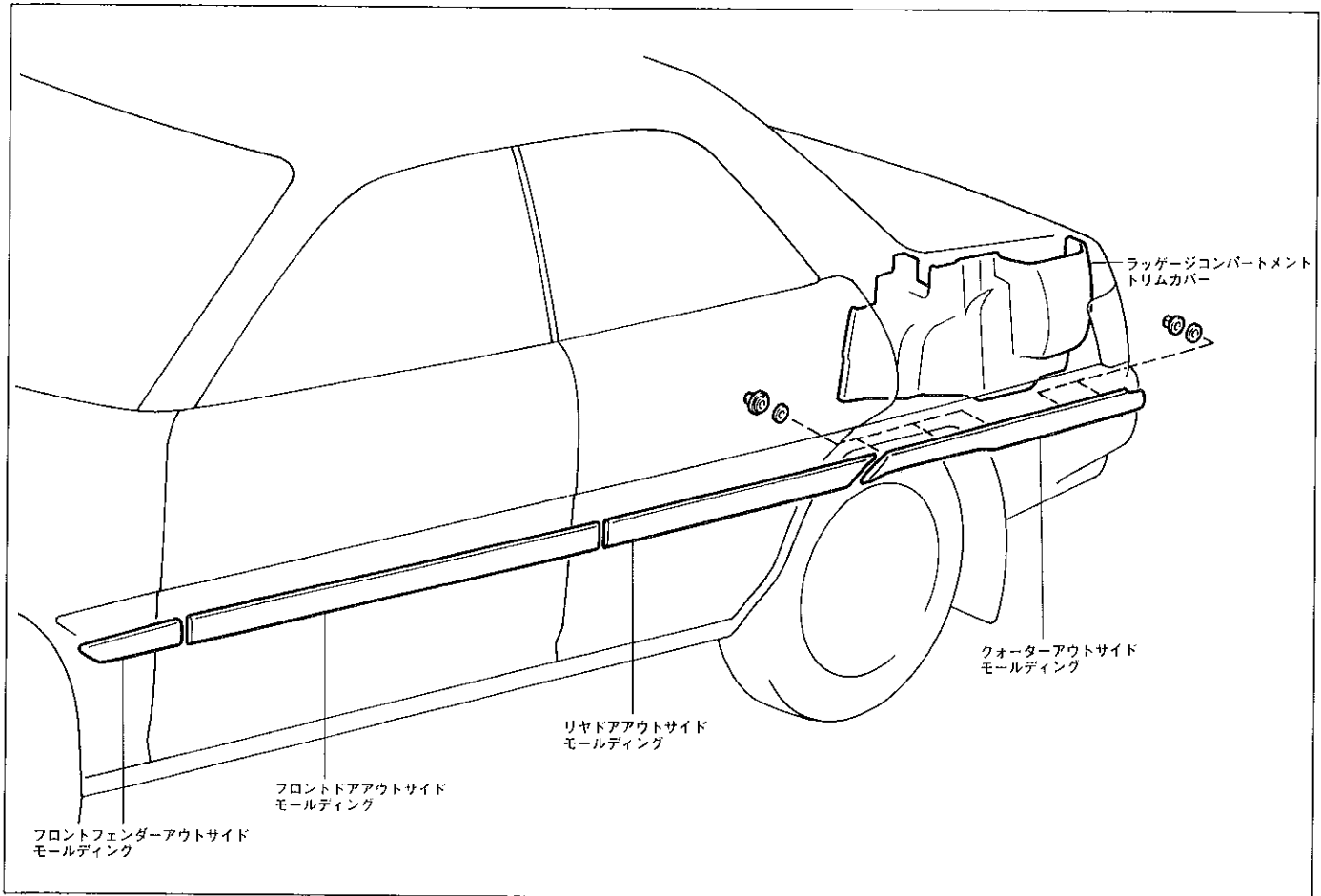
脱着構成図



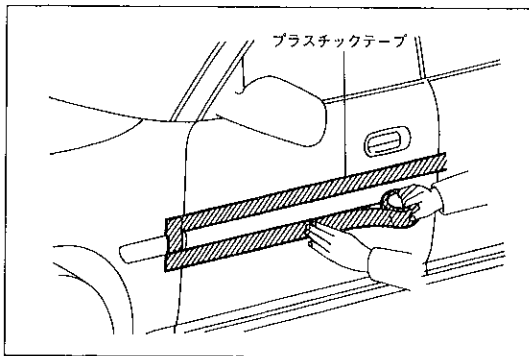
U9873 U9874

アウトサイドプロテクション モールディング

脱着構成図



W0068



U9875

アウトサイドモールディング取りはずし

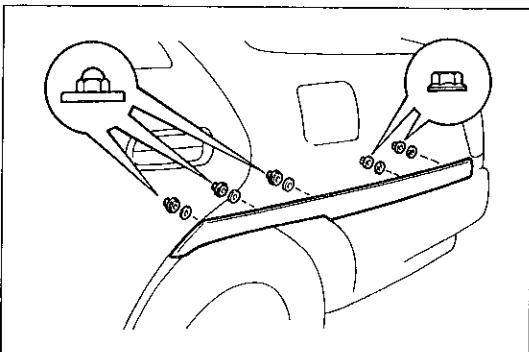
1 ラグージコンパートメントトリムカバー取りはずし

- (1) クリップリムーバーを使用してクリップをはずし、トリムカバーを取りはずす。

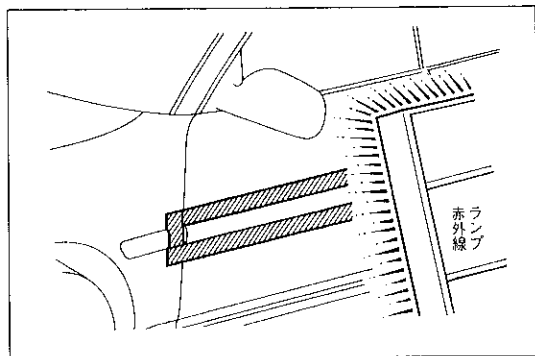
〈参考〉 クォーターアウトサイドモールディング脱着時のみ取りはずす。

2 アウトサイドモールディング取りはずし

- (1) モールディング外周に保護テープ（プラスチックテープ）を貼る。
- (2) ナット5個およびガスケット5個を取りはずす。（クォーターアウトサイドモールディング）



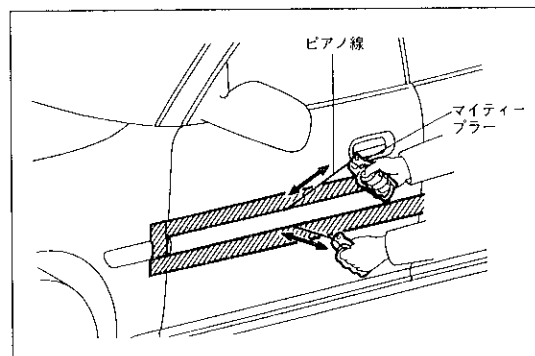
W0069



U9876

(3) 赤外線ランプなどでモールディングを加温する。

〈参考〉 40～60℃で3～5分間。



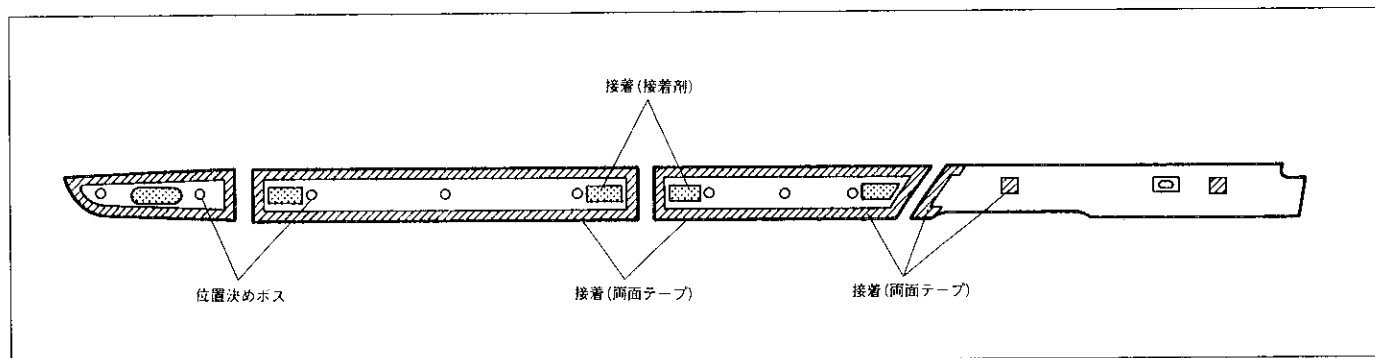
U9877

(4) マイティーブラーにピアノ線をセットする。

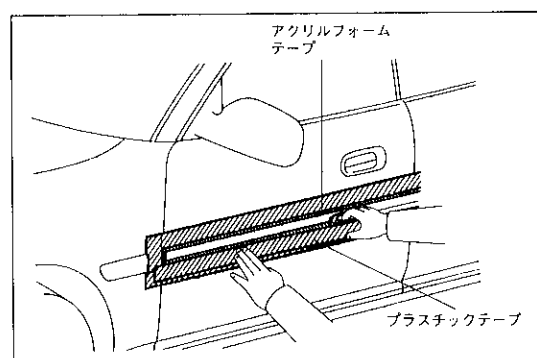
(5) ピアノ線で接着部を切断し、モールディングを取りはずす。

注意 モールディングを再使用する場合には、マイティーブラーを極力ボデーに沿わせ、モールディング端部を傷付けないようにする。

(6) クリップのかん合をはずす。(クォーターアウトサイドモールディング)



U9878



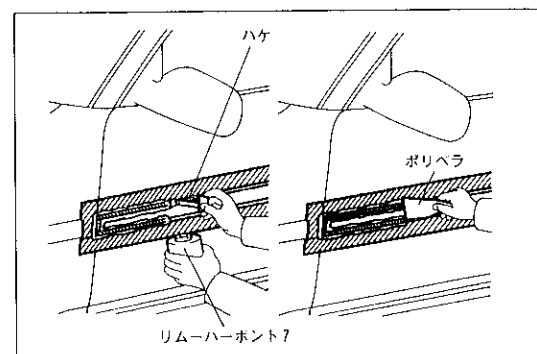
U9879

アウトサイドモールディング取り付け

1 車両側取り付け面清掃

(1) ボデーに残ったアクリルフォームテープの際いっぽうに保護テープ (プラスチックテープ) を貼る。

〈参考〉 ボデー保護のため、プラスチックテープの周囲にもマスキングペーパーなどを貼るとよい。



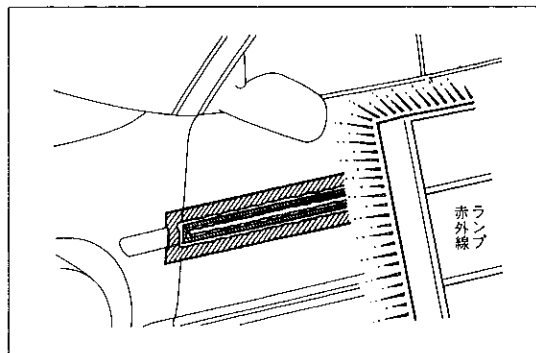
U9880

(2) リムーバーボンド7を必要量P.Pカップに入れ、ポリベラまたはハケを使用して、ボデーに残ったアクリルフォームテープにできるだけ厚く塗布する。

注意

- ・リムーバーボンド7は、使用前に缶をよく振ってかく拌する。
- ・リムーバーボンド7は、常乾塗膜には使用しない。
- ・リムーバーボンド7が直接塗装面に付着すると、塗膜にふくれが生じるおそれがあるので、すみやかに拭き取る。

- 塗膜にふくれが生じた場合、不具合部分を赤外線ランプなどで80℃に加温し、4～5分毎にシンナーを含ませたウエスで押さえるようにして浸透させる作業を数回繰り返す。

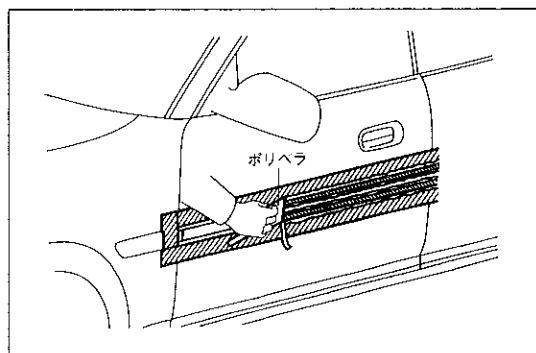


U9881

- (3) 赤外線ランプなどでボデーに残ったアクリルフォームテープを加温する。

注意 表面が白く乾燥するまで加温すると、次工程でアクリルフォームテープがはがしにくくなるので、その前に加温を中止する。

＜参考＞ 40～60℃で3～5分間。

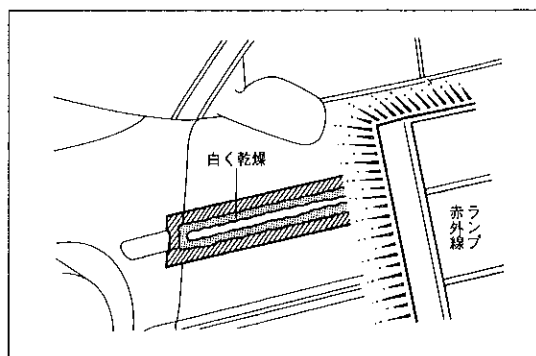


U9882

- (4) ボデーに残ったアクリルフォームテープをポリベラを使用して削り取る。

注意 アクリルフォームテープの肉厚を十分に薄くしてから次工程に移る。

- (5) ボデーに残ったアクリルフォームテープに、再度リムーバーボンド7を塗布する。

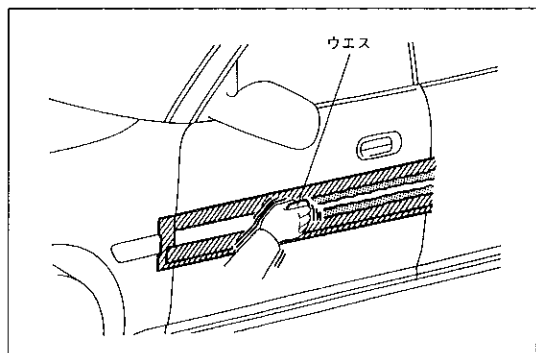


U9883

- (6) 赤外線ランプなどでボデーに残ったアクリルフォームテープを加温する。

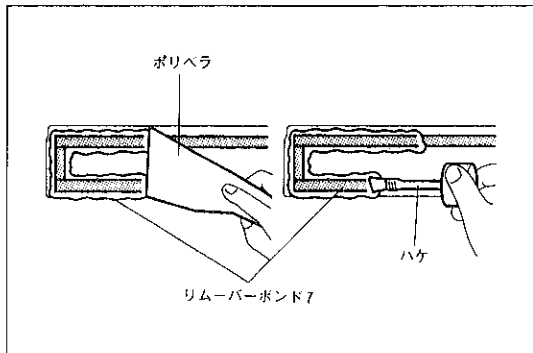
注意 アクリルフォームテープの内部まで乾燥させる。
(表面は白く乾燥する。)

＜参考＞ 40～60℃で10～15分間。

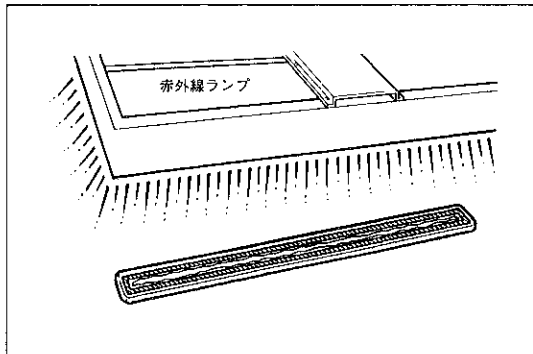


U9884

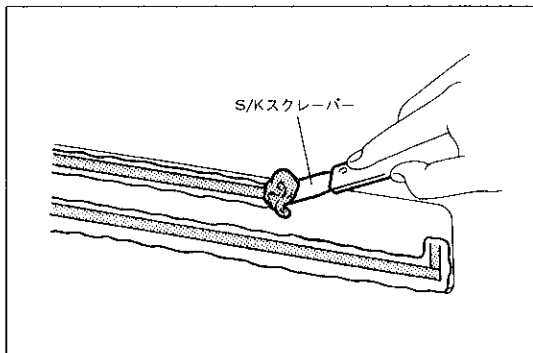
- (7) ボデーに残ったアクリルフォームテープをウエスなどでこすり取る。
- (8) (7)の作業後にアクリルフォームテープが残った場合は、リムーバーボンド7を塗布し、ポリベラでこすり取る。
- (9) プラスチックテープをはがし、ボデーを白ガソリンで清掃する。



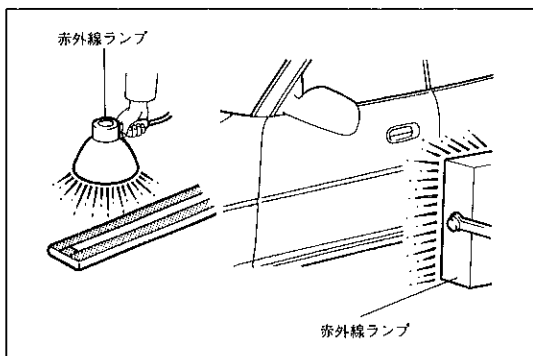
U9885



U9886



U9887



U9888

2 アウトサイドモールドディング清掃

(モールドディング再使用時)

- (1) リムーバーボンド7を必要量P.Pカップに入れ、ポリベラまたはハケを使用して、モールドディングに残ったアクリルフォームテープにできるだけ厚く塗布する。

- (2) 赤外線ランプでモールドディングを加温する。

注意 表面が白く乾燥するまで加温すると、次工程でアクリルフォームテープがはがしにくくなるので、その前に加温を中止する。

- (3) モールドディングに残ったアクリルフォームテープを、S/Kスクレーパーで削り取る。
- (4) モールドディングを白ガソリンで清掃する。

3 アウトサイドモールドディング取り付け

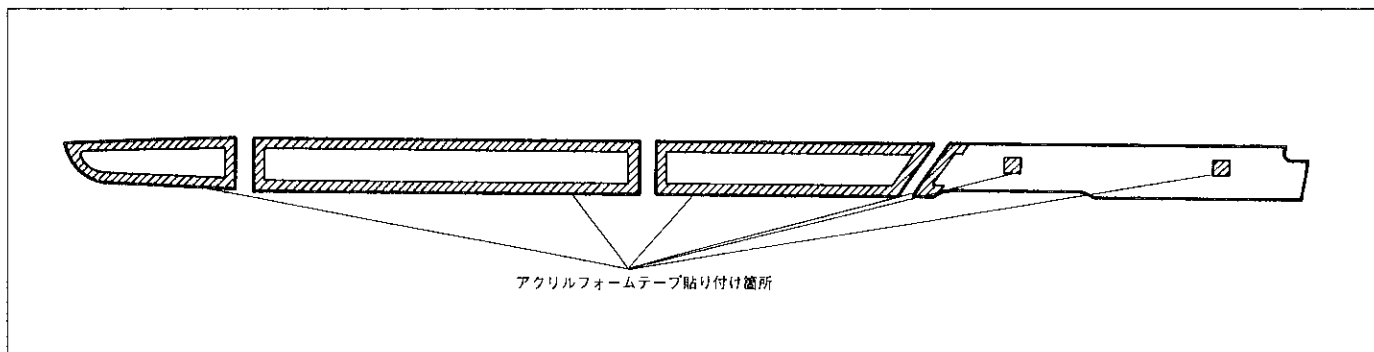
- (1) モールドディング裏面に、アクリルフォームテープを取り付ける。

(モールドディング再使用時)

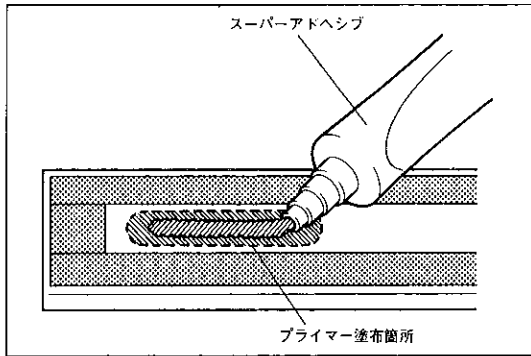
- (2) モールドディングおよびボデー面を加温する。

＜参考＞ ボデー 40～60℃
モールドディング 20～30℃

- (3) アクリルフォームテープの離型紙を、接着面に触れないようにしてはがす。



U9889

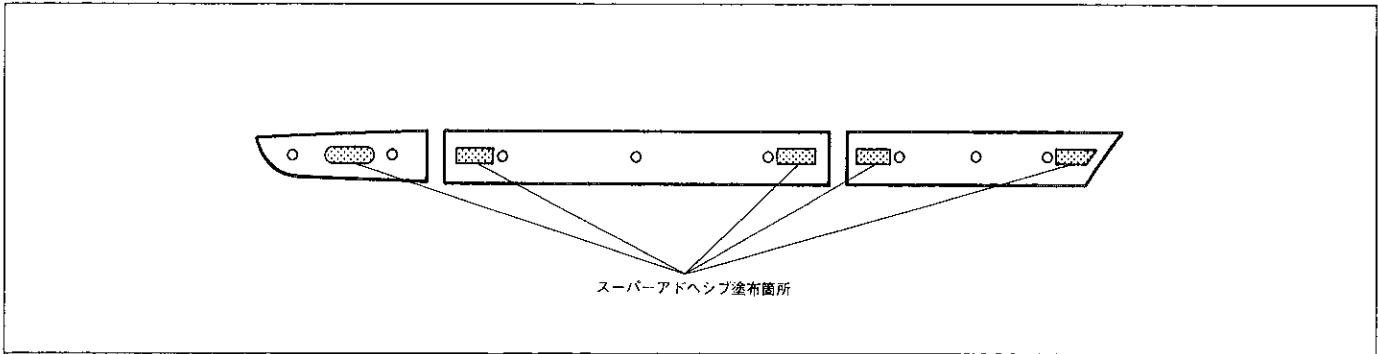


U9890

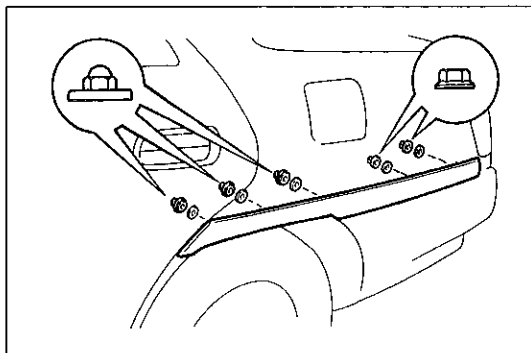
- (4) モールディング裏面前後端部のプライマーが塗布されている箇所（光沢がある箇所）にスーパーアドヘシブを塗布する。

注意

- ・スーパーアドヘシブは、アクリルフォームテープにかからないように塗布する。
- ・スーパーアドヘシブ塗布後30秒以内にモールディングを取り付ける。
- ・モールディング再使用時は、古い接着剤の回りにスーパーアドヘシブを塗布する。



U9891



W0069

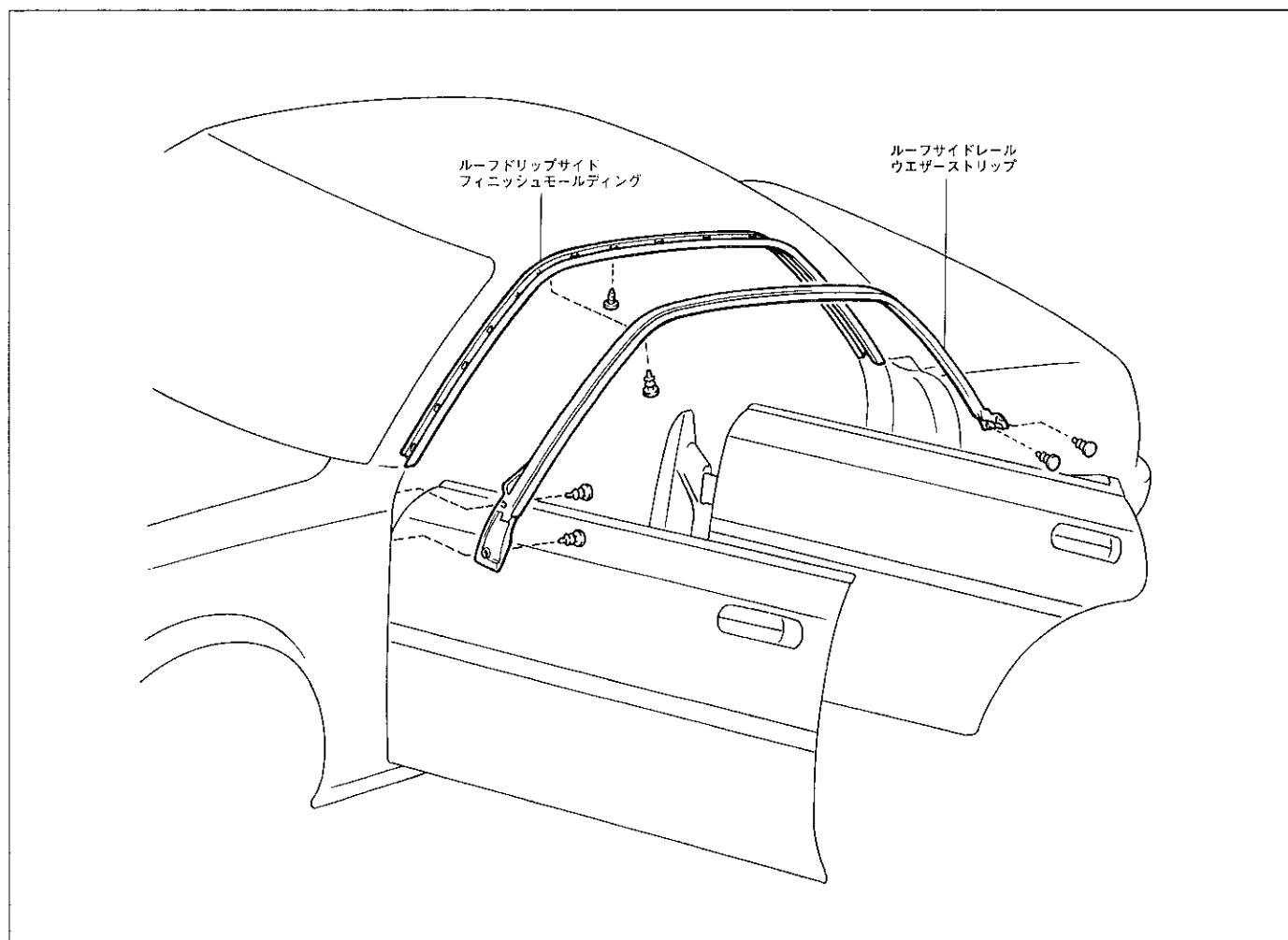
- (5) モールディングを車両にセットし、手で押して圧着する。
 (6) モールディングをローラーで十分に圧着する。
 (7) ナット 5 個およびガスケット 5 個を取り付ける。(クォーターアウトサイドモールディング)

4 ラグゼージコンパートメントトリムカバー取り付け

〈参考〉 クォーターアウトサイドモールディング脱着時のみ取り付け。

ルーフドリップモールディング

脱着構成図



W0081

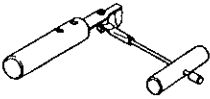
ルーフドリップモールディング取りはずし

- 1 ルーフサイドレールウエザーストリップ取りはずし
 - (1) クリップリムーバーを使用して、クリップ5個をはずし、ウエザーストリップを取りはずす。
- 2 ルーフドリップサイドフィニッシュモールディング取りはずし
 - (1) スクリュー12本をはずし、ルーフサイドウエザーストリップリテーナーおよびルーフドリップサイドフィニッシュモールディングを取りはずす。

ルーフドリップモールディング取り付け

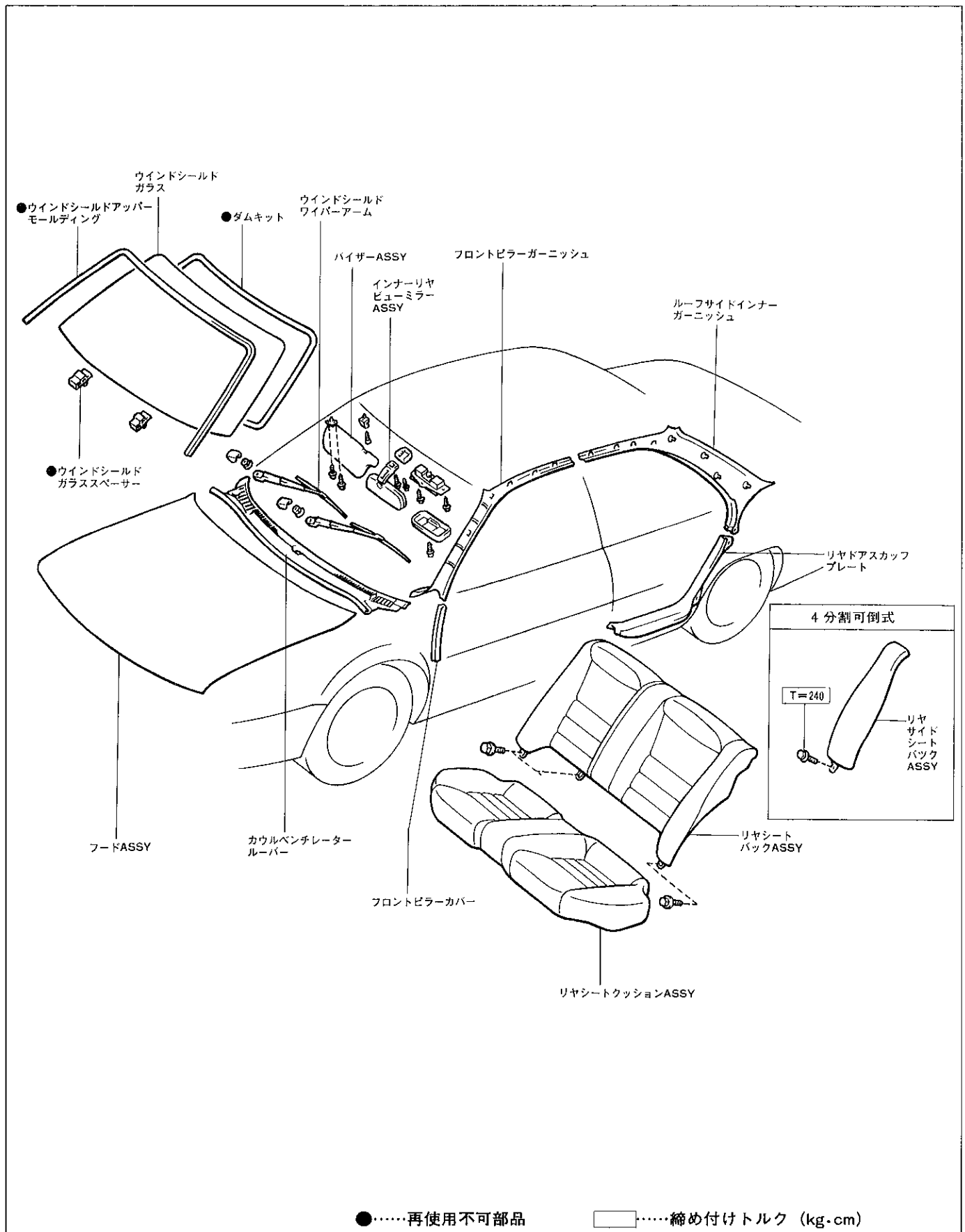
- 1 ルーフドリップサイドフィニッシュモールディング取り付け
- 2 ルーフサイドレールウエザーストリップ取り付け

ウインドシールドガラス 準 備 品

工 具		(株)バンザイ 扱い ウインドシールドナイフ TB-603	ガラス取りはずし用
	シーラントガン		ガラス取り付け用
油 脂 その他	ウインドシールドガラス アドヘシブ	No.15(使用時の外気温 0～15℃) No.35(使用時の外気温 15～35℃) No.45(使用時の外気温 35～45℃)	ガラス取り付け用
	スリーセメントブラック		防錆および水漏れ補修用
	吸引ゴム盤		ガラス脱着用
	プラスチック板		ガラス脱着用
	ナイフ		ガラス脱着用
	ガラス板		アドヘシブセット内主剤および硬化剤のかく拌用
	パテヘラ		
	白ガソリン		各部清掃用
	ピアノ線		ガラス取りはずし用

ウインドシールドガラス

分解構成図



W0082

ウインドシールドガラス関連部品取りはずし

- 1 ウインドシールドワイパーアーム & ブレードASSY取りはずし
- 2 カウルベンチレータールーバー取りはずし
- 3 バイザーASSYおよびバイザーホルダー取りはずし
- 4 インナーリヤビューミラーASSY取りはずし

(P11-90参照)

- 5 マップランプASSY取りはずし (マップランプ付き車)

(P11-90参照)

- 6 フロントピラーガーニッシュ取りはずし

(P11-90,「ルーフヘッドライニング取りはずし」の4~11参照)

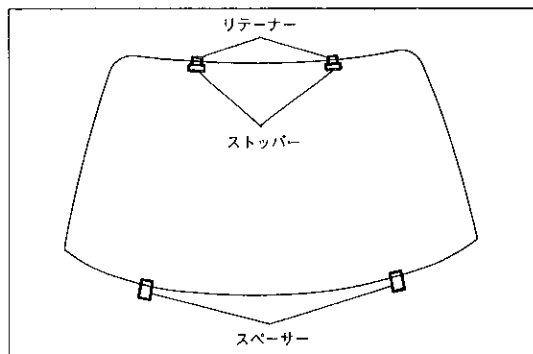
ウインドシールドガラス取りはずし

- 1 ウインドシールドガラス & アッパーモールディング取りはずし

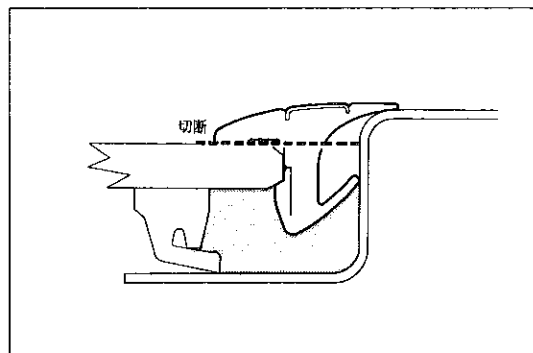
〈参考〉 ・ガラスを再使用する場合は、合わせマークを付けておく
とよい。(P11-58参照)

・ガラスを切離す場合に、スペーサー、リテーナーおよびストッパーに注意して行う。

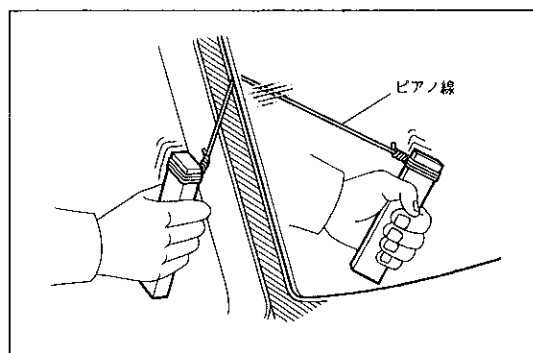
- (1) アッパーモールディングのモールディング部をカッターナイフなどで切断する。



U9892



U9893



U8815

ピアノ線を使用する場合

- (2) ウインドシールドガラス外周のボデー面に保護テープを貼る。
- (3) 室内側よりピアノ線 (アドヘシブセット内) を通し、両端を木片などに結びつける。
- (4) ピアノ線を交互に引き、接着部を切断する。

注意

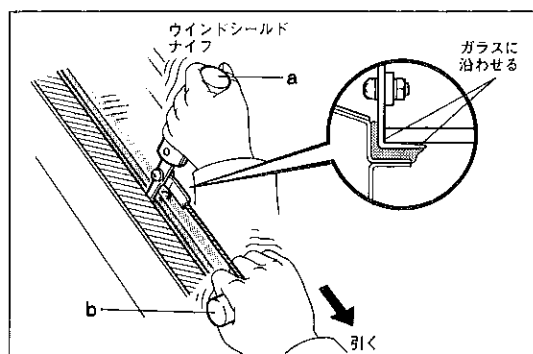
- ・ガラス端部にピアノ線を強く接触させない。
- ・セーフティーパッドおよびルーフヘッドライニング付近を作業するとき、ピアノ線で傷付けないように、プラスチックの保護板をあてがう。

ウインドシールドナイフを使用する場合

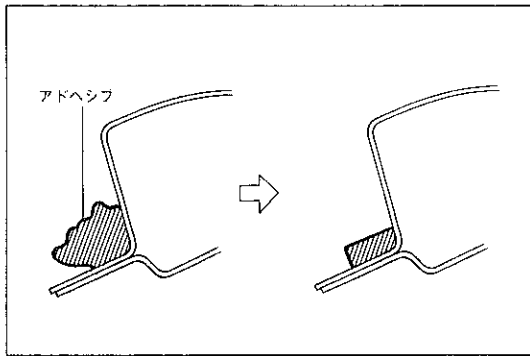
- (2) ウインドシールドガラス外周のボデー面に保護テープを貼る。
- (3) 車外より接着部に石けん水を十分に塗布する。
- (4) 接着部にナイフを差し込む。

〈参考〉 ガラスとボデーの間が広い箇所から行う。

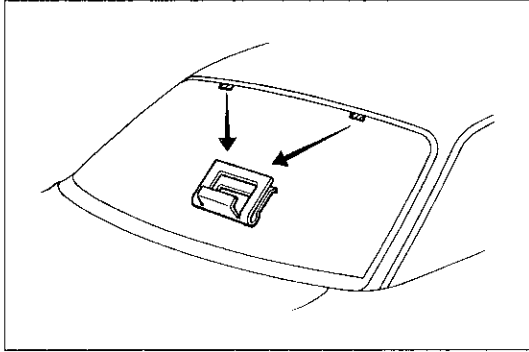
- (5) aの部分で刃先とガラス端部を直角に保持しながらナイフの刃をガラス面および端部に沿わせるようにして、bの部分をガラス端部と平行に引いて切離する。



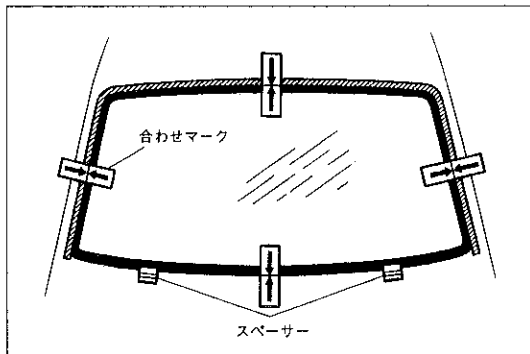
U8816



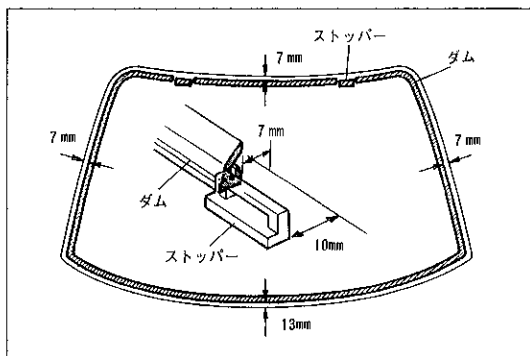
U7174



U9894



U6198



W0108

ウインドシールドガラス取り付け

1 車両側取り付け前準備

- (1) 切断した車両側接着剤（アドヘシブ）が著しく凹みのある場合、ナイフなどで平滑にする。

注意 アドヘシブは必ず少し残すこと。

- (2) ウインドシールドガラスリテーナー 2 個を取りはずす。

＜参考＞ 生産工場での位置決めに使用するもので、再組み付け時には使用しない。

- (3) ボデー面に残っているスペーサーNo.2を取りはずす。

- (4) ボデー面に残っているスペーサーを交換する。

2 ウインドシールドガラス取り付け前準備

- (1) ガラスに残っているアドヘシブを削り取る。
- (2) ガラスをリテーナーの上に乗せ、上部およびサイド部の接着部の幅が均一（ボデーとガラス端部のすき間を均一）になる位置にセットする。
- (3) モールディングを取り付けるのに支障のないことを確認する。
- (4) 合わせマークをボデーとガラスに取り付ける。

＜参考＞ ガラス再使用の場合は、合わせマーク位置の確認および修正を行う。

- (5) 車両よりガラスを取りはずし、白ガソリンで清掃する。

注意 新品のガラスも清掃する。

- (6) ガラスの図に示す箇所にダムを貼り付ける。

注意 ストッパー部にダムを貼り付けない。

3 ウインドシールドガラス取り付け

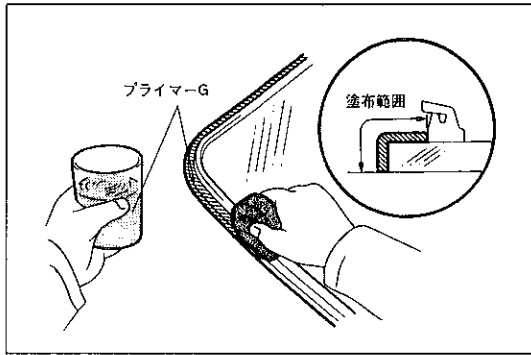
- (1) 車両側接着部で、ボデー面が露出している箇所に塗板用プライマーM（アドヘシブセット内）を塗布する。

注意 ・厚塗りしない。

・アドヘシブには塗布しない。

・パネル継ぎ目およびスポット溶接位置は、特に注意して塗布する。

・塗布後10分以上60分以内にガラスを接着する。



U9895

- (2) ガラス用プライマー G (アドヘシブセット内) を、ガラスの接着部に塗布する。

注意 ・厚塗りしない。

・塗布後10分以上60分以内にガラスを接着する。

- (3) 主剤と硬化剤 (アドヘシブセット内) を混合し、カートリッジ (アドヘシブセット内) に充てんする。

注意 ・アドヘシブの使用に関しては、使用説明書に従う。

・カートリッジに充てんする時、空気の混入を防ぐためノズルの先端を少し切り取っておく。

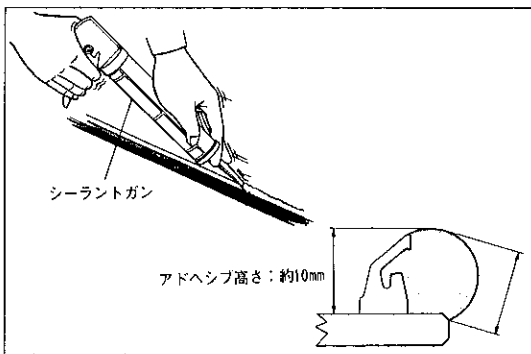
- (4) カートリッジのアドヘシブ吐出口径が約10mmになるようにノズル先端を切り取る。

- (5) シーラントガンにカートリッジをセットする。

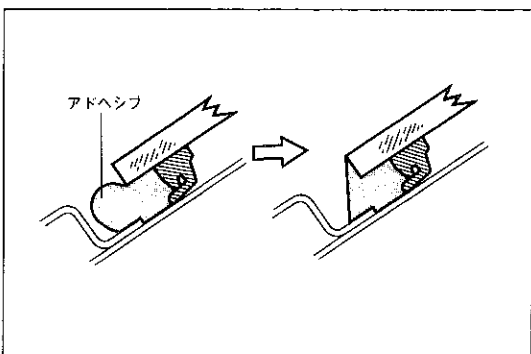
- (6) ダムに沿ってシーラントガンでアドヘシブをビード状にダムより高く塗布する。

注意 アドヘシブ塗布後 5 分以内にガラスを取り付ける。

- (7) 吸引ゴム盤などを使用し、合わせマークを一致させガラスを取り付ける。



N0011 U6375



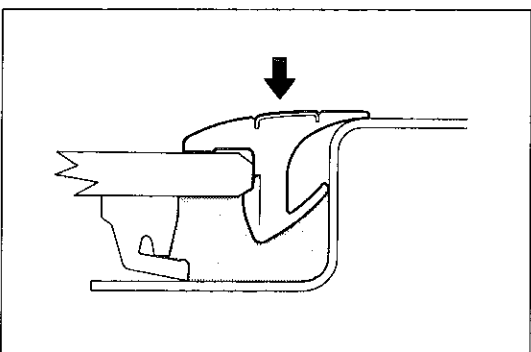
U9896

- (8) ガラス全面を軽く押し、完全に密着させる。

〈参考〉 押し付け力10kg以上。

- (9) アドヘシブのはみ出し、不足をヘラで修正する。

注意 ガラス上端面までアドヘシブを塗布する。



U9897

4 ウインドシールドアッパーモールディング取り付け

- (1) ガラス接着用アドヘシブが硬化する前に、モールディングを取り付ける。
- (2) アドヘシブが固着するまで、テープなどでモールディングを押さえておく。

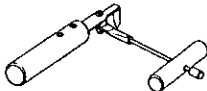
5 水漏れ点検および補修

- (1) アドヘシブ硬化後、水漏れのないことを確認する。
- (2) 水漏れが生じた場合、乾燥させた後、スリーセメントブラックを充てんする。

ウインドシールドガラス関連部品取り付け

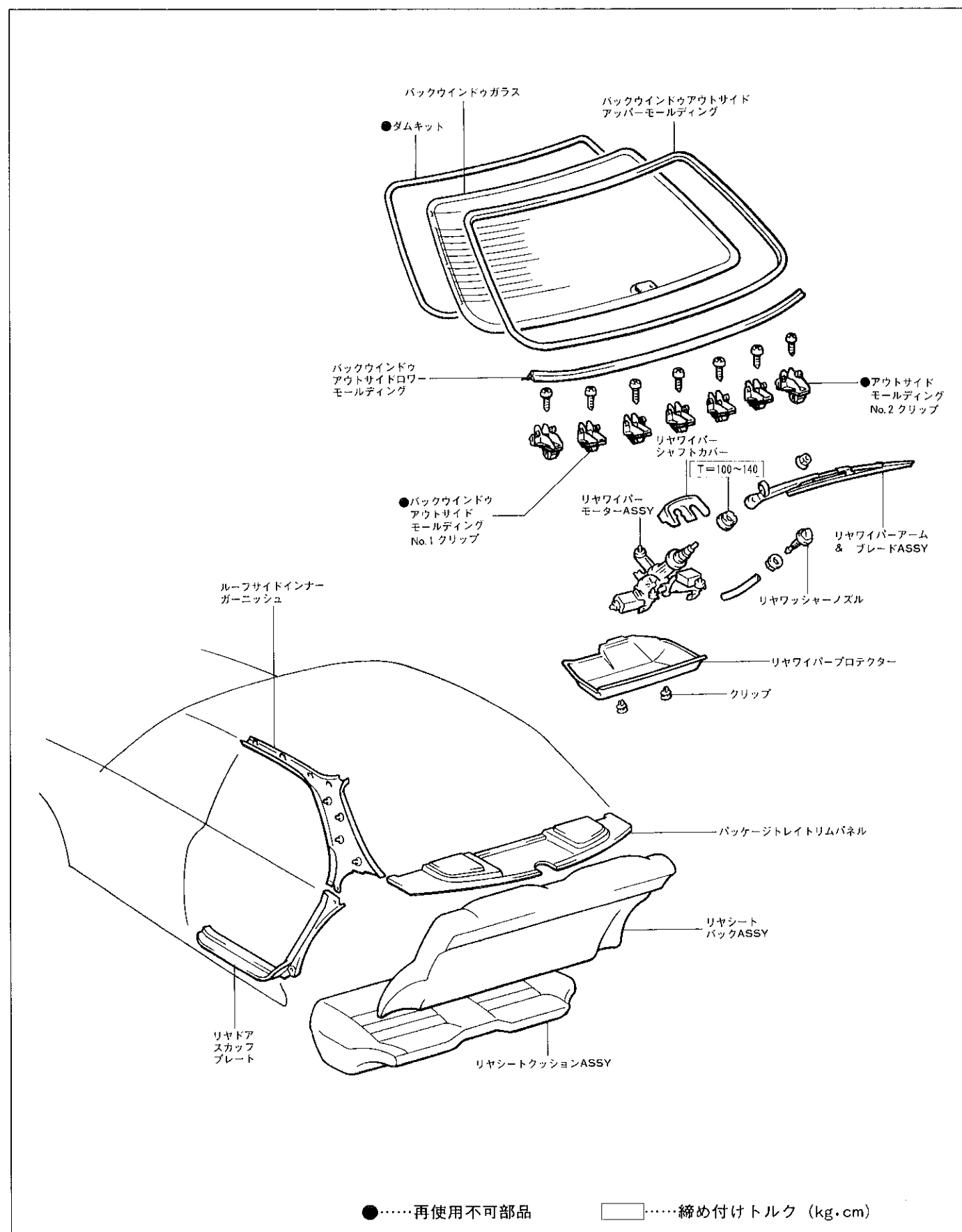
- 1 フロントピラーガーニッシュ取り付け
- 2 ルーフサイドインナーガーニッシュ取り付け
- 3 リヤドアスカッフプレート取り付け
- 4 フロントピラーカバー取り付け
- 5 リヤシートバックASSY引き起こし（4分割式）
- 6 リヤサイドシートバックASSY取り付け（4分割式）
- 7 リヤシートバックASSY取り付け（固定式）
- 8 リヤシートクッションASSY取り付け
- 9 マップランプASSY取り付け
- 10 インナーリヤビューミラーASSY取り付け
- 11 バイザーASSYおよびバイザーホルダー取り付け
- 12 カウルベンチレーションルーバー取り付け
- 13 ウインドシールドワイパーアーム & ブレードASSY取り付け

バックウインドウガラス 準 備 品

工 具		(株)バンザイ 扱い ウインドシールドナイフ TB-603	ガラスの取りはずし用
	シーラントガン		ガラス取り付け用
油 脂 その他	ウインドシールドガラス アドヘシブ	No.15 (使用時の外気温 0 ~15℃) No.35 (使用時の外気温 15 ~35℃) No.45 (使用時の外気温 35 ~45℃)	ガラス取り付け用
	スリーセメントブラック		防錆および水漏れ補修用
	吸引ゴム盤		ガラス脱着用
	プラスチック板		ガラス脱着用
	ナイフ		ガラス脱着用
	ガラス板		アドヘシブセット内主剤および硬化剤のかく拌用
	パテヘラ		
	白ガソリン		各部清掃用
	ピアノ線		ガラス取りはずし用

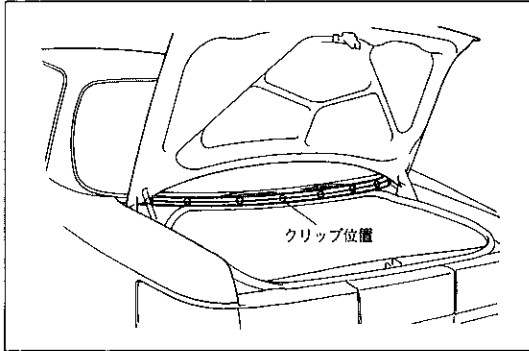
バックウインドウガラス

分解構成図

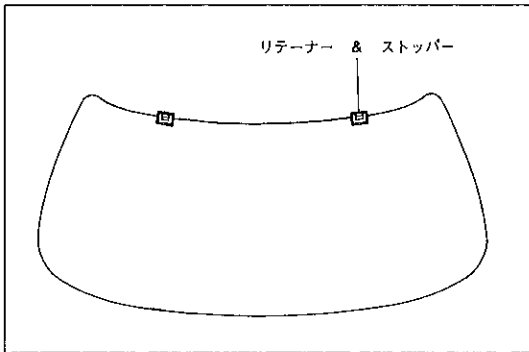


バックウインドウガラス関連部品取りはずし

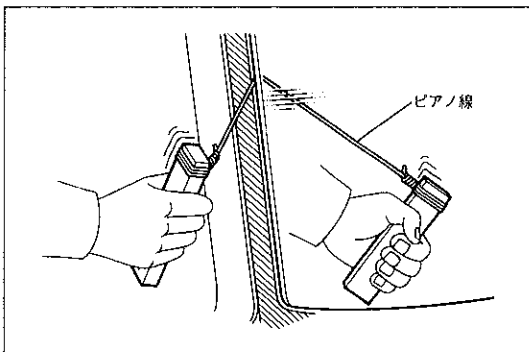
- 1 ルーフサイドインナーガーニッシュ取りはずし
(P11-90,「ルーフヘッドライニング取りはずし」の4~7,9~10参照)
- 2 ルーフヘッドライニングリヤトリム取りはずし
(P11-91参照)
- 3 リヤワイパーモーター取りはずし
(P12-28参照)
- 4 リヤウオッシャーノズル取りはずし
- 5 パッケージトレイトリムパネル取りはずし
(P12-108参照)



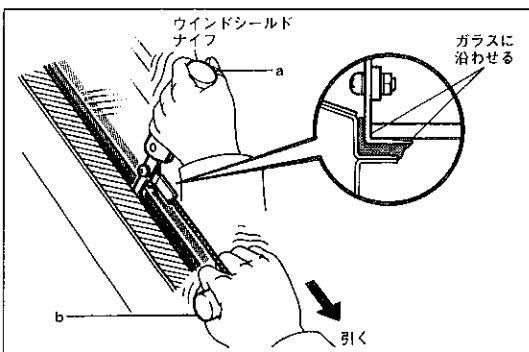
U9934



W0095



U8815



U8816

バックウインドウガラス取りはずし

- 1 バックウインドウアウトサイドロワーモールディング取りはずし
(1) クリップ位置をこじてかん合をはずし、ロワーモールディングを取りはずす。

- 2 バックウインドウガラス & アッパーモールディング取りはずし

- 〈参考〉
- ・ガラスを再使用する場合は、合わせマークを付けておく
とよい。(P11-64参照)
 - ・ガラスを切離する場合にリテーナーおよびストッパーに
注意して行う。

ピアノ線を使用する場合

- (1) バックウインドウガラス外周のボデー面に保護テープを貼る。
- (2) 室内側よりピアノ線（アドヘシブセット内）を通し、両端を木片などに結びつける。
- (3) ピアノ線を交互に引き、接着部を切断する。

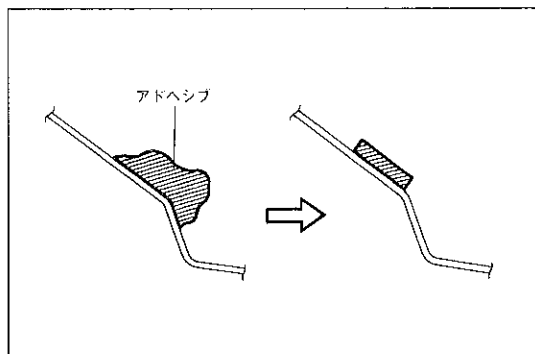
- 〈注意〉
- ・ガラス端部にピアノ線を強く接触させない。
 - ・ルーフヘッドライニング付近を作業するとき、ピアノ線
で傷つけないように、プラスチックの保護板をあてがう。

ウインドシールドナイフを使用する場合

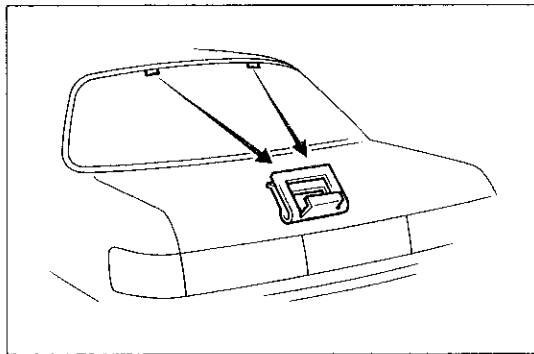
- (1) バックウインドウガラス外周のボデー面に保護テープを貼る。
- (2) 車外より接着部に石けん水を十分に塗布する。
- (3) 接着部にナイフを差し込む。

〈参考〉 ガラスとボデーの間に広い箇所から行う。

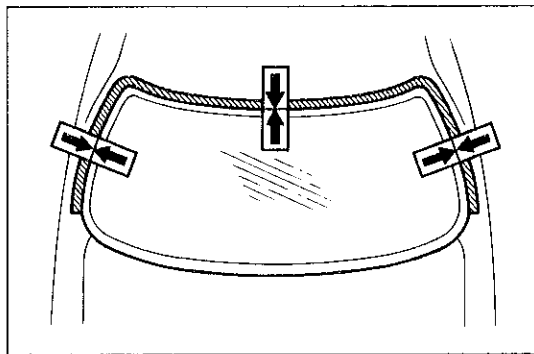
- (4) aの部分で刃先とガラス端部を直角に保持しながらナイフの刃をガラス面および端部に沿わせるようにして、bの部分をガラス端部と平行に引いて切離する。



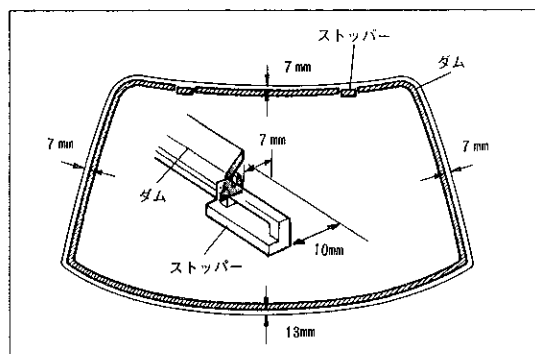
U9935



U9936



U9937



W0108

バックウインドウガラス取り付け

1 車両側取り付け前準備

- (1) 切断した車両側接着剤（アドヘシブ）が著しく凹凸のある場合、ナイフなどで平滑にする。

注意 アドヘシブは、必ず少し残すこと。

- (2) ウインドシールドガラスリテーナー 2 個を取りはずす。

＜参考＞ 生産工場での位置決めを使用するもので、再組み付け時には使用しない。

- (3) ボデー面に残っているスペーサーを取りはずす。

2 バックウインドウガラス取り付け前準備

- (1) ガラスに残っているアドヘシブを削り取る。
- (2) ガラスをボデーに置き、上部およびサイド部の接着部の幅が均一（ボデーとガラス端部のすき間を均一）になる位置にセットする。
- (3) モールディングを取り付けるのに支障のないことを確認する。
- (4) 合わせマークをボデーとガラスに取り付ける。

＜参考＞ ガラス再使用の場合は、合わせマーク位置の確認および修正を行う。

- (5) 車両よりガラスを取りはずし、白ガソリンで清掃する。

注意 新品のガラスも清掃する。

- (6) ガラスの図に示す箇所にダムを貼り付ける。

注意 ストッパー部にダムを貼り付けない。

3 バックウインドウアウトサイドローワーモールディング取り付け

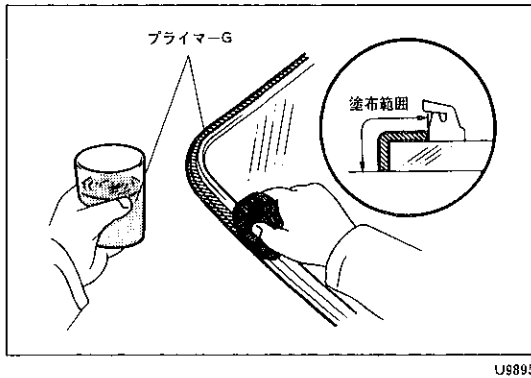
- (1) クリップが破損した場合は、クリップを交換する。
- (2) ローワーモールディングを取り付ける。

4 バックウインドウガラス取り付け

- (1) 車両側接着部で、ボデー面が露出している箇所に塗板用プライマー M（アドヘシブセット内）を塗布する。

注意

- ・厚塗りしない。
- ・アドヘシブには塗布しない。
- ・パネル継ぎ目およびスポット溶接位置は、特に注意して塗布する。
- ・塗布後10分以上60分以内にガラスを接着する。



- (2) ガラス用プライマー G (アドヘシブセット内) を、ガラスの接着部に塗布する。

- 注意**
- ・厚塗りしない。
 - ・塗布後10分以上60分以内にガラスを接着する。

- (3) 主剤と硬化剤 (アドヘシブセット内) を混合し、カートリッジ (アドヘシブセット内) に充てんする。

- 注意**
- ・アドヘシブの使用に関しては、使用説明書に従う。
 - ・カートリッジに充てんする時、空気の混入を防ぐためノズルの先端を少し切り取っておく。

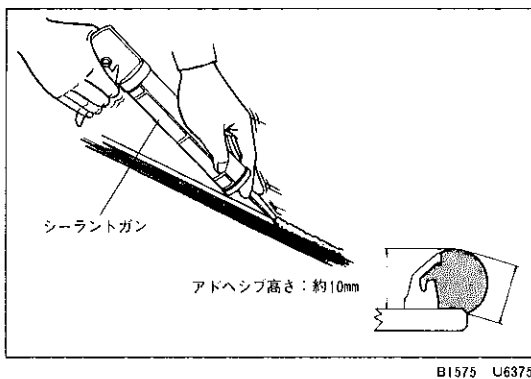
- (4) カートリッジのアドヘシブ吐出口径が約10mmになるようにノズル先端を切り取る。

- (5) シーラントガンにカートリッジをセットする。

- (6) ダムに沿ってシーラントガンでアドヘシブをビード状にダムより高く塗布する。

- 注意** アドヘシブ塗布後 5 分以内にガラスを取り付ける。

- (7) 吸引ゴム盤などを使用し、合わせマークを一致させガラスを取り付ける。

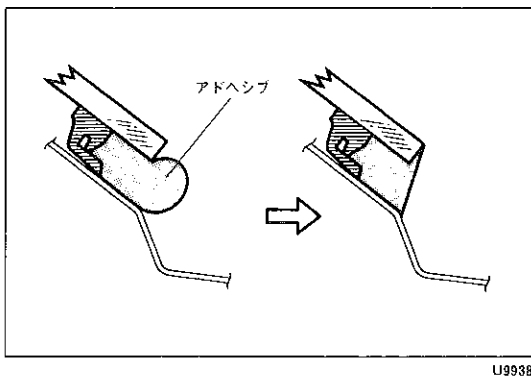


- (8) ガラス全面を軽く押し、完全に密着させる。

〈参考〉 押し付け力 10kg以上

- (9) アドヘシブのはみ出し、不足をヘラで修正する。

- 注意** ガラス上端面までアドヘシブを塗布する。



5 バックウインドウアウトサイドアップパーモールディング取り付け

- (1) ガラス接着用アドヘシブが硬化する前に、モールディングを取り付ける。
- (2) アドヘシブが固着するまで、テープなどでモールディングを押さえておく。

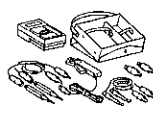
6 水漏れ点検および補修

- (1) アドヘシブ硬化後、水漏れのないことを確認する。
- (2) 水漏れが生じた場合、乾燥させた後、スリーセメントブラックを充てんする。

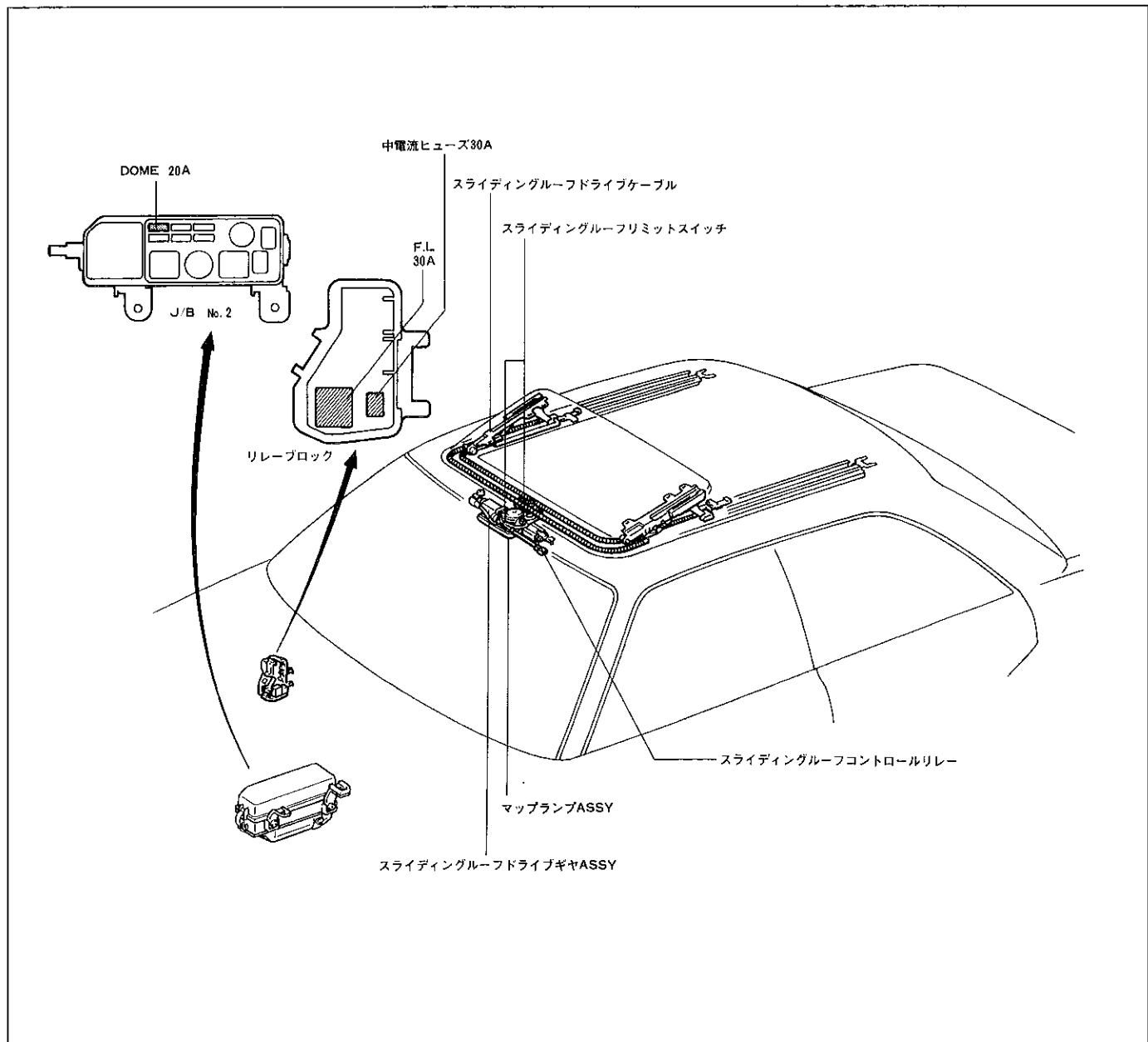
バックウインドウガラス関連部品取り付け

- 1 パッケージトレイトリムパネル取り付け
- 2 リヤワイパーモーター取り付け
(P12-29参照)
- 3 リヤウォッシャーノズル取り付け
- 4 ルーフヘッドライニングリヤトリム取り付け
- 5 ルーフサイドインナーガーニッシュ取り付け
- 6 リヤドアスカッフプレート取り付け
- 7 リヤシートバックASSY引き起こし（4分割式）
- 8 リヤサイドシートバックASSY取り付け（4分割式）
- 9 リヤシートバックASSY取り付け（固定式）
- 10 リヤシートクッションASSY取り付け

スライディングルーフ 準 備 品

計 器	 09082-00012 トヨタエレクトリカルテスター	スライディングルーフ点検用
油 脂 その他	ビニールテープまたはガムテープ	ルーフパネル保護用
	ブチルテープセット	スライディングルーフASSY組み付け用
	アドヘシブ1324	各スクリューのネジ部塗布用
	キャッスル・MPグリースNo.2	スライディングルーフドライブケーブル塗布用

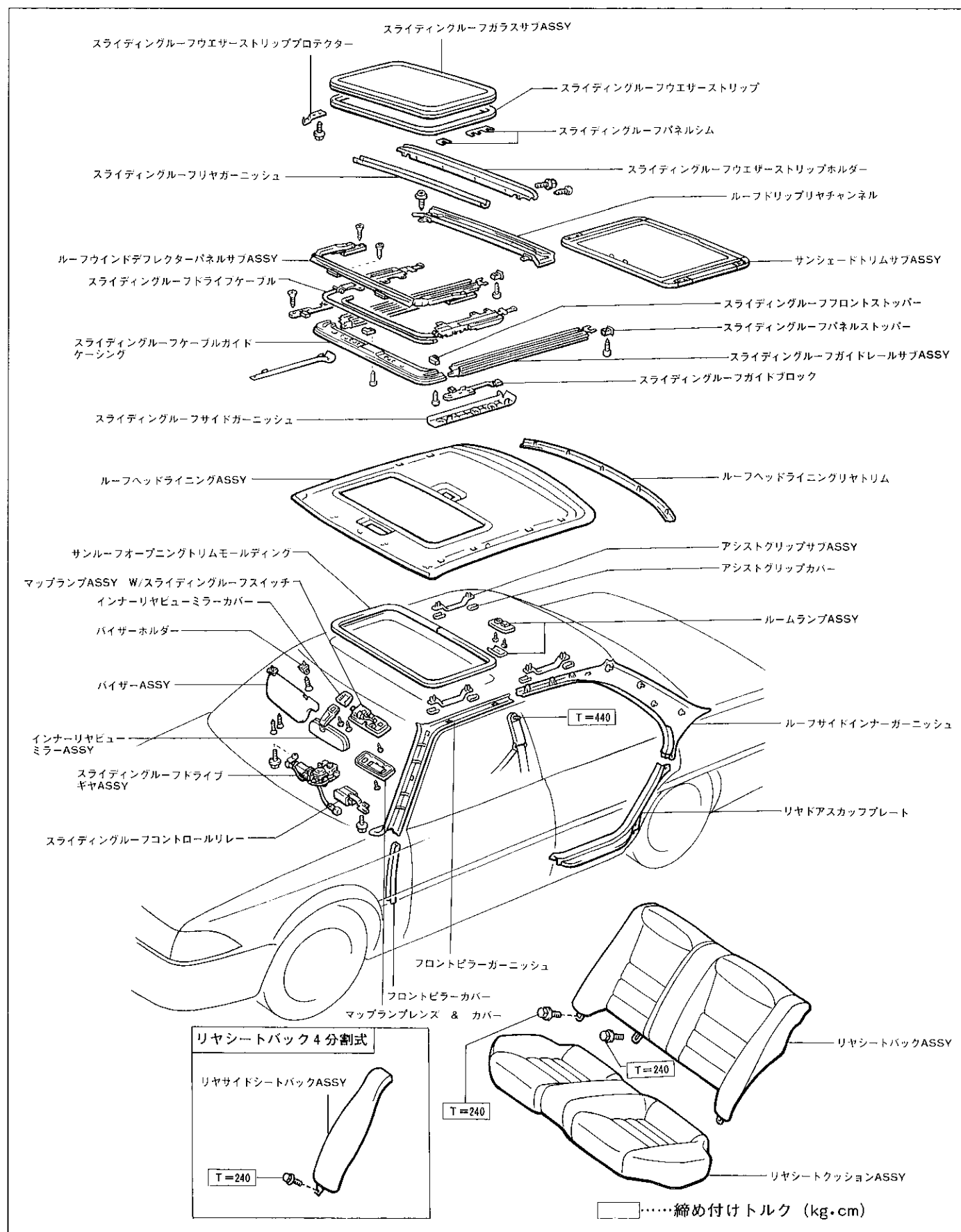
部品配置図

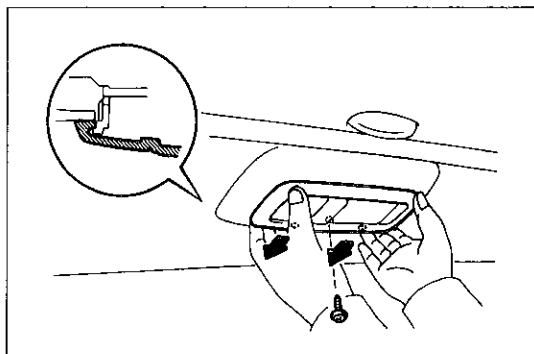


W0061

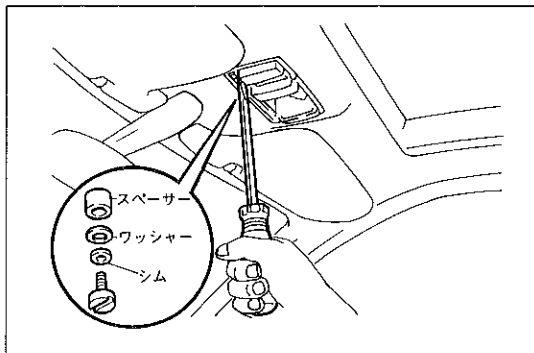
スライディングルーフ

脱着分解構成図





U9668



U9616

スライディンググループ取りはずし

注意 スライディンググループ位置とドライブギヤ全閉位置の位相がずれると各機能部品が正常でもスライディンググループは正常に作動しない。ドライブギヤを取りはずす場合は必ずスライディンググループをチルト全閉状態にしてから行う。

＜参考＞ スライディンググループが電動作動で動かない場合は、以下の手順でスライディンググループを手動で動かす。

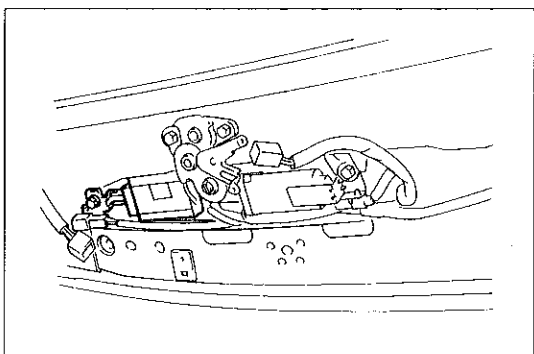
- スクリューをはずし、マップランプレンズ & カバーを取りはずす。
- 大型⊖ドライバーでスクリューをはずし、スペーサー、ワッシャーおよびシムを取りはずす。
- 取りはずしたスクリュー、スペーサー、ワッシャーおよびシムを紛失しない。
(シムは部品ごとに調整してあるので枚数は車ごとで異なり、ない場合もある)
- 大型⊖ドライバーでドライブシャフトを回し、スライディンググループを動かす。
- 大型⊖ドライバーでスクリュー、スペーサー、ワッシャーおよびシムを確実に取り付け。
- スクリューの締め付けがゆるいとモーターが回転してもスライディンググループが作動しない場合があるので確実に締め付ける。

1 ルーフヘッドライニング取りはずし

(P11-90 参照)

2 コントロールリレー取りはずし

- (1) コネクターを切り離す。
- (2) スクリューをはずしリレーを取りはずす。

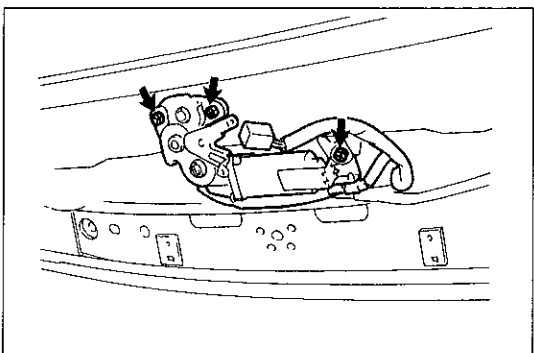


U9617

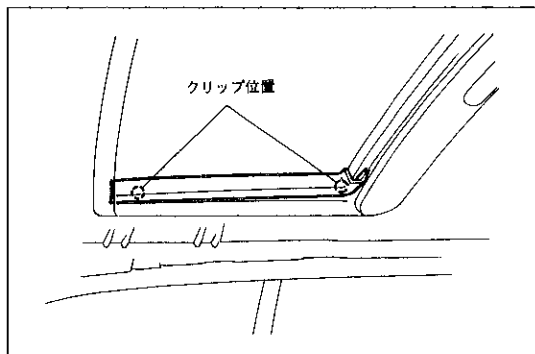
3 ドライブギヤASSY取りはずし

- (1) スクリュー 3 本およびコネクターを切り離しドライブギヤを取りはずす。

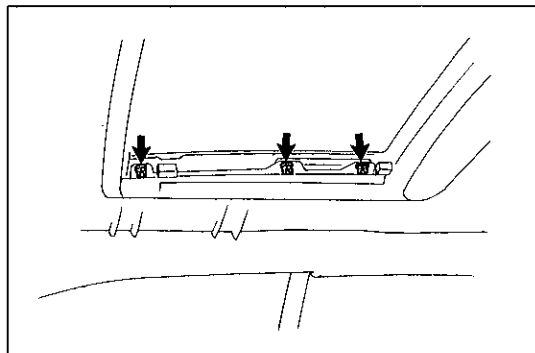
注意 ドライブギヤモーターは点検時以外は作動させない。



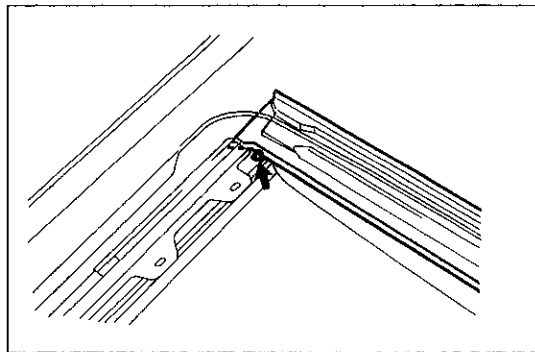
U9518



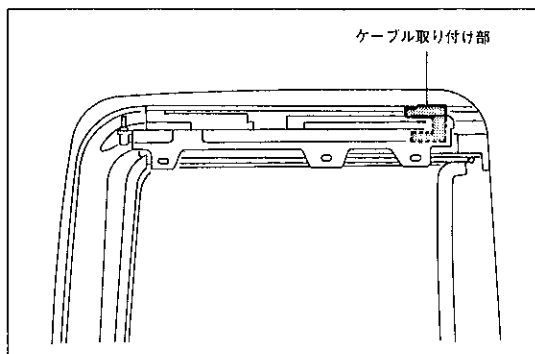
U9619



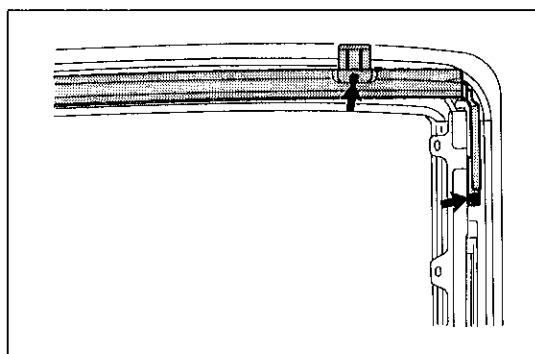
U9620



U9621



U9622



U9623

4 スライディングルーフガラス取りはずし

- (1) サンシェードトリムを全開にする。
- (2) ⊖ドライバーに保護テープを貼り、クリップ位置をこじてかん合をはずし、サイドガーニッシュを取りはずす。

- (3) スライディングルーフガラス取り付けナット 6 個を取りはずす。

注意 シムの枚数を確認する。

- (4) スライディングルーフガラスを取りはずす。

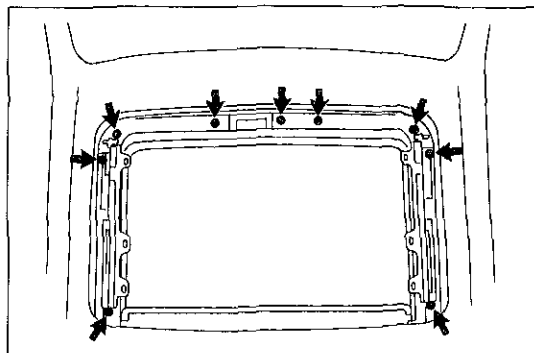
5 ルーフドリップチャンネル取りはずし

- (1) スクリュー 2 本を取りはずす。
- (2) ルーフドリップチャンネルを前方へ抜き取る。

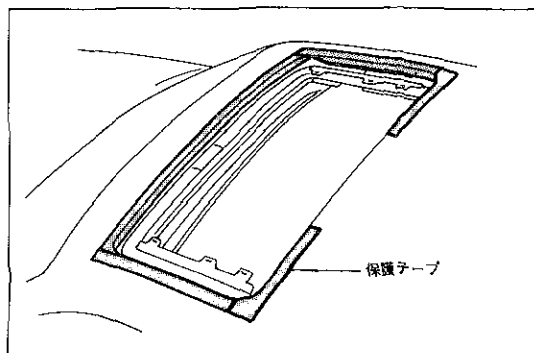
6 ウインドデフレクターパネル取りはずし

- (1) 図に示す箇所（ケーブル取り付け部）を後方にずらしてからドライブケーブルを後方に押し込む。

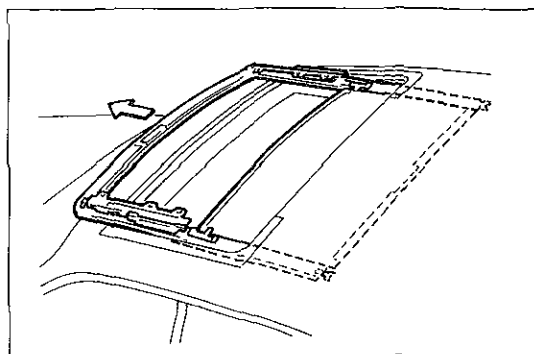
- (2) スクリュー 4 本をはずし、ウインドデフレクターパネルを取りはずす。



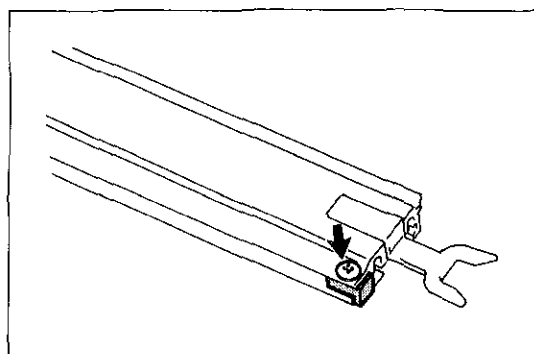
U9624



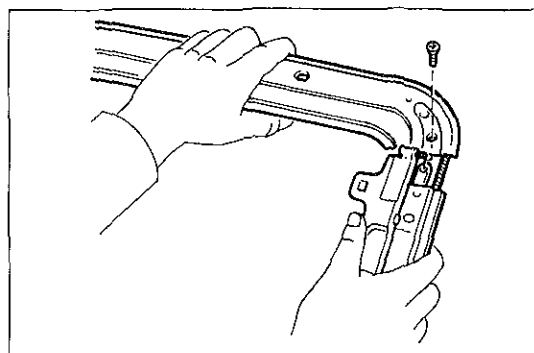
U9625



U9626



U9627



U9628

7 スライディンググループドライブケーブル、ガイドレールおよびケーブルガイドケーシング取りはずし

- (1) ドライブケーブルを前端まで動かす。
- (2) スクリュー 9 本を取りはずす。

- (3) スライディンググループ開口部に保護テープを貼る。
- (4) ケーシングおよびガイドレールのウエザーストリップが固着している場合は、ケーシングとレールが変形しないように均等に引き上げてはがす。

- (5) レール両側中央部を持って、ドライブケーブル、ガイドレールおよびケーシングをサンシェードトリム付きで前方に引き抜く。

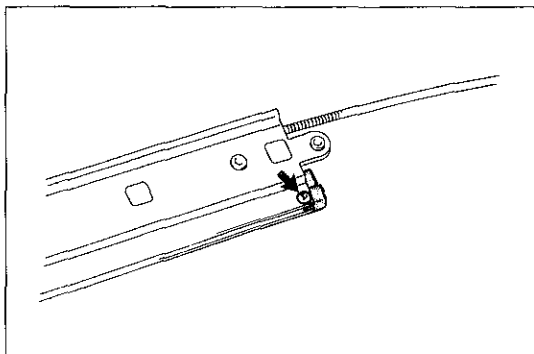
スライディンググループ分解

1 サンシェードトリム取りはずし

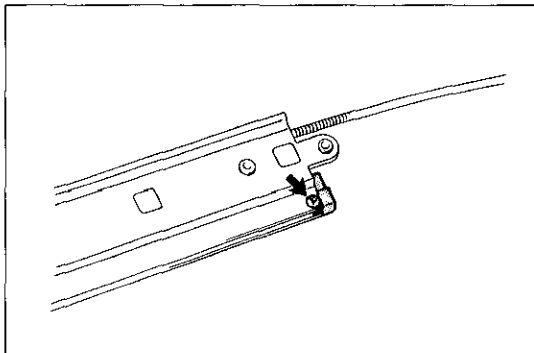
- (1) スクリューをはずし、左右のスライディンググループパネルストッパーを取りはずす。
- (2) サンシェードトリムを後方へ引き抜いて取りはずす。

2 スライディンググループガイドレールとケーブルガイドケーシング切り離し

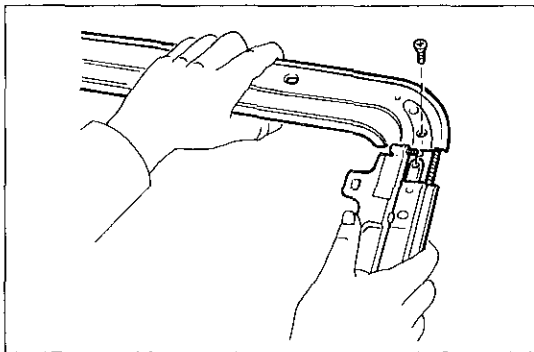
- (1) ガイドレールとケーシングの合わせ部のウエザーストリップを切り離す。
- (2) スクリューを取りはずす。
- (3) ガイドレールをドライブケーブル付きで、ケーシングから抜き取る。



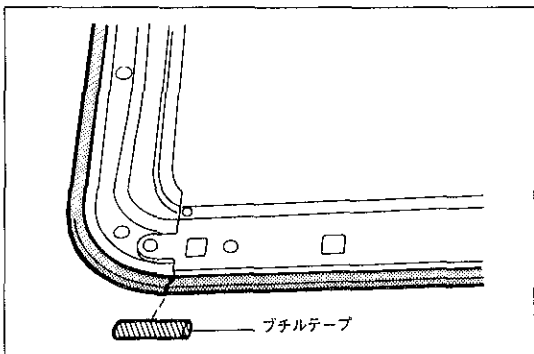
U9629



U9629



U9628



U9630

3 スライディングルーフドライブケーブル取りはずし

- (1) ドライブケーブルを後方にスライドさせる。
- (2) スクリューをはずし、フロントストッパーを取りはずす。
- (3) スクリューをはずし、ガイドブロックを取りはずす。
- (4) ガイドレールよりドライブケーブルを前方へ抜き取る。

スライディングルーフ組み付け

1 スライディングルーフドライブケーブル取り付け

- (1) ドライブケーブルにキャッスル・MPグリースNo.2を塗布する。
- (2) ドライブケーブルをガイドレール前方から差し込む。
- (3) ガイドブロックをスクリューで取り付け。
- (4) フロントストッパーをスクリューで取り付け。

2 スライディングルーフガイドレールとケーブルガイドケーシング取り付け

- (1) ケーブルをケーシングの中に入れながらガイドレールとケーシングを接合する。
- (2) それぞれ接合部をスクリューで固定する。

- (3) ガイドレールとケーシング接合部およびウエザーストリップが切れている部分にプチルテープを貼り付ける。

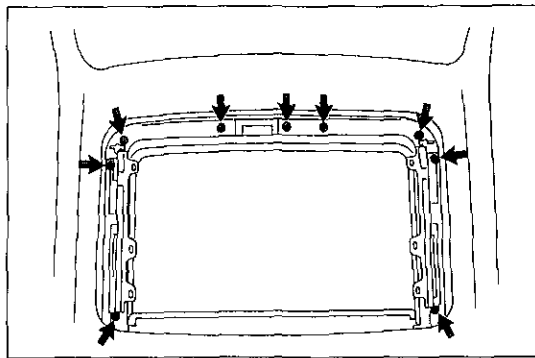
3 サンシェードトリム取り付け

- (1) ドライブケーブルを前端まで動かす。
- (2) サンシェードトリムをガイドレール後方から溝に合わせて挿入する。
- (3) ストッパーを取り付ける。

スライディングルーフ取り付け

1 各部品の清掃

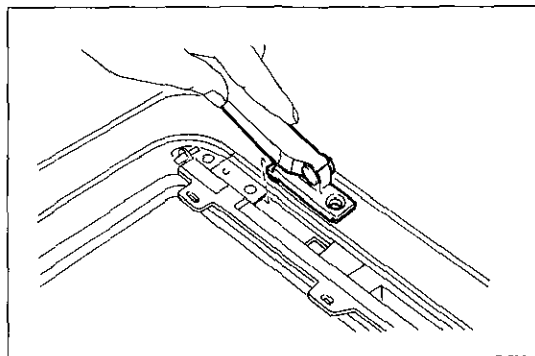
- (1) 下記部品のスクリュー穴および取り付けスクリューの清掃を行い、ガソリンまたはシンナーで脱脂し、エアを吹きかけ乾燥させる。
 - ① ケーブルガイドケーシング（ドライブギヤ取り付け穴）
 - ② ドライブギヤ取り付けスクリュー



U9624

2 スライディングルーフドライブケーブル、ガイドレールおよびケーブルガイドケーシング取り付け

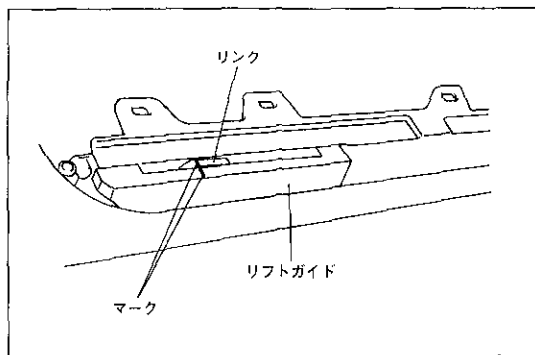
- (1) レール両側中央部を持って、ドライブケーブル、ガイドレール、ケーシングおよびサンシェードトリムをルーフ前方よりハウジング内に入れる。
- (2) スクリュー 9 本を取り付ける。



U9631

3 ウインドデフレクターパネル取り付け

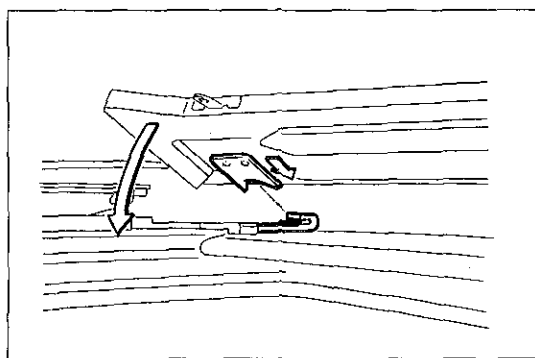
- (1) 前側スクリュー 2 本を締め付ける。
- (2) 図のようにアーム底面のフックをガイドレールの穴に差し込んでから後端スクリュー 2 本を締め付ける。



U9632

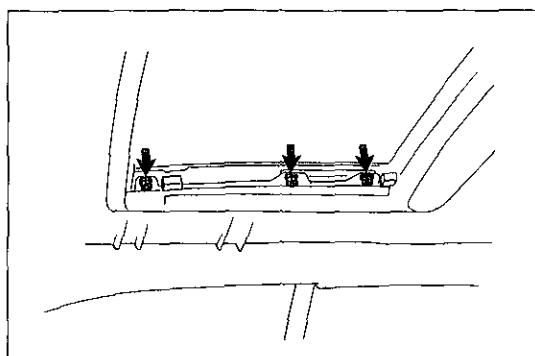
4 ルーフドリップチャンネル取り付け

- (1) リンクとリフトガイドのマークを合わせ、チルト全閉状態にセットする。



U9633

- (2) チャンネル後端両側フックをドライブケーブルのコ型フックに差し込んだ後、取り付け状態にセットする。
- (3) スクリュー 2 本を取り付ける。



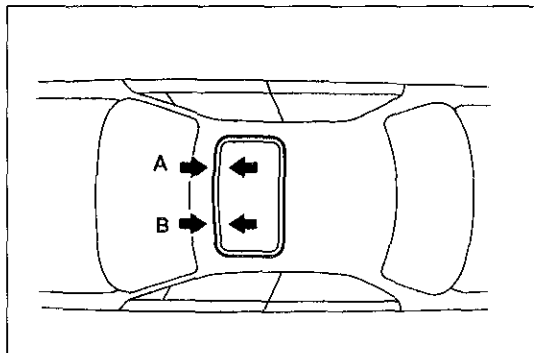
U9620

5 スライディングルーフガラス取り付け

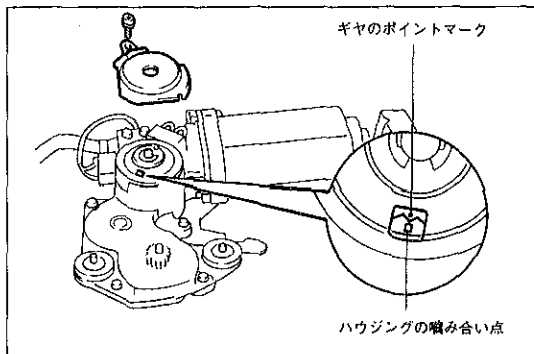
- (1) スライディングルーフガラスのウエルドボルトをドライブケーブルのプレート穴に合わせて挿入する。

注意 ウェザーストリップフロント側のリップ部がめくれていないことを確認する。

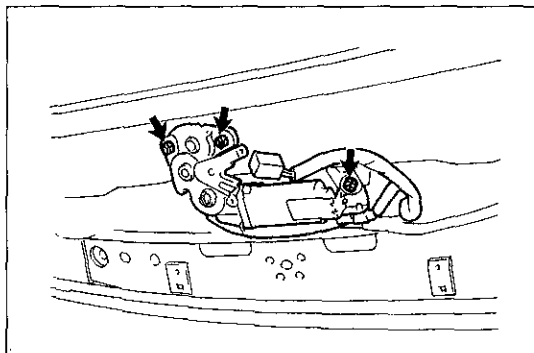
- (2) ナット 6 個を仮止めする。
- (3) ガラスを押し上げて、取りはずした時のシムを同枚数取り付ける。



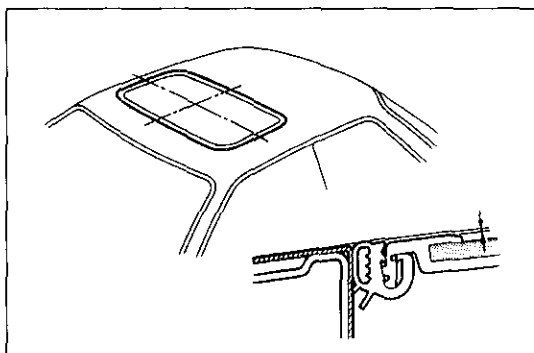
U9634



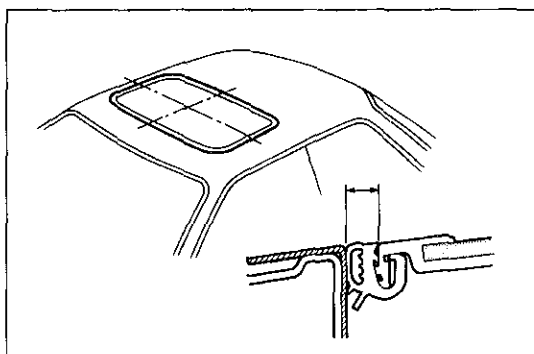
U9635



U9618



U9636



U9637

- (4) スライディンググループとボデーのすき間 (AとB) が等しくなるように手でスライディンググループを前方に動かす。
- (5) ナットを本締めする。

6 ドライブギヤASSY取り付け

- (1) スクリューをはずし、カムプレートカバーを取りはずす。
- (2) カム位置が図に示す全閉位置になっていることを確認する。
- (3) (2)の状態以外の場合は手動方法によりカムを回転させて、ハウジングのかみ合い点とギヤのポイントマークを合わせる。

＜参考＞ 手動作動させるためにはカム裏側のスクリューを回転させる。

- (4) カムプレートカバーを取り付ける。
- (5) ドライブギヤ側スクリュー 2 本にアドヘシブ1324を塗布する。
- (6) スクリュー 3 本でドライブギヤを取り付ける。
- (7) コネクターを接続する。

注意 ドライブギヤのピニオンギヤ部をケーブルの溝に確実に組み合わせてから締め付ける。

7 コントロールリレー取り付け

8 ルーフヘッドライニング取り付け

(P11-91参照)

スライディンググループASSY調整

1 段差測定

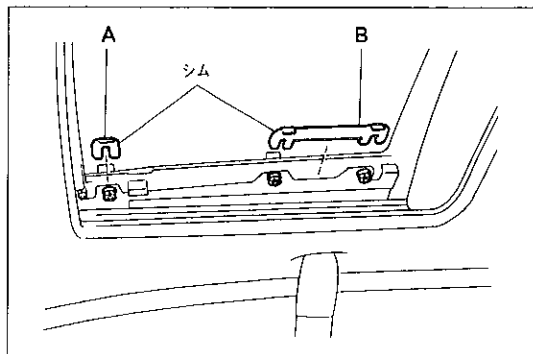
- (1) チルト全閉時ルーフパネルとルーフガラス (モール部) との段差を点検する。

基準値 前側: $1 \pm 1 \text{ mm}$
後側: $0 \pm 1 \text{ mm}$

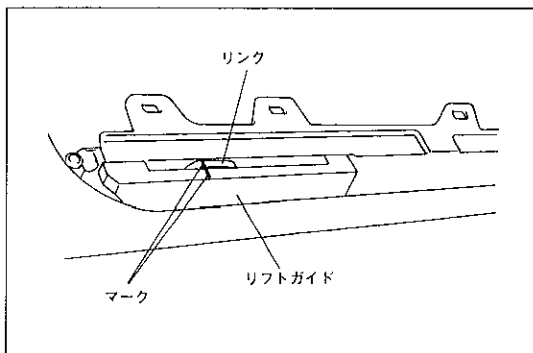
2 すき間測定

- (1) チルト全閉時ルーフパネルとルーフガラスのすき間を点検する。

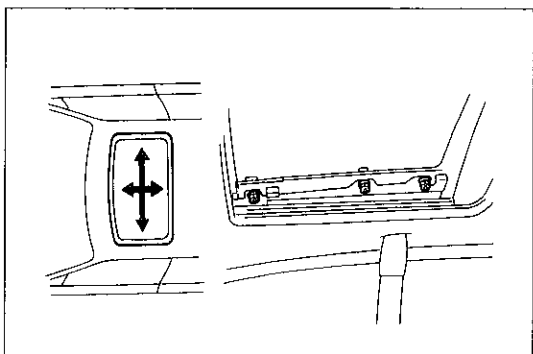
基準 全周にわたり均一であること
参考値 $7.6 \pm 0.2 \text{ mm}$



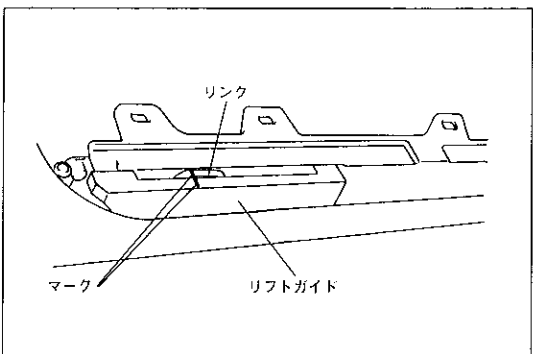
U9638



U9632



U9639



U9632

3 スライディングルーフ段差調整

- (1) スライディングルーフブラケットとルーフガラス間の調整シムの増減により行う。

＜参考＞ シムの種類

符 号	品 番	板 厚 (mm)
A	63277-20030	1
	63277-20050	2
B	63277-20020	1
	63277-20040	2

- (2) (1)で段差が正規にならない場合は、スライディングルーフガラスを取りはずし、スライディングルーフガラスがチルト全閉時、図のようにリンクとリフトガイドのマークが一致していることを確認する。

注意 リンクとリフトガイドのマークが一致していない場合は、ドライブギヤを取りはずして調整する。(P11-74参照)

4 スライディングルーフすき間調整

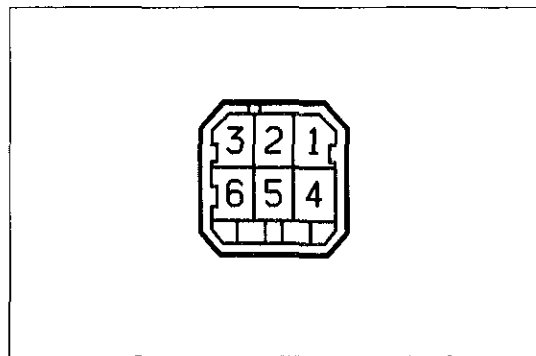
- (1) 両サイドのルーフガラス取り付けナットをゆるめ、ガラスを動かして調整する。

- (2) (1)で前後方向のすき間が正規にならない場合はルーフガラスを取りはずし、ルーフガラスがチルト全閉時、図のようにリンクとリフトガイドのマークが一致していることを確認する。

注意 リンクとリフトガイドのマークが一致していない場合は、ドライブギヤを取りはずして調整する。(P11-74参照)

- (3) ルーフガラスを取り付ける。(P11-73参照)

5 サイドガーニッシュ取り付け



S-6-2-B

車体点検

スライディンググループスイッチ

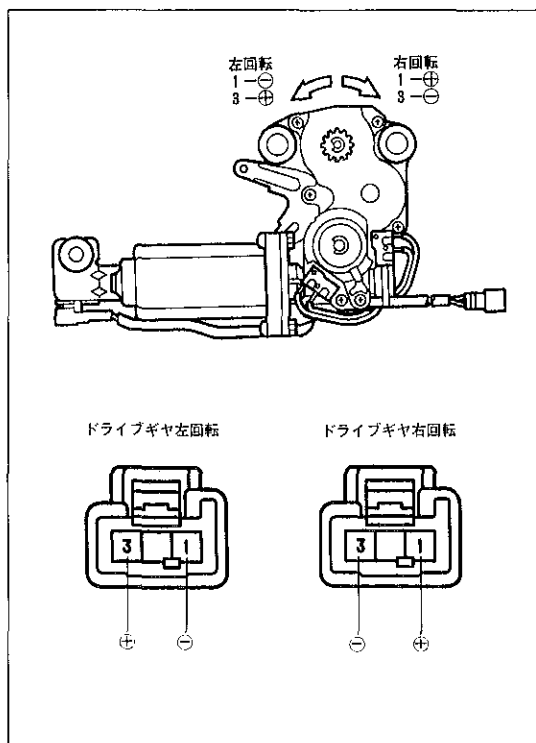
1 導通および照明点検

- (1) スイッチを操作しながら、各端子間の導通および照明バルブを点検する。

基 準

○—○導通あり ○—⊕—○照明バルブ

端子番号		1	2	3	4	5	6
切り替え	スライドスイッチ	OPEN		○—○			
	CLOSE				○—○		○
チルトスイッチ	UP				○—○		
	DOWN		○		○		
マップランプスイッチ	ON	○	⊕		○		
	OFF						



U9640 e-3-2

スライディンググループドライブギヤ

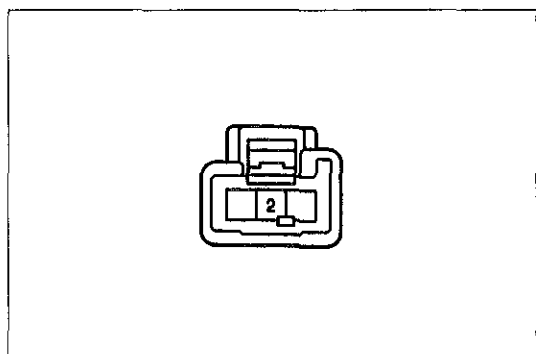
1 スライディンググループモーター点検

- (1) モーター側コネクタの3端子にバッテリー⊕, 1端子にバッテリー⊖を接続したとき、ドライブギヤが左回転することを点検する。
- (2) モーター側コネクタの1端子にバッテリー⊖, 3端子にバッテリー⊕を接続したとき、ドライブギヤが右回転することを点検する。
- (3) モーター回転中異音のないことを点検する。

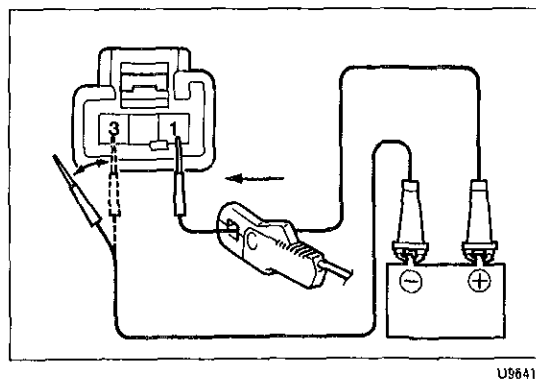
2 スライディンググループモーターアース回路点検

〈参考〉 ラジオの雑音防止用であり、モーターの作動とは関係しない。

- (1) モーター側コネクタの2端子とモーターボデー間に導通があることを点検する。



e-3-2



U9641

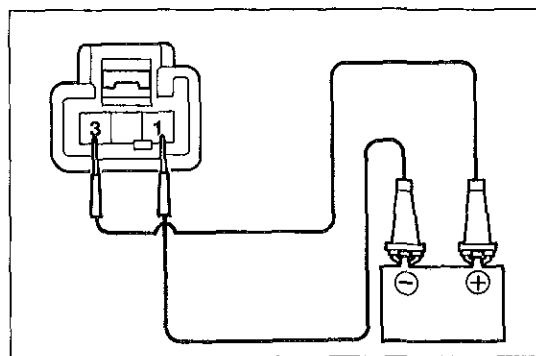
3 スライディンググループモーターサーキットブレーカー点検 (スライディンググループモーター内)

注意 スライディンググループを車両に組み付けた状態で行う。

(1) 遮断点検を行う。

- ① コネクターの1端子にバッテリーの⊕を接続し、テスターのDC200Aプローブをセットする。
- ② コネクターの3端子にバッテリーの⊖を接続し、スライディンググループガラスを全開位置にした後、3端子を切り離す。
- ③ 全開約1分後、再度(初回時)3端子にバッテリーの⊖を接続したときの電流が約16~23Aから0Aに変化する時間を点検する。

基準値 約4~40秒

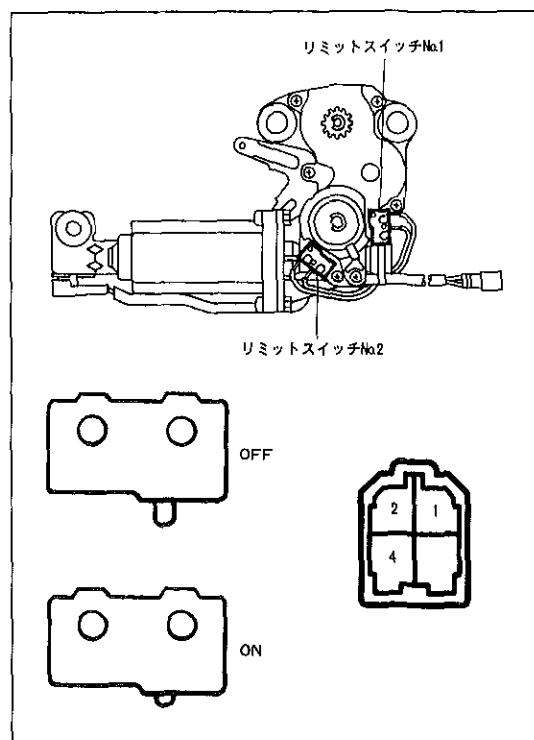


U9642

(2) 復帰点検

- ① 遮断点検後ただちに、コネクターの3端子にバッテリーの⊕、1端子にバッテリーの⊖を接続する。
- ② このとき、モーターがクローズ側に回転し始めるまでの時間を点検する。

基準値 60秒以内



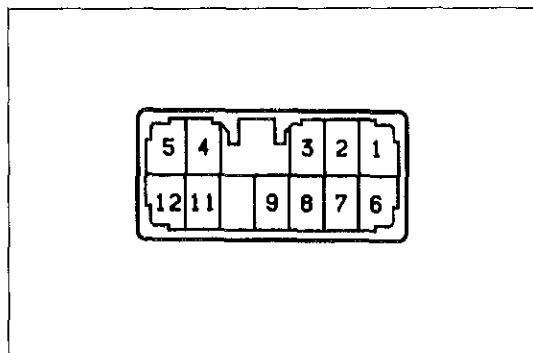
U9643 C1925 S-4-2-B

スライディンググループリミットスイッチ

1 導通点検

(1) 各端子間の導通を点検する。

- 基準 リミットスイッチNo.1をONしたとき、1 ↔ 4 端子間に導通あり
- リミットスイッチNo.1をOFFしたとき、1 ↔ 4 端子間に導通なし
- リミットスイッチNo.2をONしたとき、2 ↔ 4 端子間に導通あり
- リミットスイッチNo.2をOFFしたとき、2 ↔ 4 端子間に導通なし



S-12-2

スライディンググループコントロールリレー

1 コントロールリレー点検

- (1) ドライブギヤからスクリュウ 4 本をはずし、スライディンググループリミットスイッチ 2 個を取りはずす。

注意 リミットスイッチのNo.1とNo.2を間違えないようにマークをつけておく。

- (2) 車両側ワイヤハーネスにリミットスイッチを接続する。
- (3) スライディンググループモーターのコネクターを切り離す。
- (4) 下記の点検順序、指示に従って各端子とボデーアース間の導通、電圧を点検する。なお、表中の“接続切り車両側”はコネクターの接続を切り離し車両側のコネクターで点検することを表し、“コネクター接続”は、コネクターを接続した状態で点検することを表す。

基 準

順序	コネクター条件	端子番号	項目	点 検 条 件	基 準	基準外の場合の不良箇所
1	接続切り車両側	11↔アース	導通	常 時	導通あり	車両側
		12↔アース	電圧	常 時	10～14V	
		6↔アース	電圧	イグニッションスイッチ OFF → ON	0V→10～14V	
2		1↔アース	導通	スライドスイッチ OFF → OPEN	導通なし→あり	
		2↔アース	導通	スライドスイッチ OFF→ CLOSE	導通なし→あり	
		3↔アース	導通	チルトスイッチ OFF → UP	導通なし→あり	
		7↔アース	導通	チルトスイッチ OFF → DOWN	導通なし→あり	
		8↔アース	導通	リミットスイッチNo.1 OFF → ON	導通なし→あり	
		9↔アース	導通	リミットスイッチNo.2 OFF → ON	導通なし→あり	
		3	4↔アース	導通	常 時	
5↔アース			導通	常 時	導通なし	
4	コネクター接続	4↔アース	導通	各スイッチ OFF	導通あり	リレー
		4↔アース	電圧	イグニッションスイッチ ON, リミットスイッチNo.2 OFF, チルトスイッチ OFF → UP	0V→10～14V	
		4↔アース	電圧	イグニッションスイッチ ON, リミットスイッチNo.2 ON, スライドスイッチ OFF → CLOSE	0V→10～14V	
		4↔アース	電圧	イグニッションスイッチ ON, リミットスイッチNo.2 ON, スライドスイッチ CLOSE, リミットスイッチNo.1 ON → OFF	10～14V→0V	
		4↔アース	電圧	イグニッションスイッチ ON, リミットスイッチNo.1 ON, スライドスイッチ CLOSE, リミットスイッチNo.2 ON → OFF	10～14V→0V	

順序	コネクタ条件	端子番号	項目	点 検 条 件	基 準	基準外の場合の不良箇所
5	コネクタ接続	5 ↔ アース	導通	各スイッチ OFF	導通あり	リレー
		5 ↔ アース	電圧	イグニッションスイッチ ON, リミットスイッチNo.1 OFF, リミットスイッチNo.2 OFF, チルトスイッチ OFF → DOWN	0 V → 10 ~ 14 V	
		5 ↔ アース	電圧	イグニッションスイッチ ON, リミットスイッチNo.2 OFF, チルトスイッチ DOWN, リミットスイッチNo.1 OFF → ON	10 ~ 14 V → 0 V	
		5 ↔ アース	電圧	イグニッションスイッチ ON, リミットスイッチNo.1 ON, スライドスイッチ OFF → OPEN	0 V → 10 ~ 14 V	
		5 ↔ アース	電圧	イグニッションスイッチ ON, リミットスイッチNo.2 ON, スライドスイッチ OFF → OPEN	0 V → 10 ~ 14 V	
6		——	——	リミットスイッチNo.1 OFF, リミットスイッチNo.2 OFF, イグニッションスイッチ ON → OFF	ウォーニングブザー 吹鳴 (8 回)	

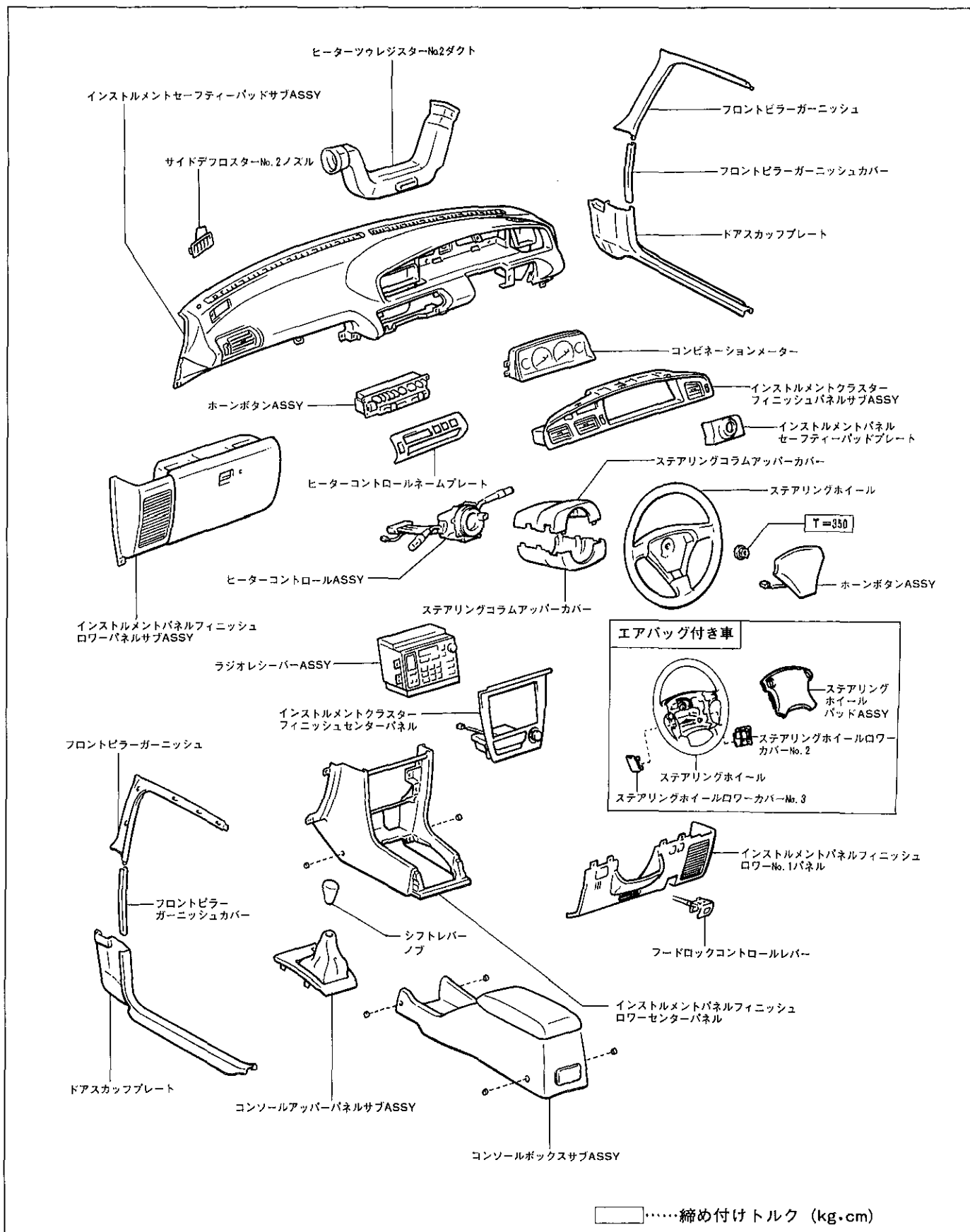
インストールメントパネル

準 備 品

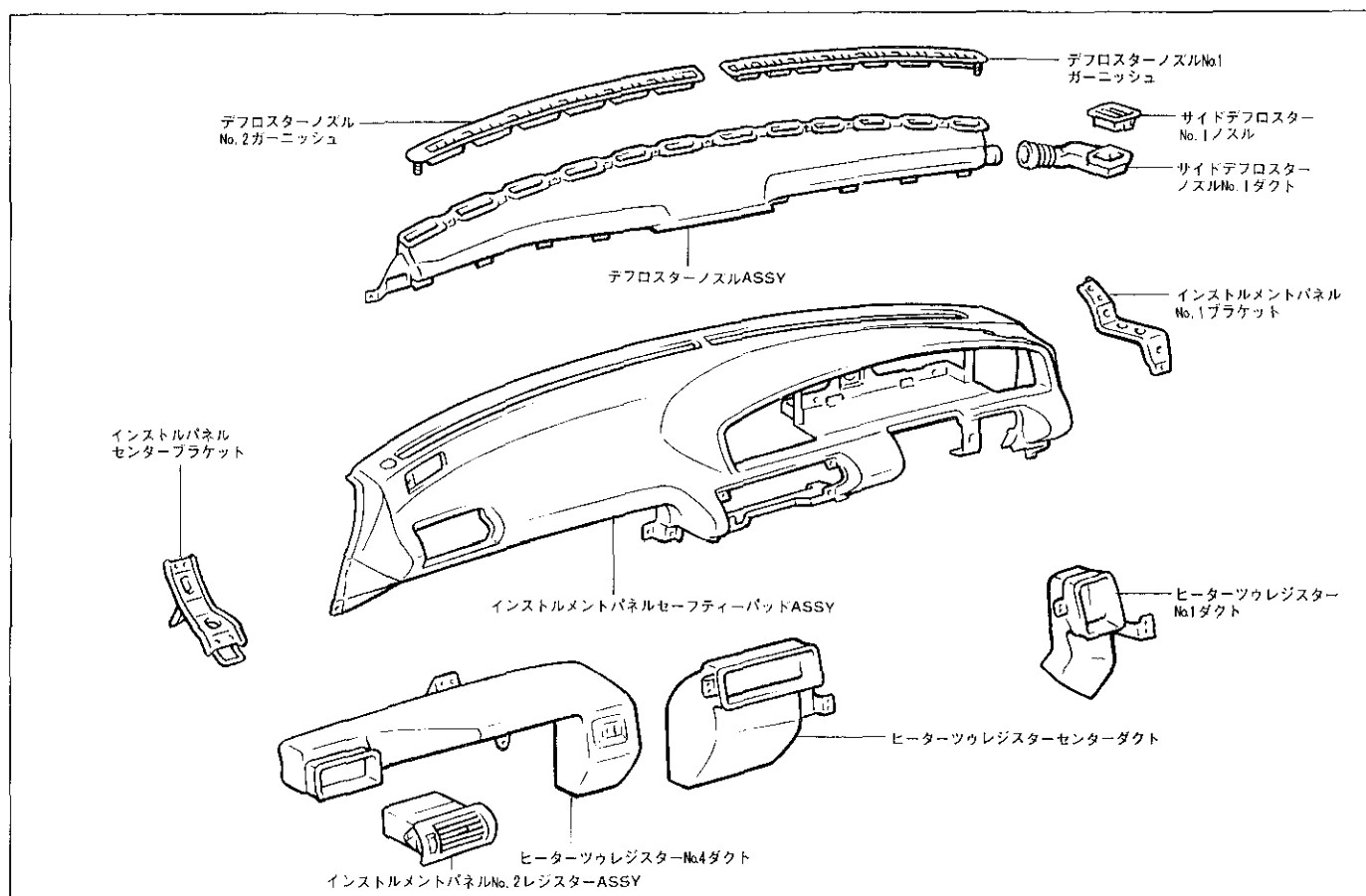
工 具	 09060-20030 クリップリムーバー	クリップ取りはずし用
油 脂 その他	ひも	ヒーターコントロールASSY取り付け用

インストルメントパネル

脱着構成図

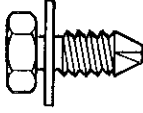
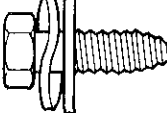
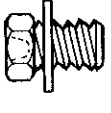
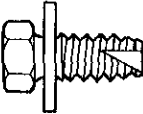
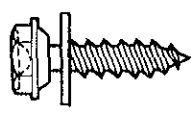
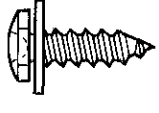
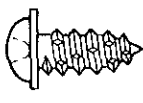
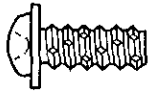


分解構成図

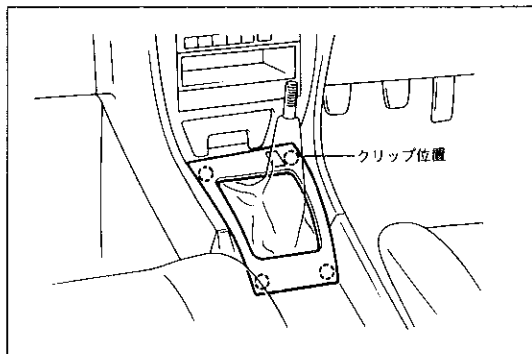


U9646

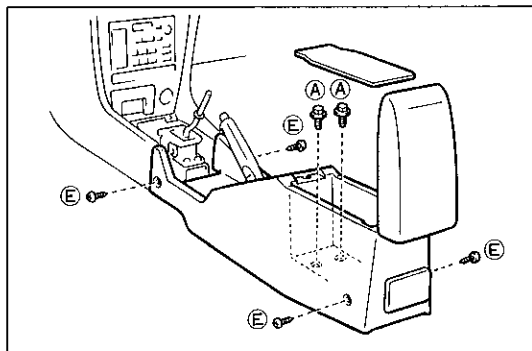
- 〈参考〉 ・ インストルメントパネル脱着に必要なボルト、ナット、
 スクリューを次の符号で図中に示す。
 ・ 図は実寸を示す。

符号	形 状	符号	形 状	符号	形 状
※ ①	 $\phi 6$ $\ell = 14$ 9011906137	②	 $\phi 6$ $\ell = 18$ 9166540618	③	 $\phi 5$ $\ell = 9$ 9015950173
	 $\phi 6$ $\ell = 14$ 9011906575	④	 $\phi 6$ 9017906097	⑤	 $\phi 5$ $\ell = 16$ 9015950287
※ ②	 $\phi 5.22$ $\ell = 16$ 9356755016	⑥	 $\phi 5$ $\ell = 16$ 9015950105	⑦	 $\phi 5.22$ $\ell = 16$ 9356755016
	 $\phi 5.22$ $\ell = 14$ 9356855014	⑧	 $\phi 5.22$ $\ell = 14$ 9356755014	⑨	 $\phi 5.22$ $\ell = 14$ 9356855014

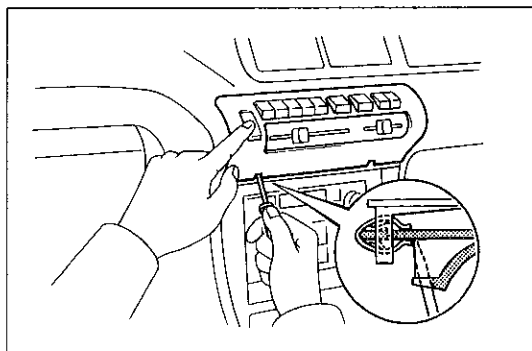
※……①のボルトおよび②のスクリューは、2種類のどちらか一方が使用されています。(互換性あり)



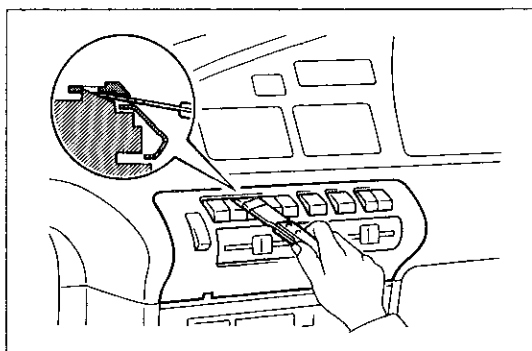
U9647



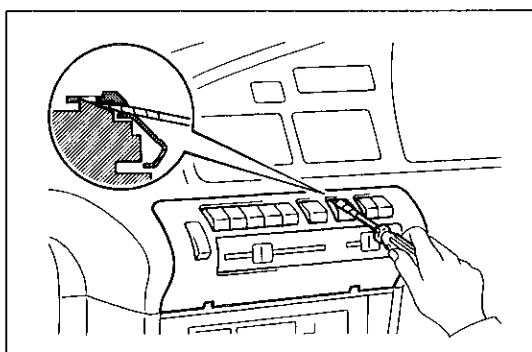
U9648



U9649



U9762



U9763

インストルメントパネルASSY取りはずし

1 シフトレバーノブ取りはずし (M/T車)

2 コンソールアッパーパネル取りはずし

- (1) クリップのかん合をはずし、コンソールアッパーパネルを取りはずす。

＜参考＞ M/T車は、シフティングホールカバーとともに取りはずす。

3 コンソールボックス取りはずし

- (1) コンソールボックスカーペットを取りはずす。
- (2) キャップ4個を取りはずす。
- (3) ボルト2本、スクリュー4本をはずし、コネクターを切り離してコンソールボックスを取りはずす。

4 ヒーターコントロールネームプレート取りはずし

- (1) デフォグスイッチを押しながら、保護テープを貼った薄刃ドライバーを使用してクリップのかん合をはずす。

- (2) プレートとモード切り替えのフットスイッチ部とのすき間に、保護テープを貼ったスクレーパーを差し込み、左側のツメのかん合をはずす。

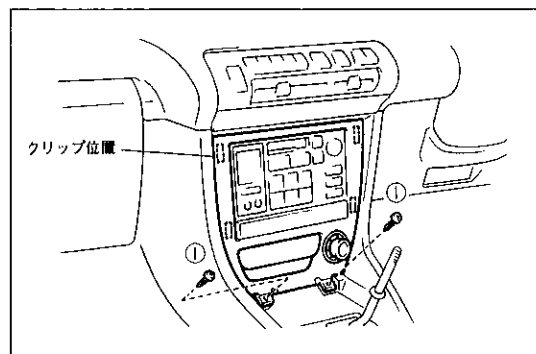
注意

- ・スイッチを支点にしてスクレーパーをこじらない。
- ・プレートを破損させないように注意して行う。

- (3) プレートとエアインレッドダンパーコントロールスイッチ部とのすき間に、保護テープを貼った薄刃ドライバーを差し込み、右側のツメのかん合をはずす。

注意

- ・スイッチを支点にしてドライバーをこじらない。
- ・プレートを破損させないように注意して行う。

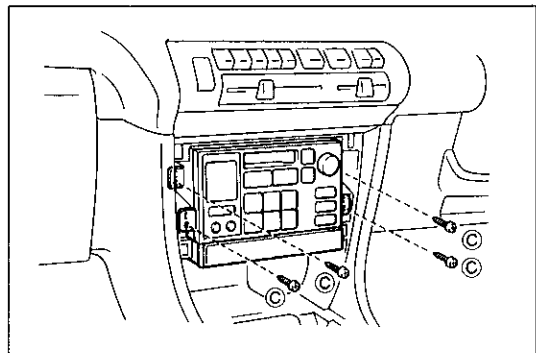


U9650

5 インストルメントクラスターフィニッシュセンターパネルASSY

取りはずし

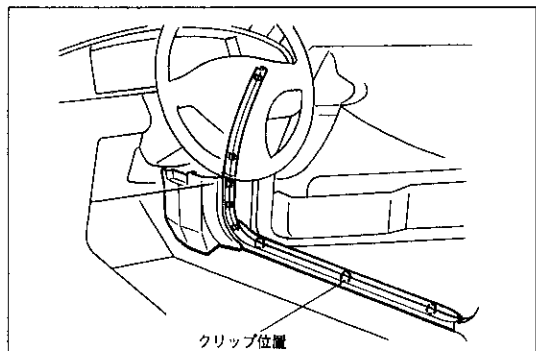
- (1) スクリュー 2 本を取りはずす。
- (2) クリップのかん合をはずし、各コネクターを切り離してフィニッシュセンターパネルASSYを取りはずす。



U9651

6 ラジオレシーバーASSY取りはずし

- (1) スクリュー 4 本をはずし、各コネクターを切り離してラジオレシーバーASSYを取りはずす。



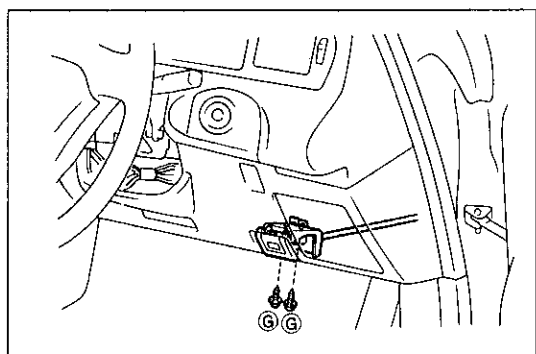
U9652

7 フロントピラーガーニッシュカバー取りはずし

- (1) クリップのかん合をはずし、フロントピラーガーニッシュカバーを取りはずす。

8 ドアスカッフプレート取りはずし

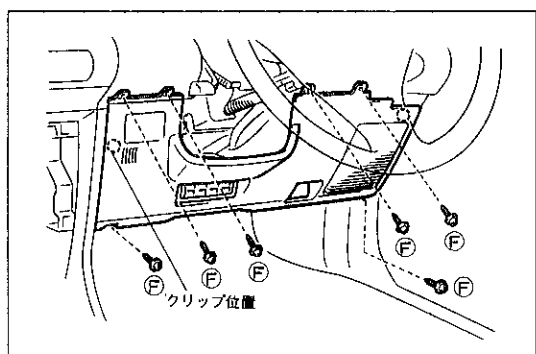
- (1) クリップのかん合をはずし、ドアスカッフプレートを取りはずす。



U9653

9 フードロックコントロールレバー取りはずし

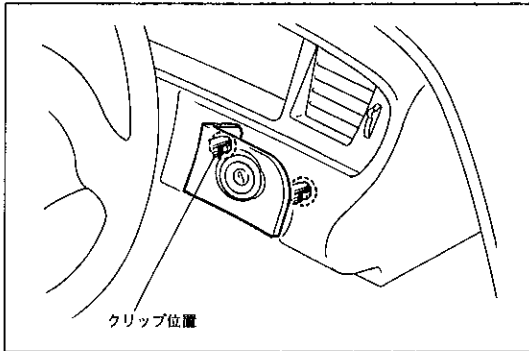
- (1) スクリュー 2 本をはずし、フードロックコントロールレバーを取りはずす。



U9654

10 インストルメントパネルフィニッシュロワーNo.1パネル取りはずし

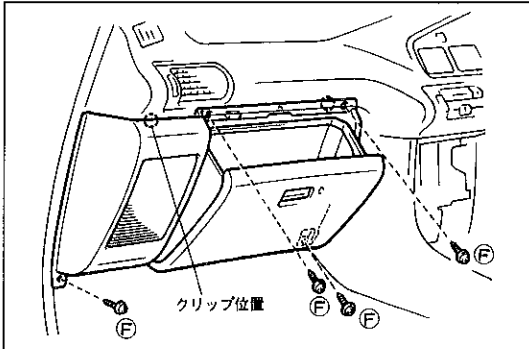
- (1) スクリュー 6 本を取りはずす。
- (2) クリップのかん合をはずし、コネクターを切り離しフィニッシュロワーNo.1パネルを取りはずす。



U9655

11 インストルメントパネルセーフティーパッドプレート取りはずし

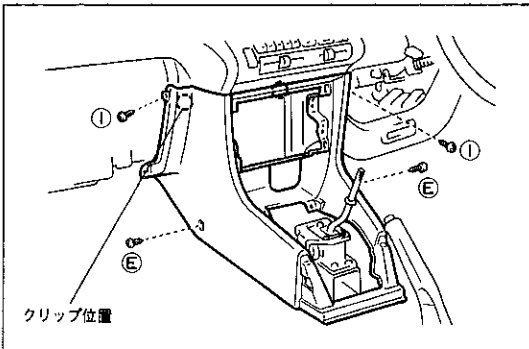
- (1) クリップのかん合をはずし、プレートを取りはずす。



U9766

12 インストルメントパネルフィニッシュロワーパネルサブASSY取りはずし

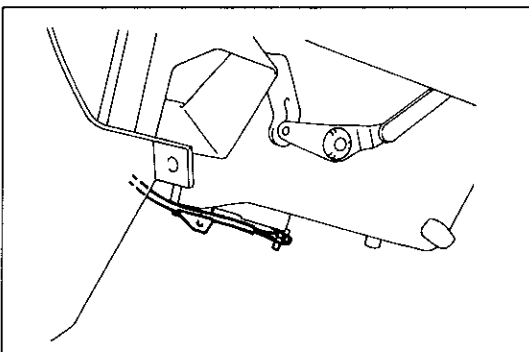
- (1) スクリュー4本を取りはずす。
- (2) クリップのかん合をはずし、各コネクターを切り離しフィニッシュロワーパネルサブASSYを取りはずす。



U9656

13 インストルメントパネルフィニッシュロワーセンターパネル取りはずし

- (1) キャップ2個およびスクリュー4本を取りはずす。
- (2) クリップのかん合をはずし、フィニッシュロワーセンターパネルを取りはずす。

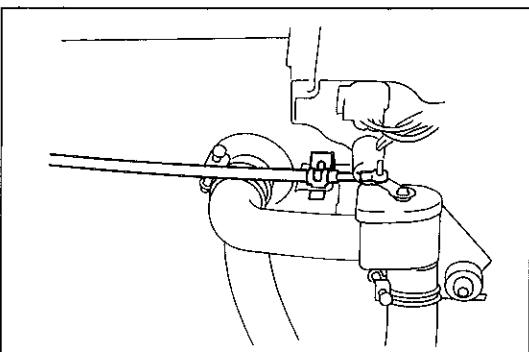


H6939

14 ヒーターコントロールASSY取りはずし

- (1) ヒーターユニットASSYのクランプをはずし、エアミックスダンパーコントロールケーブルを取りはずす。

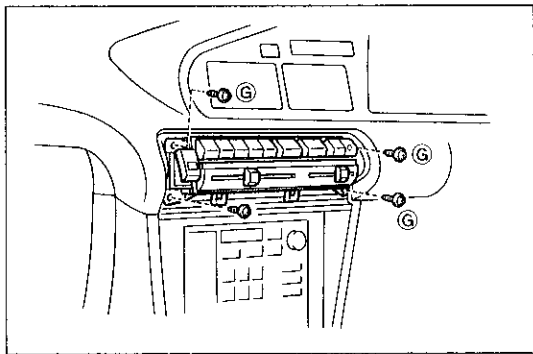
＜参考＞ ケーブルの先端にひもを結び、取り付け時のガイドにする。



H6765

- (2) ウォーターバルブのクランプをはずし、ウォーターバルブコントロールケーブルを取りはずす。

＜参考＞ ケーブルの先端にひもを結び、取り付け時のガイドにする。



U9657

(3) スクリュー4本をはずし、各コネクターを切り離し、ヒーターコントロールASSYを取りはずす。

15 ステアリングホイールパッド取りはずし (エアバッグ付き車)

注意 ステアリングホイールパッドは平坦な安定した場所に保管する。また、パッド面を上にして置き、絶対に物を上に置かない。(詳細はP10-3参照)

16 ホーンボタン取りはずし (エアバッグなし車)

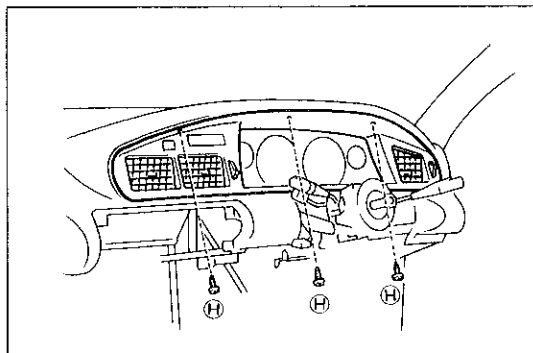
(P9-18参照)

17 ステアリングホイール取りはずし

(P9-18参照)

18 ステアリングコラムカバー取りはずし

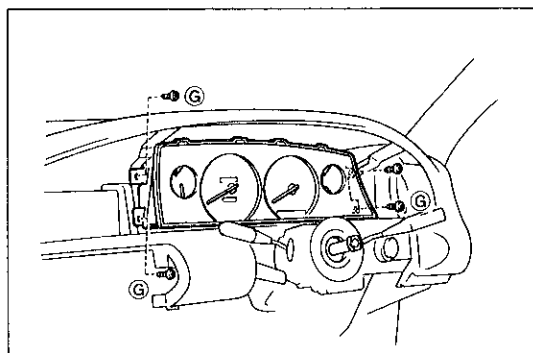
(P9-18参照)



U9658

19 インストルメントクラスターフィニッシュパネルサブASSY取りはずし

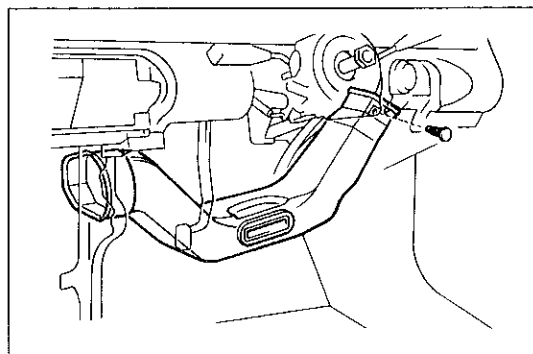
- (1) スクリュー3本を取りはずす。
- (2) ヒーターコントロールケーブルをはずし、パネルサブASSYを取りはずす。



U9659

20 コンビネーションメーター取りはずし

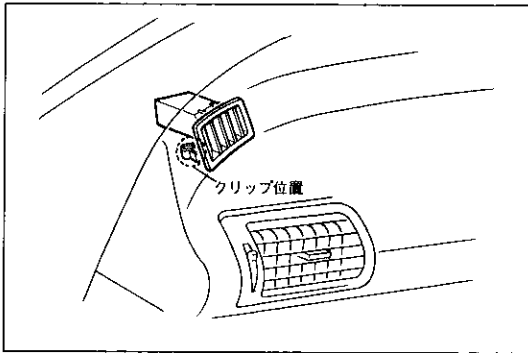
- (1) スクリュー4本をはずし、各コネクターを切り離してメーターを取りはずす。



U9660

21 ヒーターツウレジスターNo.2ダクト取りはずし

- (1) クリップリムーバーを使用して、クリップをはずしNo.2ダクトを取りはずす。



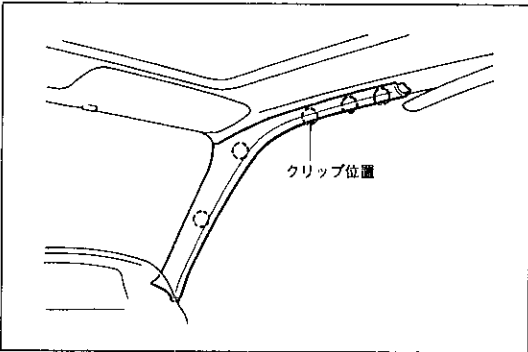
U9661

22 サイドデフロスターNo. 2ノズル取りはずし

- (1) クリップのかん合をはずし、No. 2ノズルを取りはずす。

23 コンビネーションスイッチASSY取りはずし

(P9-18参照)



U9662

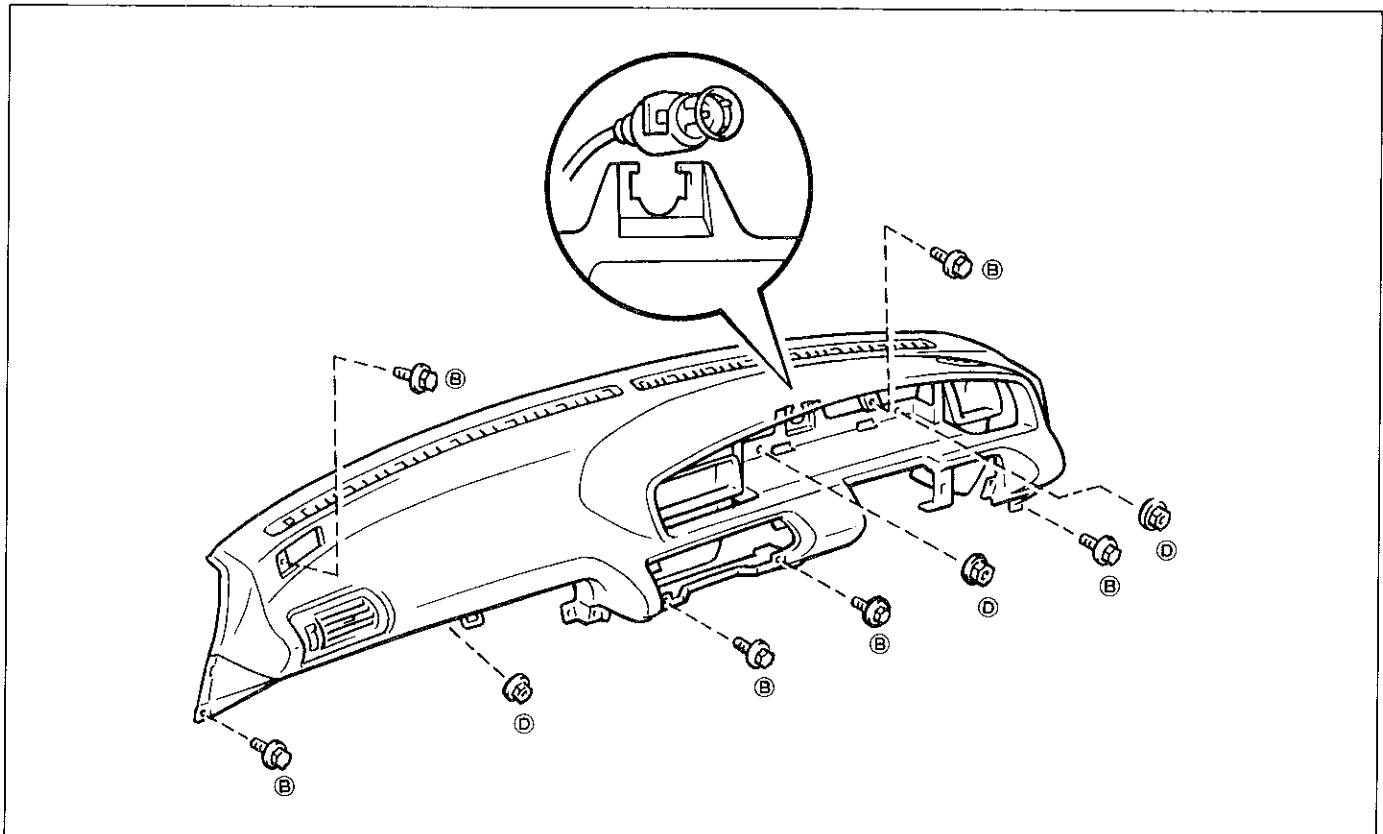
24 フロントピラーガーニッシュ取りはずし

- (1) フロントシートアウターベルトショルダーアンカー部のボルトを取りはずす。(P11-107参照)
- (2) ルーフサイドインナーガーニッシュとのかん合をはずし、フロントピラーガーニッシュを取りはずす。

注意 ガーニッシュを傷つけない。

25 インストルメントパネルセーフティーパッドサブASSY取りはずし

- (1) スピードメーターケーブルの両端のツメを押しながらケーブルをインストルメントパネルから取りはずす。
- (2) ナット3個、ボルト6本を取りはずす。
- (3) セーフティーパッドASSYを少し斜め上方へ引きながら取りはずす。



U9663

インストールメントパネルASSY分解

- 1 デフロスターノズルNo.1ガーニッシュ取りはずし
- 2 デフロスターノズルNo.2ガーニッシュ取りはずし
- 3 ヒーターツウレジスターNo.1ダクト取りはずし
 - (1) スクリュー 2 本をはずし, No.1ダクトを取りはずす。
〈参考〉 スクリュー形状㊶
- 4 サイドデフロスターノズルNo.1ダクト取りはずし
- 5 サイドデフロスターNo.1ノズル取りはずし
- 6 インストールメントパネルNo.1ブラケット取りはずし
 - (1) スクリュー 3 本をはずし, ブラケットを取りはずす。
〈参考〉 スクリュー形状㊶
- 7 デフロスターノズルASSY取りはずし
 - (1) スクリュー 4 本をはずし, デフロスターノズルASSYを取りはずす。
〈参考〉 スクリュー形状㊶
- 8 インストールメントパネルセンターブラケットサブASSY取りはずし
 - (1) スクリュー 3 本をはずし, ブラケットを取りはずす。
〈参考〉 スクリュー形状㊶
- 9 ヒーターツウレジスターNo.4ダクト取りはずし
 - (1) スクリュー 3 本をはずし, No.4ダクトを取りはずす。
〈参考〉 スクリュー形状㊶
- 10 ヒーターツウレジスターセンターダクト取りはずし
 - (1) スクリュー 2 本をはずし, センターダクトを取りはずす。
〈参考〉 スクリュー形状㊶
- 11 インストールメントパネルNo.2レジスターASSY取りはずし
 - (1) インストールメントパネルの内側から, 保護テープを貼った㊶ドライバーでこじてツメのかん合をはずし, No.2レジスターを取りはずす。

インストールメントパネルASSY組み付け

- (1) 組み付けは, 分解の逆の手順で行う。

インストールメントパネルASSY取り付け

- (1) 取り付けは, 取りはずしの逆の手順で行う。

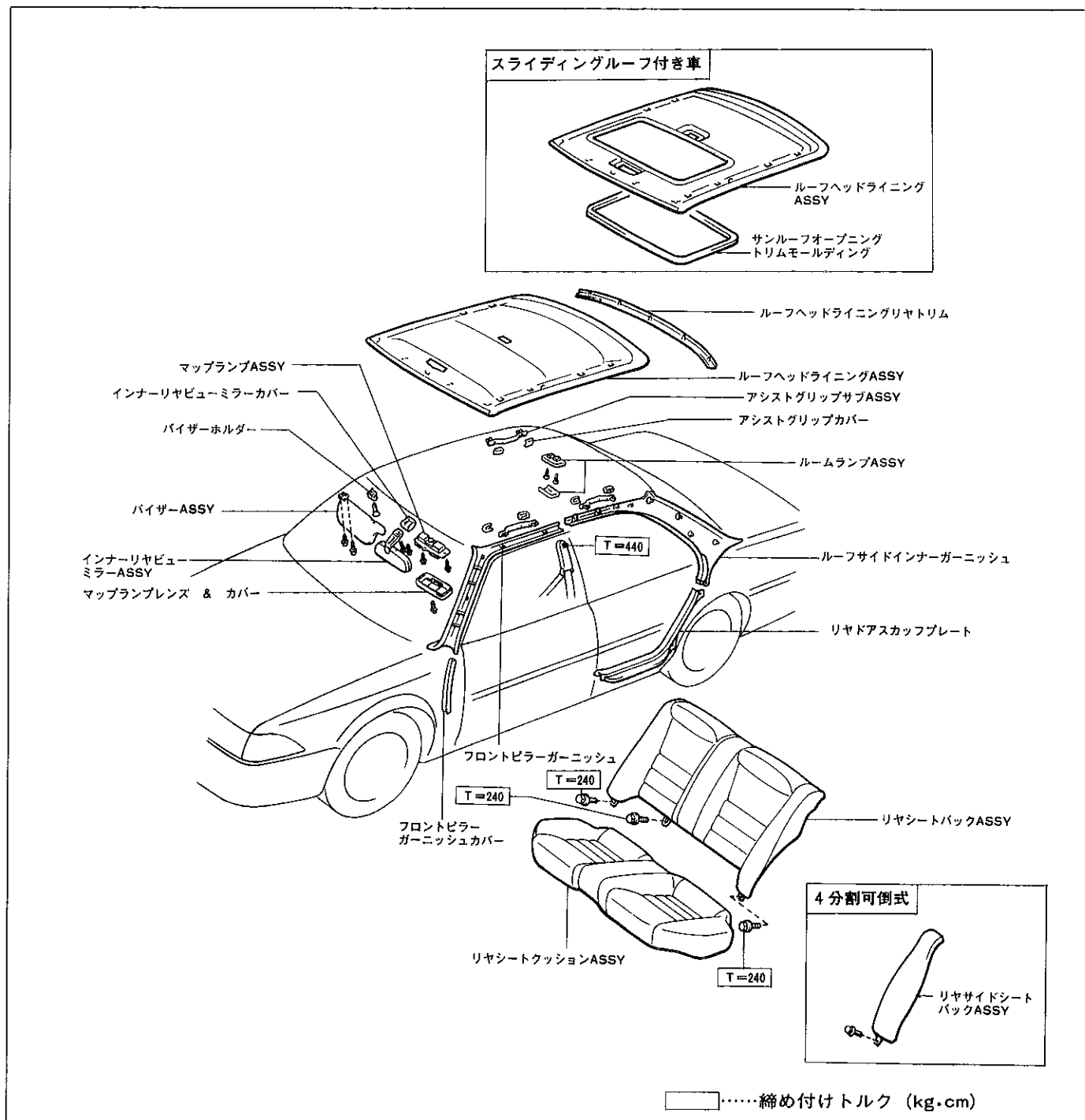
ルーフヘッドライニング

準備品

工 具	 09060-20020 クリップリムーバー	リヤドアスカッフプレート取りはずし用
-----	---	--------------------

ルーフヘッドライニング

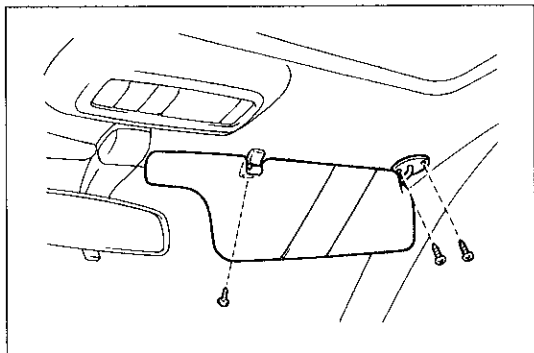
脱着構成図



ルーフヘッドライニング取りはずし

1 バイザーASSYおよびバイザーホルダー取りはずし

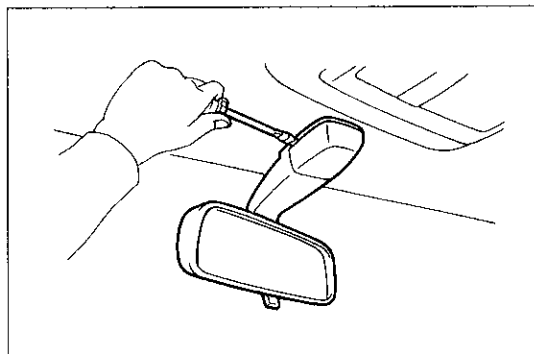
- (1) スクリュー 2 本をはずし、バイザーASSYを取りはずす。
- (2) スクリューをはずし、バイザーホルダーを引き抜く。



W0062

2 インナーリヤビューミラーASSY取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーでツメのかん合をはずし、カバーを取りはずす。
- (2) スクリュー 2 本をはずし、ミラーASSYを取りはずす。

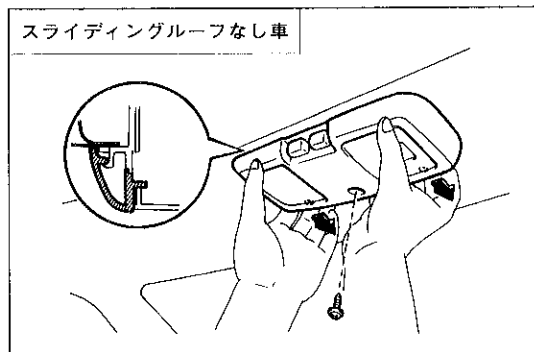


U9666

スライディングルーフなし車

3 マップランプASSY取りはずし (マップランプ付き車)

- (1) スクリューを取りはずす。
- (2) カバーを前方に押しながら、前端部を引いてツメのかん合をはずし、レンズ & カバーを取りはずす。
- (3) スクリューを 2 本 (スライディングルーフ付き車は 1 本) をはずし、マップランプASSYを取りはずす。



U9667

スライディングルーフ付き車

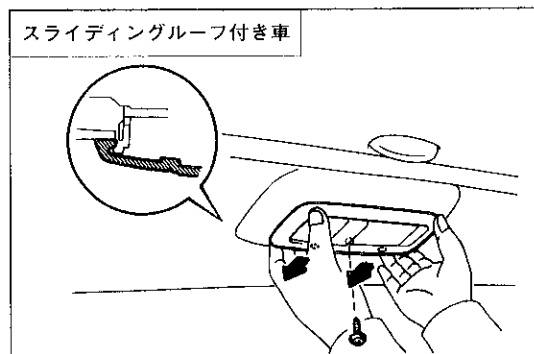
4 リヤシートクッションASSY取りはずし

(P11-104参照)

5 リヤシートバックASSY取りはずし (固定式)

6 リヤサイドシートバックASSY取りはずし (4 分割式)

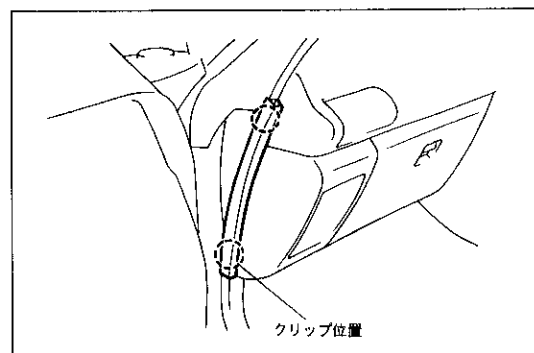
7 リヤシートバックASSY前倒し (4 分割式)



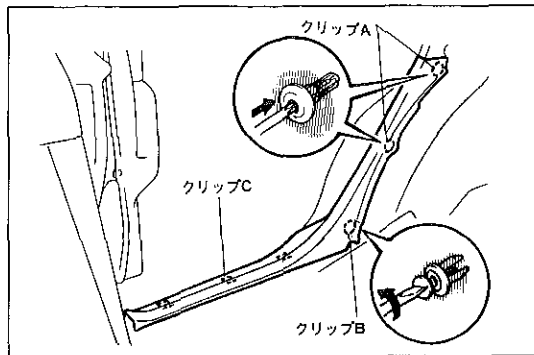
U9668

8 フロントピラーガーニッシュカバー取りはずし

- (1) クリップのかん合をはずし、フロントピラーガーニッシュカバーを取りはずす。



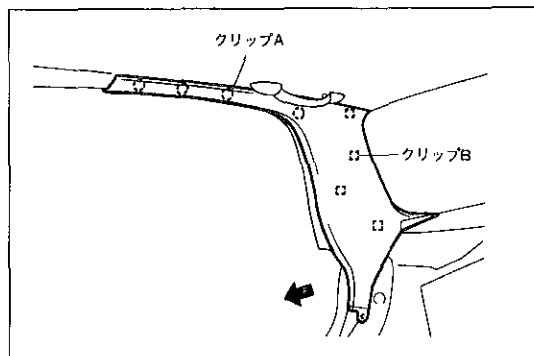
U9669



U9670

9 リヤドアスカッフプレート取りはずし

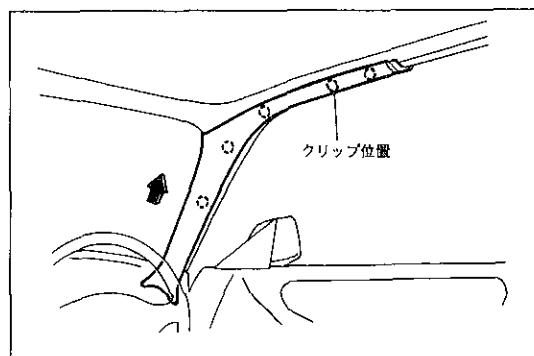
- (1) クリップA, クリップBを取りはずす。
- (2) クリップCのかん合をはずし, リヤドアスカッフプレートを取りはずす。



U9671

10 ルーフサイドインナーガーニッシュ取りはずし

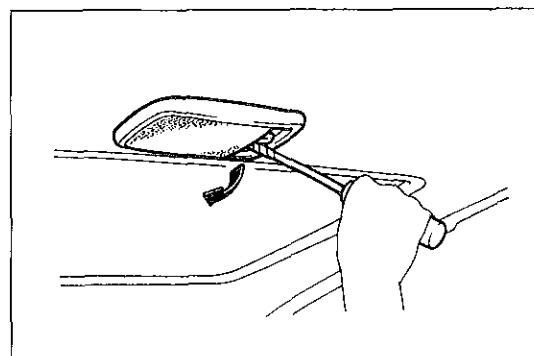
- (1) フロントシートアウターベルトショルダーアンカー部のボルトを取りはずす。(P11-107参照)
- (2) フロントピラーガーニッシュとのかん合をはずし, クリップAのかん合をはずす。
- (3) クリップBのかん合をはずし, 矢印方向に引いてルーフサイドインナーガーニッシュを取りはずす。



U9672

11 フロントピラーガーニッシュ取りはずし

- (1) クリップのかん合をはずし, フロントピラーガーニッシュを上方に引き抜き取りはずす。

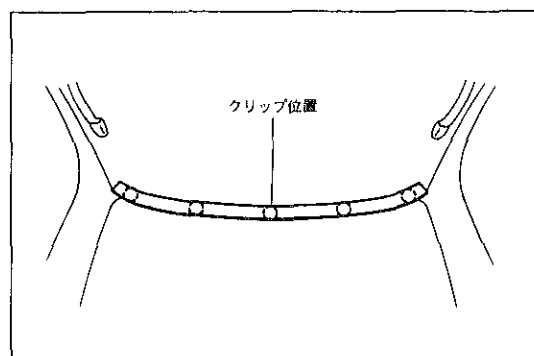


U9673

12 ルームランプASSY取りはずし

- (1) 保護テープを貼った⊖ドライバーで, スイッチ側をこじてレンズを取りはずす。
- (2) スクリュー2本をはずし, ルームランプASSYを取りはずす。

13 サンルーフオープントリムモールディング取りはずし (スライディングルーフ付き車)



U9674

14 ルーフヘッドライニングリヤトリム取りはずし

- (1) クリップのかん合をはずし, リヤトリムを取りはずす。

15 ルーフヘッドライニング取りはずし

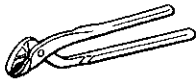
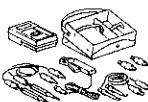
- (1) アシストグリップをはずし, ルーフヘッドライニングを取りはずす。

ルーフヘッドライニング取り付け

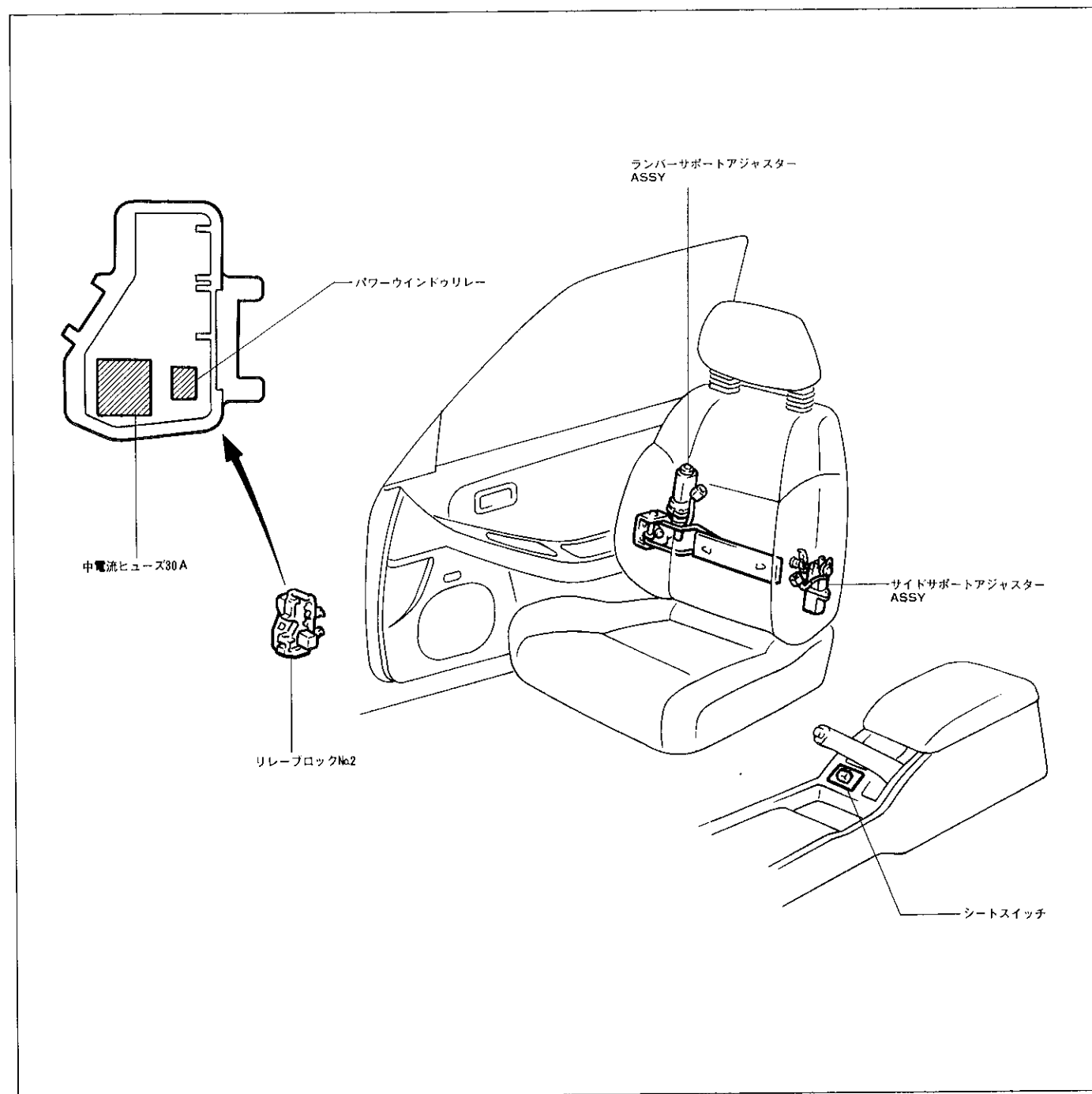
- (1) 取り付けは取りはずしの逆の手順で行う。

フロントシート

準備品

工 具		09130-00160 ホグリングプライヤー	ホグリング取り付け用
計 器		09082-00012 トヨタエレクトリカルテスター	各部点検用

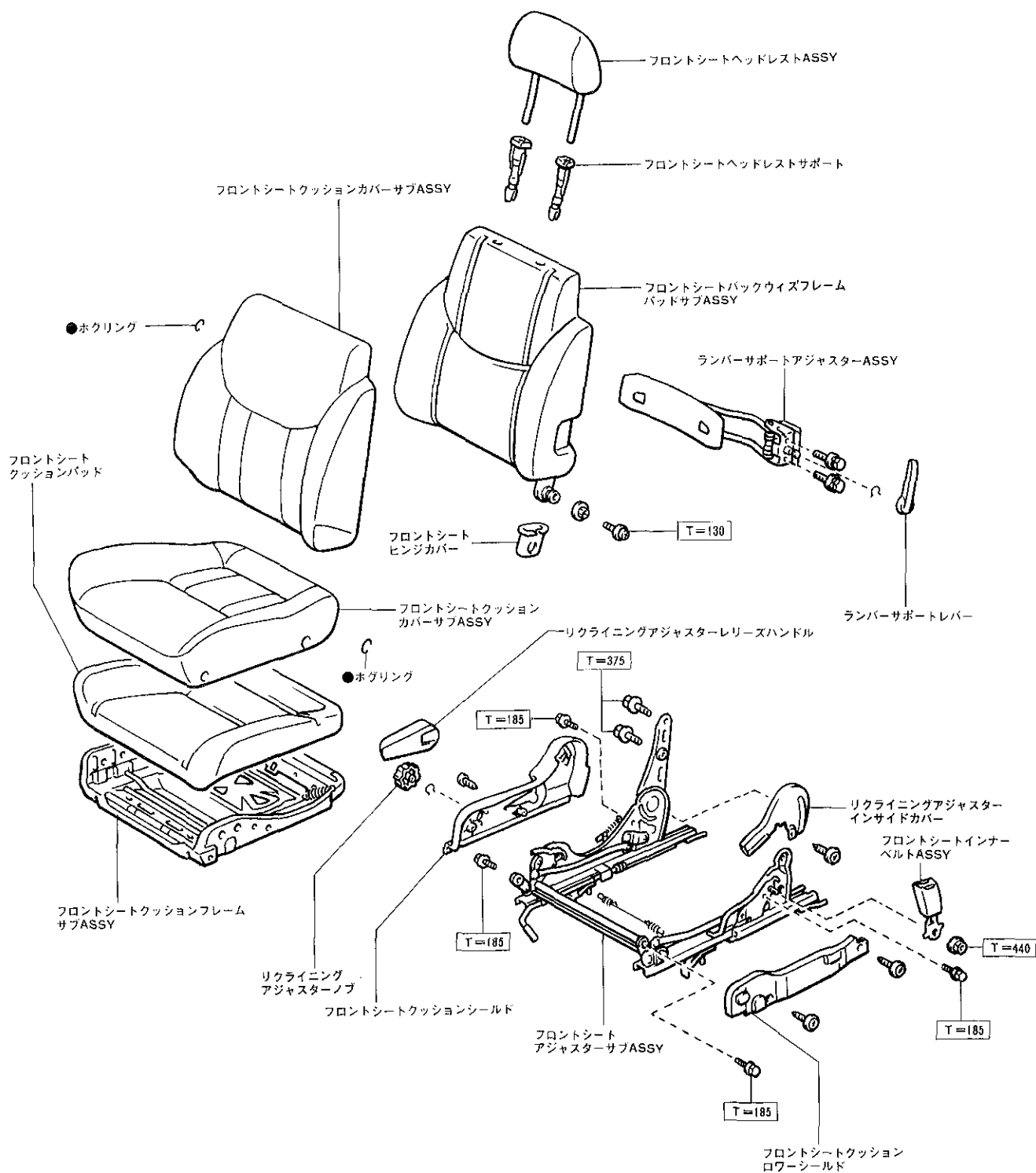
部品配置図



W0103

分解構成図

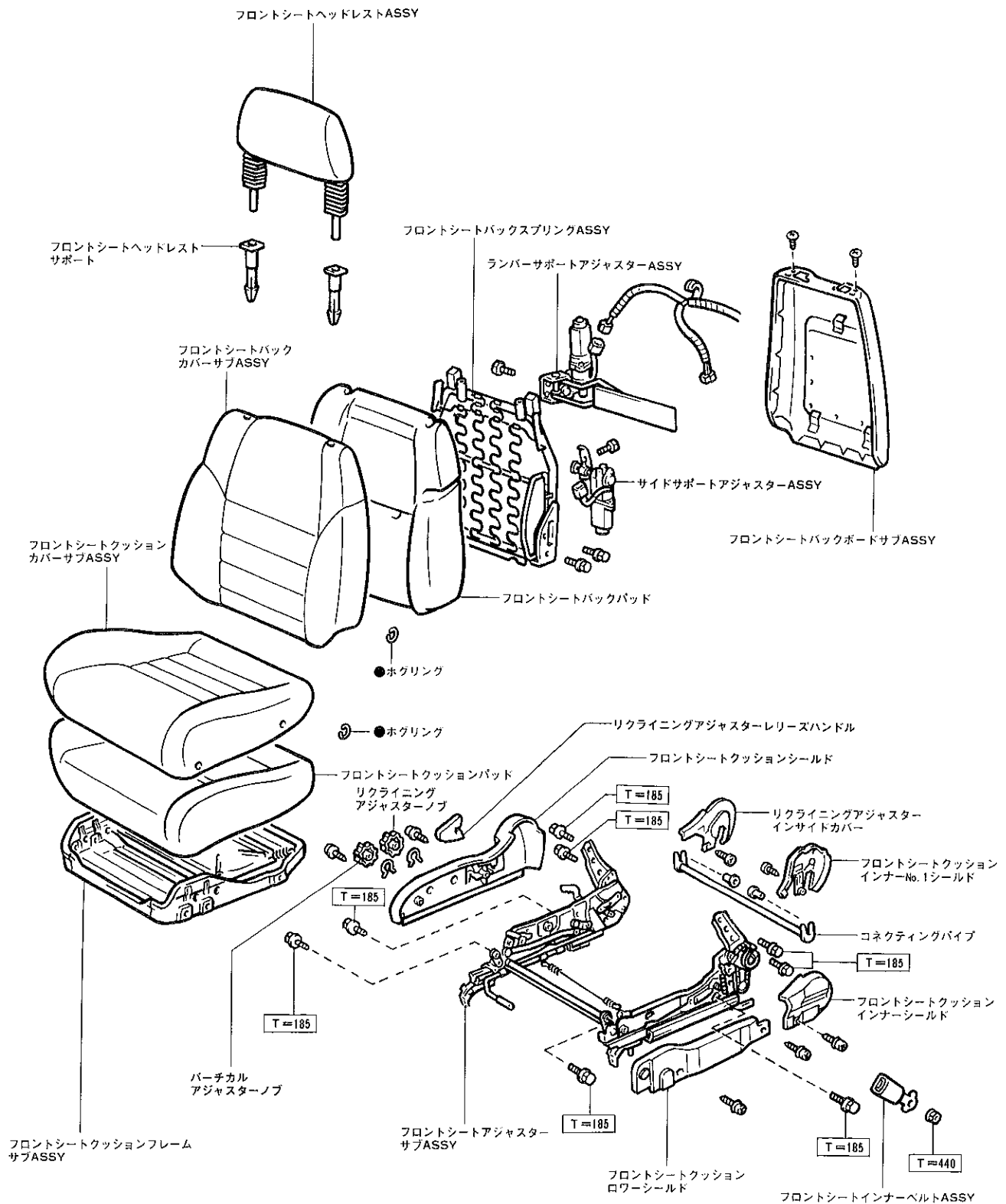
ノーマルシート、ラグジュアリーシート



●.....再使用不可部品

□.....締め付けトルク (kg・cm)

スポーツシート



●.....再使用不可部品

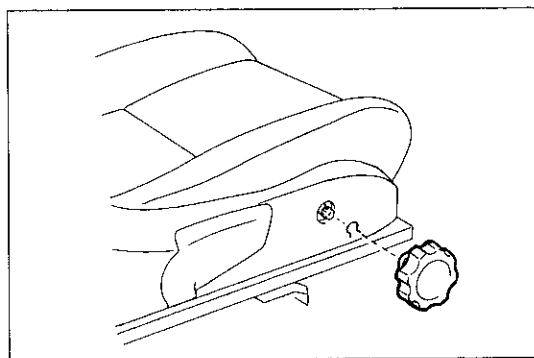
□.....締め付けトルク (kg・cm)

U9764

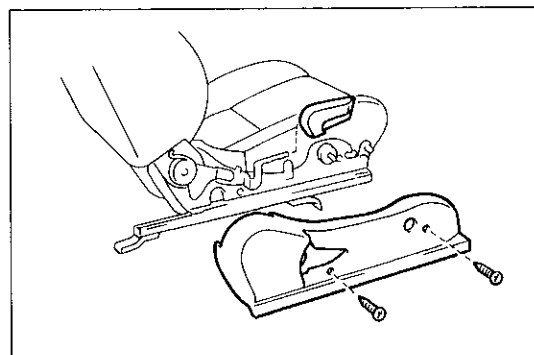
フロントシート分解

ノーマルシート、ラグジュアリーシート

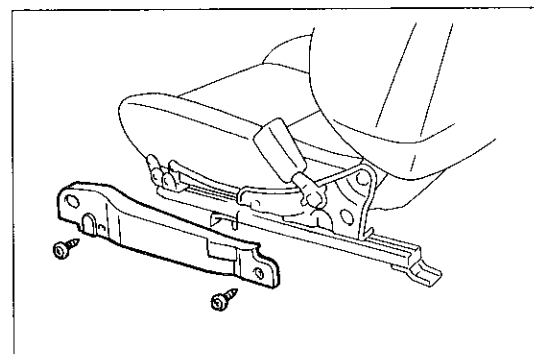
- 1 フロントシートヘッドレスト取りはずし
- 2 パーチカルアジャスターノブ取りはずし
 - (1) ウェスなどを使用してスナップリングをはずし、パーチカルアジャスターノブを取りはずす。
- 3 リクライニングアジャスターリリースハンドル取りはずし
- 4 フロントシートクッションシールド取りはずし
 - (1) スクリュー2本をはずし、シートクッションシールドを取りはずす。
- 5 フロントシートクッションロワーシールド取りはずし
 - (1) スクリュー2本をはずし、シートクッションロワーシールドを取りはずす。
- 6 フロントシートインナーベルトASSY取りはずし
(P11-108参照)
- 7 フロントシートクッションASSY取りはずし
 - (1) ボルト4本をはずし、フロントシートクッションASSYを取りはずす。
- 8 ランバーサポートレバー取りはずし (ラグジュアリーシート)
 - (1) ウェスなどを使用して、ランバーサポートレバーを取りはずす。



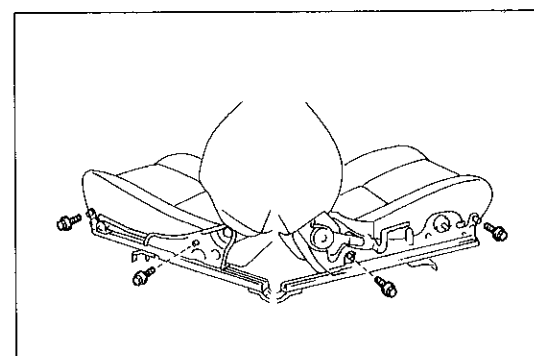
U9675



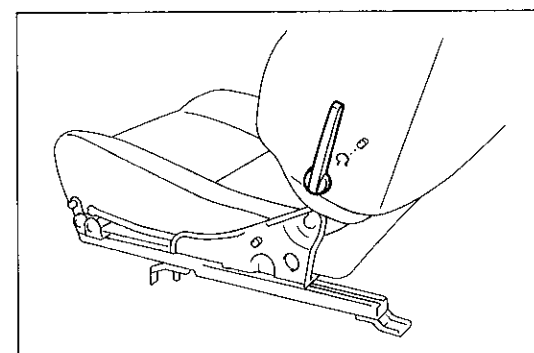
U9676



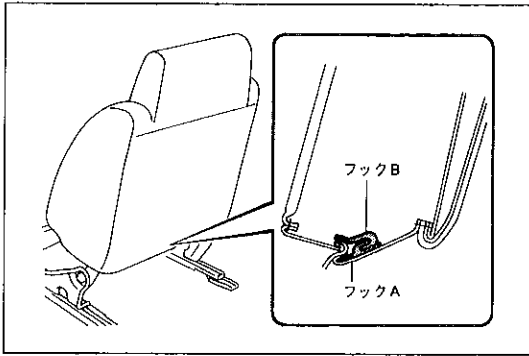
U9677



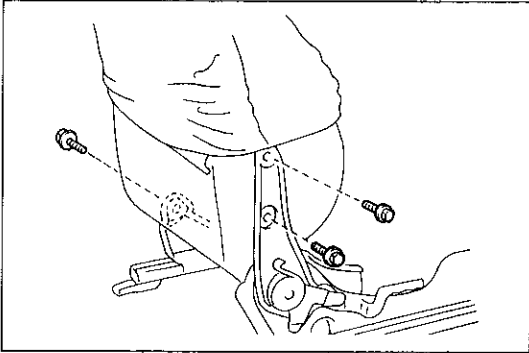
U9678



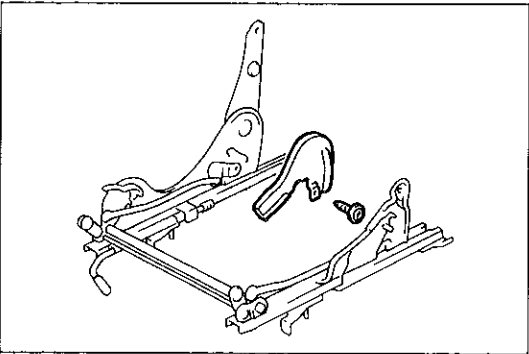
U9679



U9680



U9681



U9682

9 フロントシートバックASSY取りはずし

- (1) シートバックカバーのフックAを矢印の方向に引っ張り、フックAとフックBのかん合をはずす。

- (2) ファストンゴム固定用ボグリングを取りはずす。

- (3) ボルト3本をはずし、フロントシートバックASSYを取りはずす。

10 リクライニングアジャスターインサイドカバー取りはずし

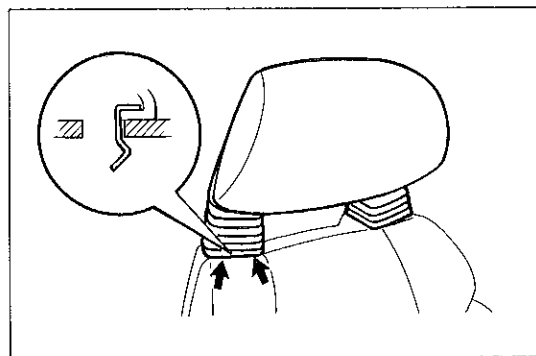
- (1) スクリューをはずし、インサイドカバーを取りはずす。

11 フロントシートクッションASSY分解

- (1) シートクッションスプリングからシートクッションカバーのカマチ部のフックを取りはずす。
- (2) ボグリングをはずし、シートクッションスプリングおよびカバーを取りはずす。

12 フロントシートバックASSY分解

- (1) シートバックカバーをめくり上げ、ボグリングを取りはずす。
- (2) ヘッドレストサポート2個を取りはずす。
- (3) シートバックカバーを取りはずす。
- (4) ボルト2本をはずし、ランバーサポートアジャスターASSYを取りはずす。(ラグジュアリーシート)

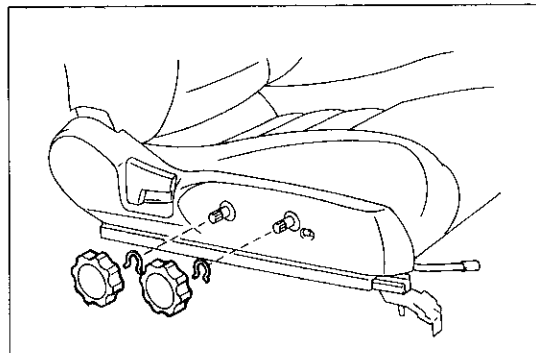


W0099

スポーツシート

1 フロントシートヘッドレスト取りはずし

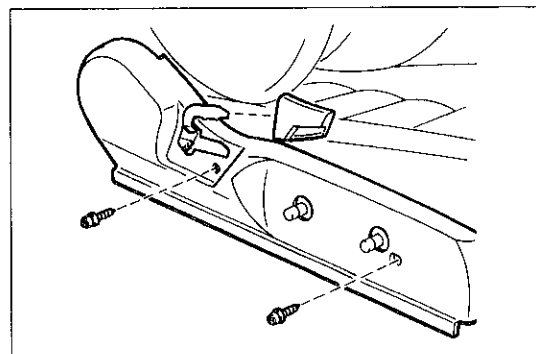
- (1) 保護テープを貼った⊖薄刃ドライバーを使用して、図に示す箇所のツメを前方から押してかん合をはずしヘッドレストを取りはずす。



U9683

2 リクライニングアジャスターノブおよびバーチカルアジャスターノブ取りはずし

- (1) ウェスなどを使用してスナップリングをはずし、リクライニングアジャスターノブおよびバーチカルアジャスターノブを取りはずす。

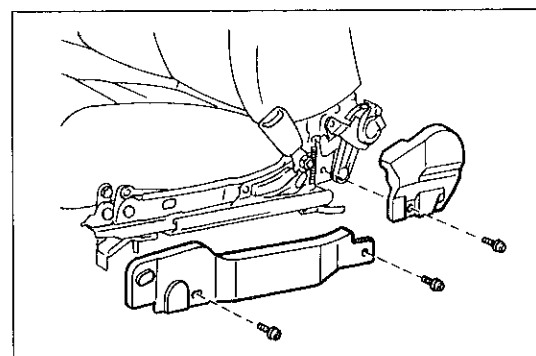


U9684

3 リクライニングアジャスターリリースハンドル取りはずし

4 フロントシートクッションシールド取りはずし

- (1) スクリュー2本をはずし、シートクッションシールドを取りはずす。



U9685

5 フロントシートクッションインナーシールド取りはずし

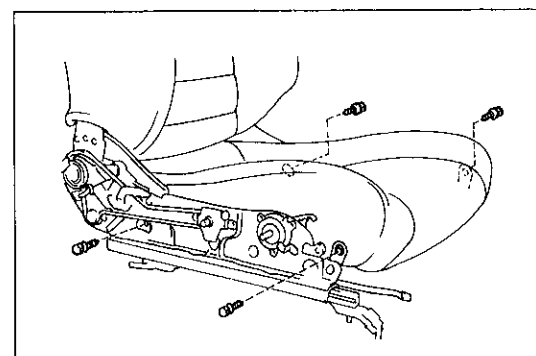
- (1) スクリューをはずし、シートクッションインナーシールドを取りはずす。

6 フロントシートクッションロワーシールド取りはずし

- (1) スクリュー2本をはずし、シートクッションロワーシールドを取りはずす。

7 フロントシートインナーベルトASSY取りはずし

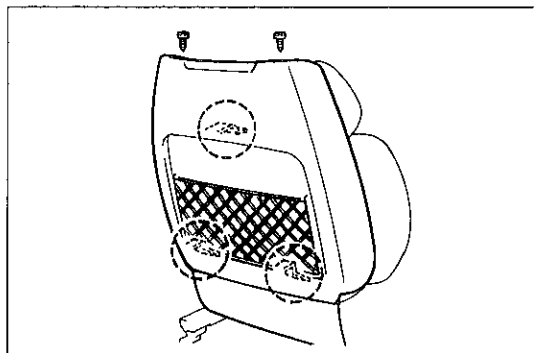
(P11-108参照)



U9686

8 フロントシートクッションASSY取りはずし

- (1) シートクッションの後端を下げる。
(2) ボルト4本をはずし、フロントシートクッションASSYを取りはずす。



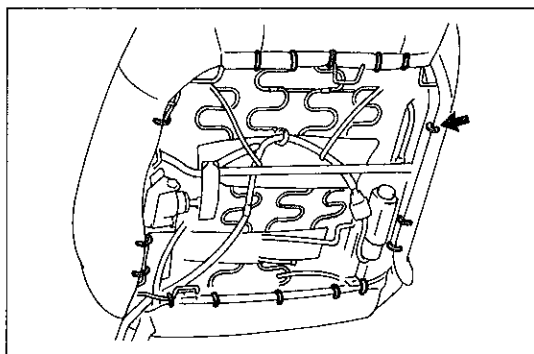
W0100

9 ヘッドレストサポート取りはずし

- (1) ヘッドレストサポート周辺にウエスを置く。
- (2) 保護テープを貼った⊖ドライバーを使用して、ヘッドレストサポートをこじって取りはずす。

10 フロントシートバックボード取りはずし

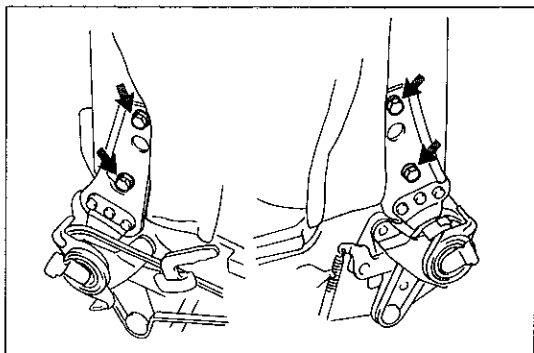
- (1) スクリュー 2 本を取りはずす。
- (2) バックボードを上方に引いて取りはずす。



U0687

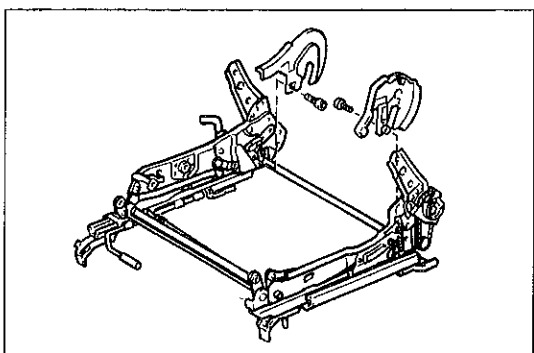
11 フロントシートバックASSY取りはずし

- (1) ホグリングを取りはずす。



U9688

- (2) ボルト 4 本をはずし、フロントシートバックASSYを取りはずす。



U9689

12 リクライニングアジャスターインサイドカバー取りはずし

- (1) スクリューをはずし、インサイドカバーを取りはずす。

13 フロントシートクッションインナーNo.1シールド取りはずし

- (1) スクリューをはずし、インナーNo.1シールドを取りはずす。

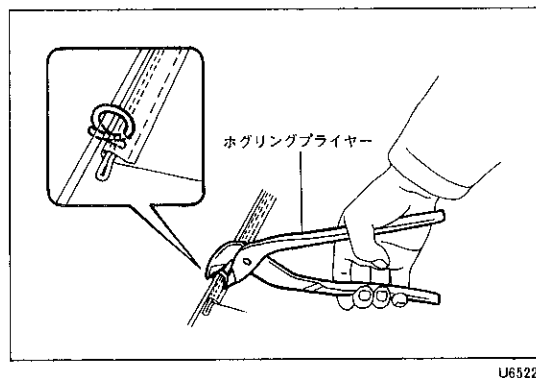
14 フロントシートクッションASSY分解

- (1) シートクッションスプリングからシートクッションカバーのカマチ部のフックを取りはずす。
- (2) ホグリングをはずし、シートクッションスプリングおよびカバーを取りはずす。

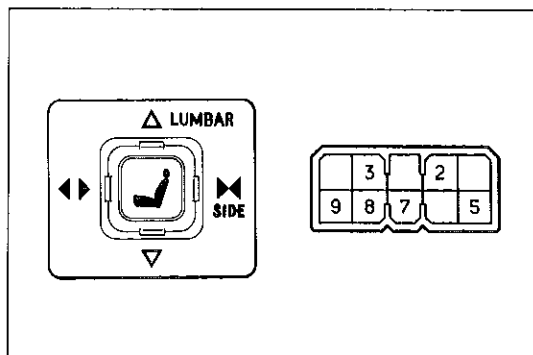
15 フロントシートバックASSY分解

- (1) ホグリングをはずし、シートバックカバーを取りはずす。
- (2) シートバックパッドを取りはずす。
- (3) スクリュー2本をはずし、ランバーサポートアジャスターASSYを取りはずす。
- (4) スクリュー2本をはずし、サイドサポートアジャスターASSYを取りはずす。

フロントシート組み付け



- (1) 組み付けは、分解の逆の手順で行う。
注意 組み付け時シートカバーを汚したり傷を付けない。
- (2) シートカバー取り付け用ホグリングは、ホグリングプライヤーを使用して取り付ける。
注意 出来るだけシワが発生しないようにホグリングを取り付ける。
- (3) シートカバーにシワが発生した場合は、ドライヤーなどで熱してシワを伸ばす。それでもシワが取れない場合は、軽く霧吹きしてからドライヤーで伸ばす。



U9690 G-9-2

単体点検

シートスイッチ

1 導通点検

(1) 各端子間の導通を点検する。

基 準

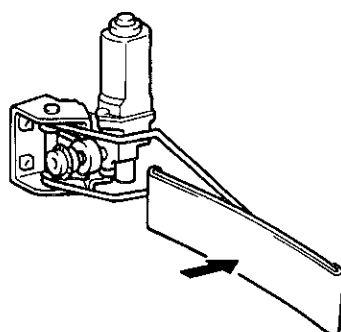
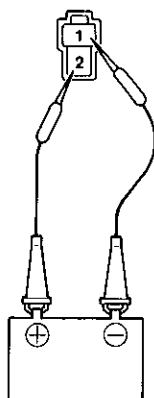
○—○導通あり

端子番号		7	8	2	9	5	3
ランバーサポート	切り替え						
	PUSH	○	○	○	○		
	OFF		○	○	○		
サイドサポート	RELEASE	○	○	○	○		
	SPREAD	○	○			○	○
	OFF		○			○	○
	CLOSE	○	○			○	○

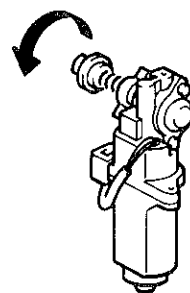
パワーシートモーター

1 作動点検

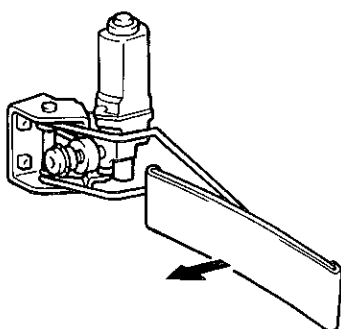
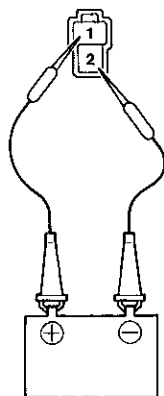
(1) モーターの端子間に図のようにバッテリー電圧をかけたとき、モーターがスムーズに回転し、ランバーサポートおよびサイドサポートが図の矢印方向に作動することを点検する。



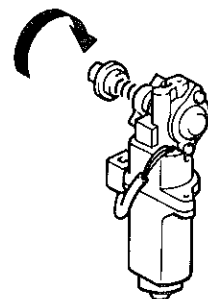
ランバーサポート用 (スポーツシート)



サイドサポート用 (スポーツシート)



ランバーサポート用 (スポーツシート)



サイドサポート用 (スポーツシート)

W00064

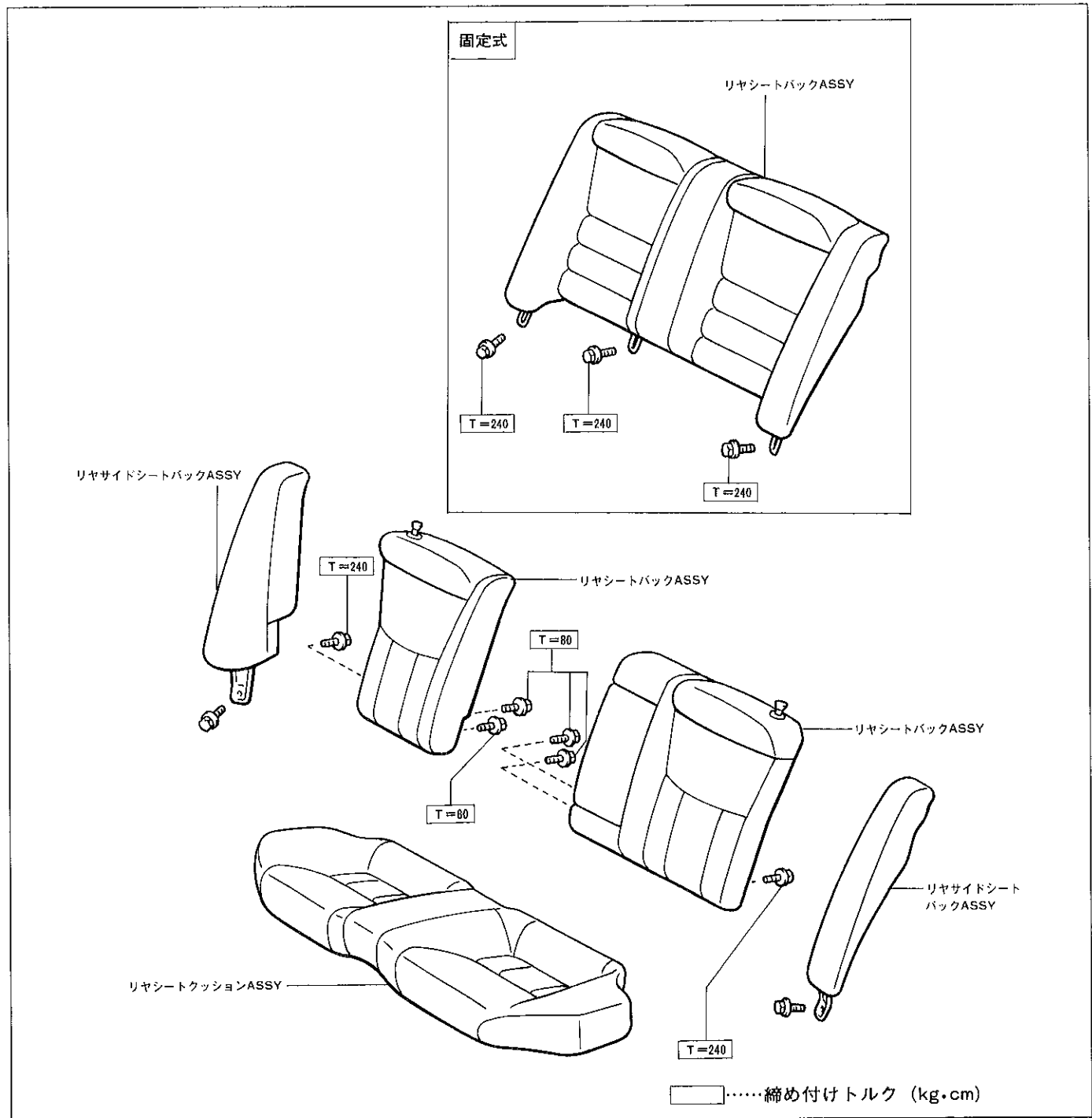
リヤシート

準備品

工 具		09130-00160 ホグリングプライヤー	ホグリング取り付け用
-----	---	------------------------	------------

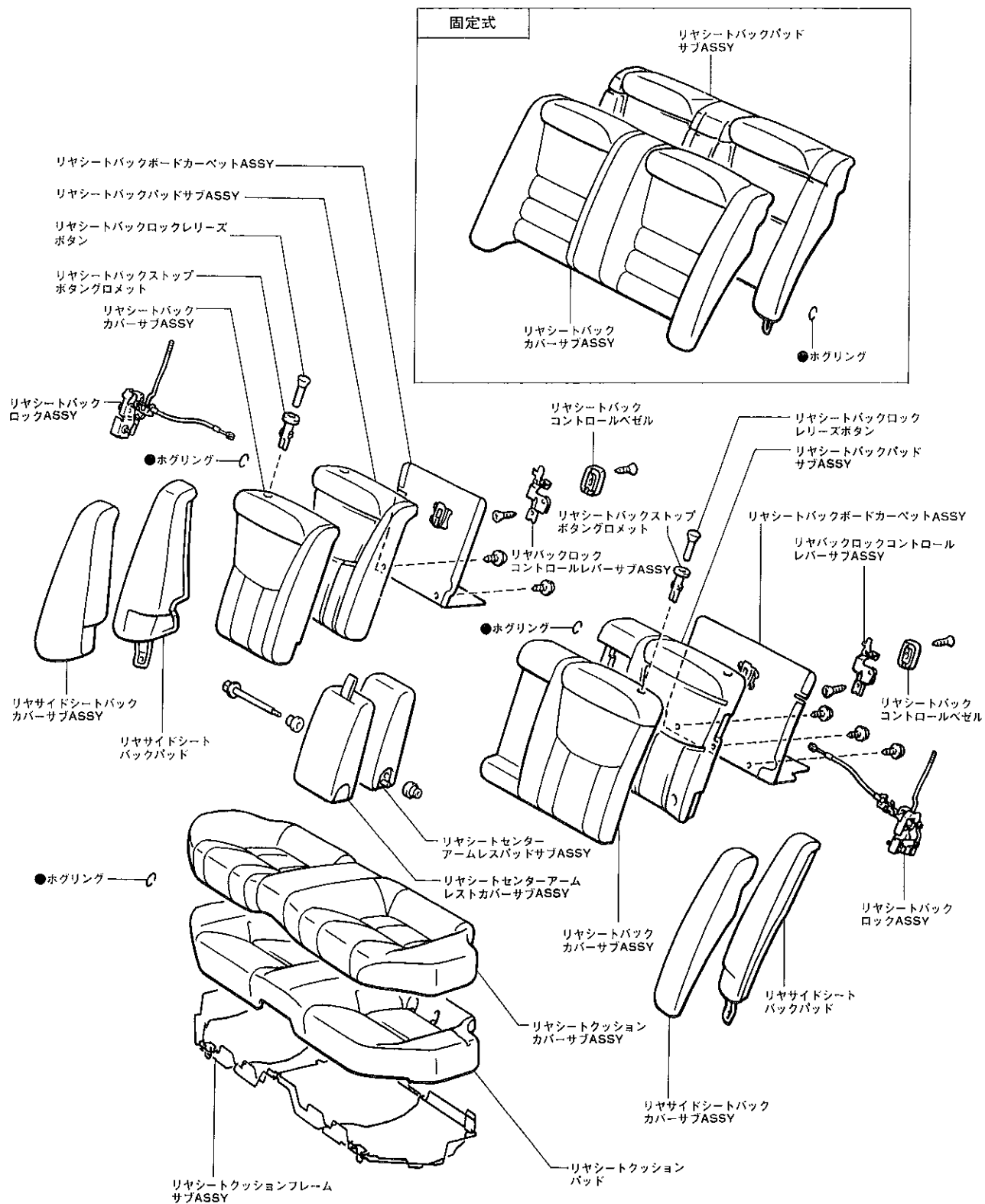
リヤシート

脱着構成図



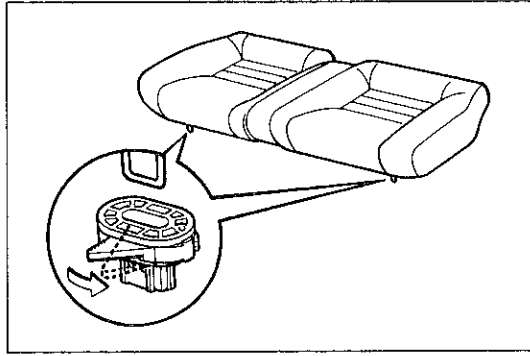
U9691

分解構成図



●……再使用不可部品

U9788



U9692

リヤシート取りはずし

1 リヤシートクッションASSY取りはずし

- (1) リヤシートクッションロックフックのレバーを右に押して、クッションフレームのかん合をはずし、シートクッションASSYを取りはずす。

2 リヤシートバックASSY取りはずし

3 リヤサイドシートバックASSY取りはずし (4 分割可倒式)

リヤシートクッションASSY分解

1 リヤシートクッションカバー取りはずし

- (1) ホグリングをはずし、シートクッションフレームを取りはずす。
- (2) ホグリングをはずし、シートクッションカバーを取りはずす。

リヤシートバックASSY分解

固定式

1 リヤシートバックカバー取りはずし

- (1) ホグリングをはずし、リヤシートカバーを取りはずす。

4 分割可倒式

1 リヤシートバックロックコントロールベゼル取りはずし

- (1) スクリューをはずし、ベゼルを取りはずす。

2 リヤシートバックボード取りはずし

- (1) スクリュー 2 本 (センターアームレスト付きは 3 本) を取りはずす。
- (2) リヤバックロックコントロールレバーをはずし、バックボードを取りはずす。

3 リヤシートバックカバー取りはずし

- (1) リヤシートバックロックリリースボタンを取りはずす。
- (2) リヤシートバックストップボタンクロメットを取りはずす。
- (3) ボルトをはずしセンターアームレストASSYを取りはずす。
- (4) ホグリングをはずし、シートバックカバーを取りはずす。

4 リヤシートバックロックASSY取りはずし

- (1) ボルトをはずし、シートバックロックASSYを取りはずす。

リヤサイドシートバックASSY分解

1 リヤサイドシートバックカバー取りはずし

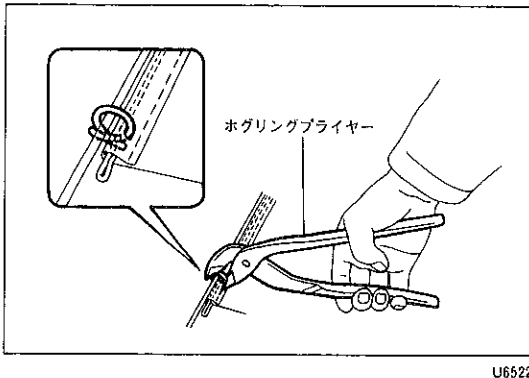
- (1) リヤサイドシートバックフレームからサイドシートバックカバーのカマチ部のフックをはずし、カバーを取りはずす。

リヤサイドシートバックASSY組み付け

- (1) 組み付けは、分解の逆の手順で行う。

注意 組み付け時シートカバーを汚したり傷を付けない。

- (2) シートカバーにシワが発生した場合は、ドライヤーなどで熱してシワを伸ばす。それでもシワが取れない場合は、軽く霧吹きしてからドライヤーで伸ばす。



リヤシートクッションASSYおよびバック

ASSY組み付け

- (1) 組み付けは、分解の逆の手順で行う。

注意 組み付け時シートカバーを汚したり傷を付けない。

- (2) シートカバー取り付け用ホグリングは、ホグリングプライヤーを使用して取り付ける。

注意 出来るだけシワが発生しないようにホグリングを取り付ける。

- (3) シートカバーにシワが発生した場合は、ドライヤーなどで熱してシワを伸ばす。それでもシワが取れない場合は、軽く霧吹きしてからドライヤーで伸ばす。

リヤシート取り付け

- (1) 取り付けは、取りはずしの逆の手順で行う。

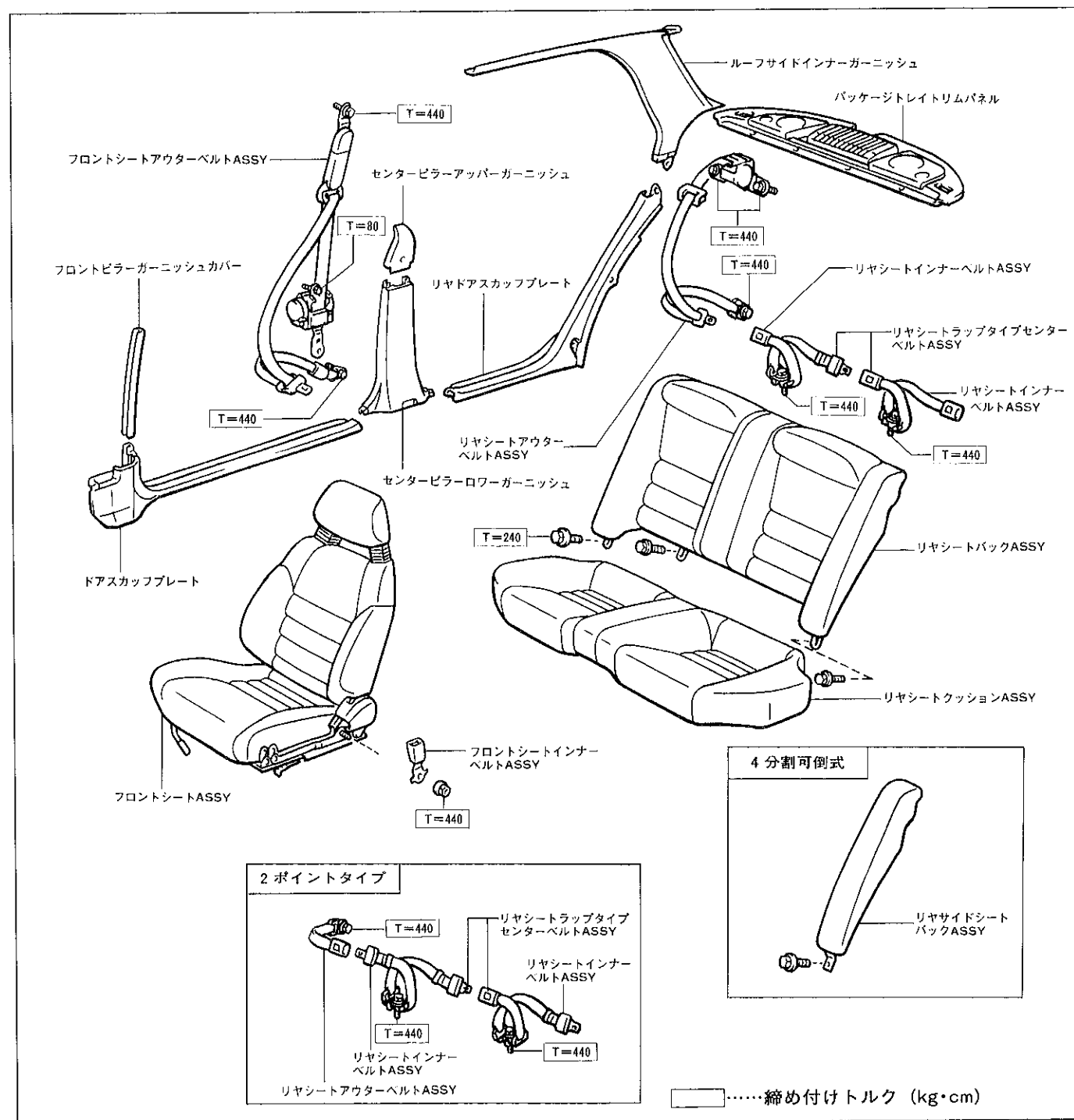
シートベルト

準備品

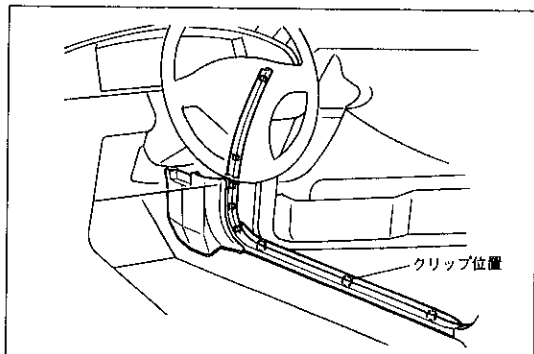
工 具	 09060-20020 クリップリムーバー	パッケージトレイトリムパネル取りはずし用
-----	---	----------------------

シートベルト

脱着構成図



W0079



U9652

フロントシートベルト取りはずし

1 フロントピラーガーニッシュカバー取りはずし

- (1) クリップのかん合をはずし、フロントピラーガーニッシュカバーを取りはずす。

2 ドアスカッフプレート取りはずし

- (1) クリップのかん合をはずし、ドアスカッフプレートを取りはずす。

3 フロントシートASSY取りはずし

(P11-93参照)

4 リヤシートクッションASSY取りはずし

(P11-104参照)

5 リヤシートバックASSY取りはずし (固定式)

(P11-102参照)

6 リヤサイドシートバックASSY取りはずし (4分割式)

(P11-102参照)

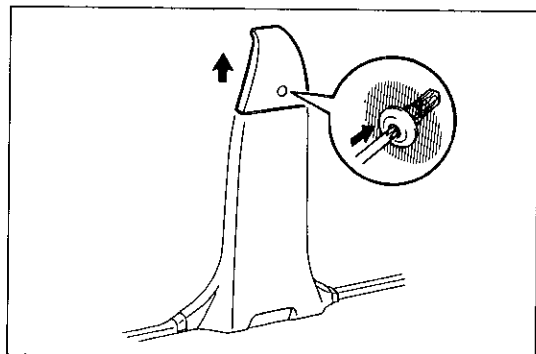
7 リヤシートバックASSY前倒し (4分割式)

8 リヤドアスカッフプレート取りはずし

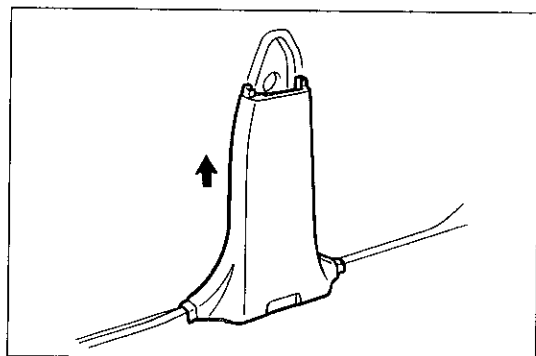
(P11-91参照)

9 センターピラーアッパーガーニッシュ取りはずし

- (1) クリップをはずし、アッパーガーニッシュを取りはずす。



W0063



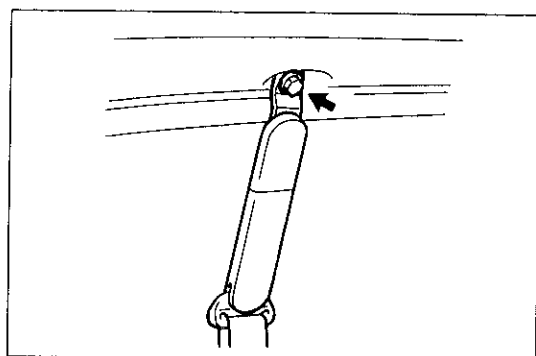
W0012

10 センターピラーローガーニッシュ取りはずし

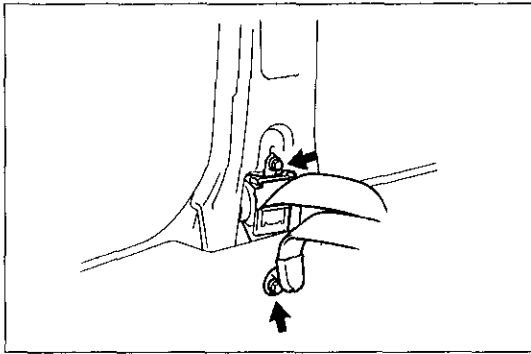
- (1) ローガーニッシュを上部に引き抜き取りはずす。

11 フロントシートアウターベルトASSY取りはずし

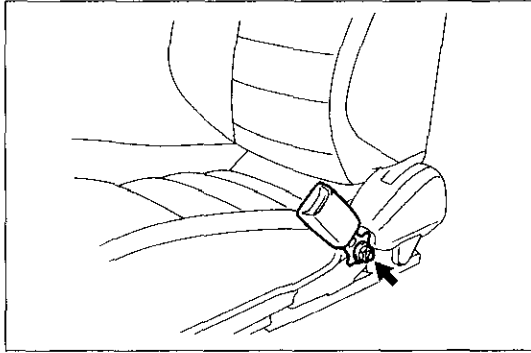
- (1) ボタンを押してショルダーアンカーの位置を最下端にセットし
ショルダーアンカーカバーを引き下げる。
(2) ショルダーアンカー部のボルトを取りはずす。



W0013



W0014



W0015

- (3) リトラクター取り付けボルトをはずし、アウターベルトASSYを取りはずす。

12 フロントシートインナーベルトASSY取りはずし

- (1) ナットをはずし、インナーベルトASSYを取りはずす。

リヤシートベルト取りはずし

1 リヤシートクッションASSY取りはずし

(P11-104参照)

2 リヤサイドシートバックASSY取りはずし

(リヤシート3 ポイントタイプベルト付き車)

(P11-102参照)

3 リヤドアスカッフプレート取りはずし

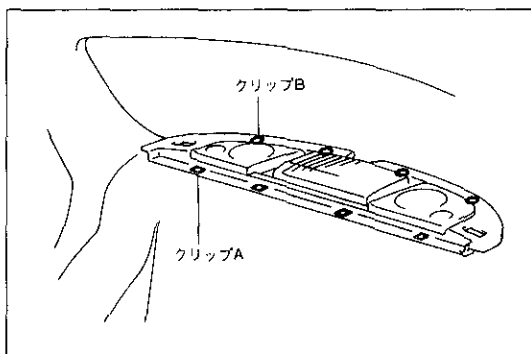
(リヤシート3 ポイントタイプベルト付き車)

(P11-91参照)

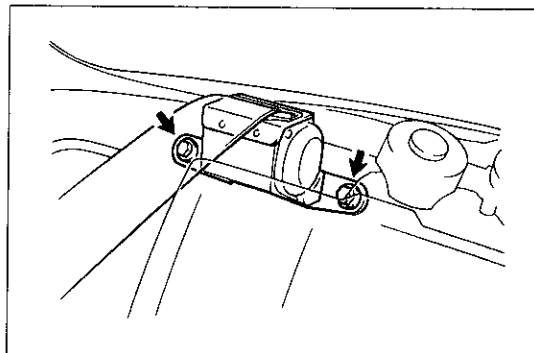
4 リヤシート3 ポイントタイプアウターベルトASSY取りはずし

(リヤシート3 ポイントタイプベルト付き車)

- (1) ホイールハウス下部のアンカーボルトを取りはずす。
 (2) フロントシートアウターベルトショルダーアンカー部のボルトを取りはずす。(P11-107参照)
 (3) ルーフサイドインナーガーニッシュを取りはずす。(P11-91参照)
 (4) クリップリムーバーでクリップA 4個をはずし、パッケージトレイトリムパネルを前方へ引いてクリップBのかん合をはずしパネルを取りはずす。



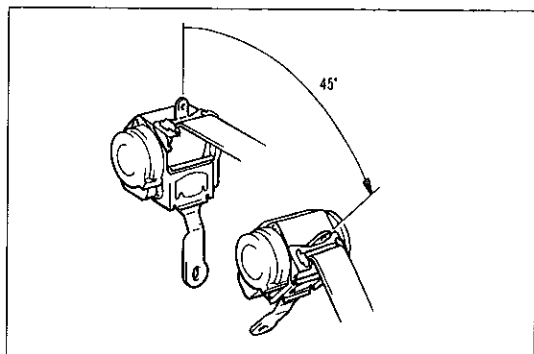
W0016



W0017

- (5) リトラクター取り付け部のボルトをはずし、アウターベルト ASSYを取りはずす。

5 リヤシート2ポイントタイプベルトASSYおよびリヤシート3ポイントタイプインナーベルトASSY取りはずし



W0018

リトラクター点検

1 ELRロック開始の傾斜角度点検

- (1) リトラクターを取り付け角度より静かに倒したとき、全方向に対してベルトのロックが15°以内でロックしないことを確認し、45°以上の角度でロック状態を保持することを確認する。

注意 リトラクターは分解しない。

フロントシートベルト取り付け

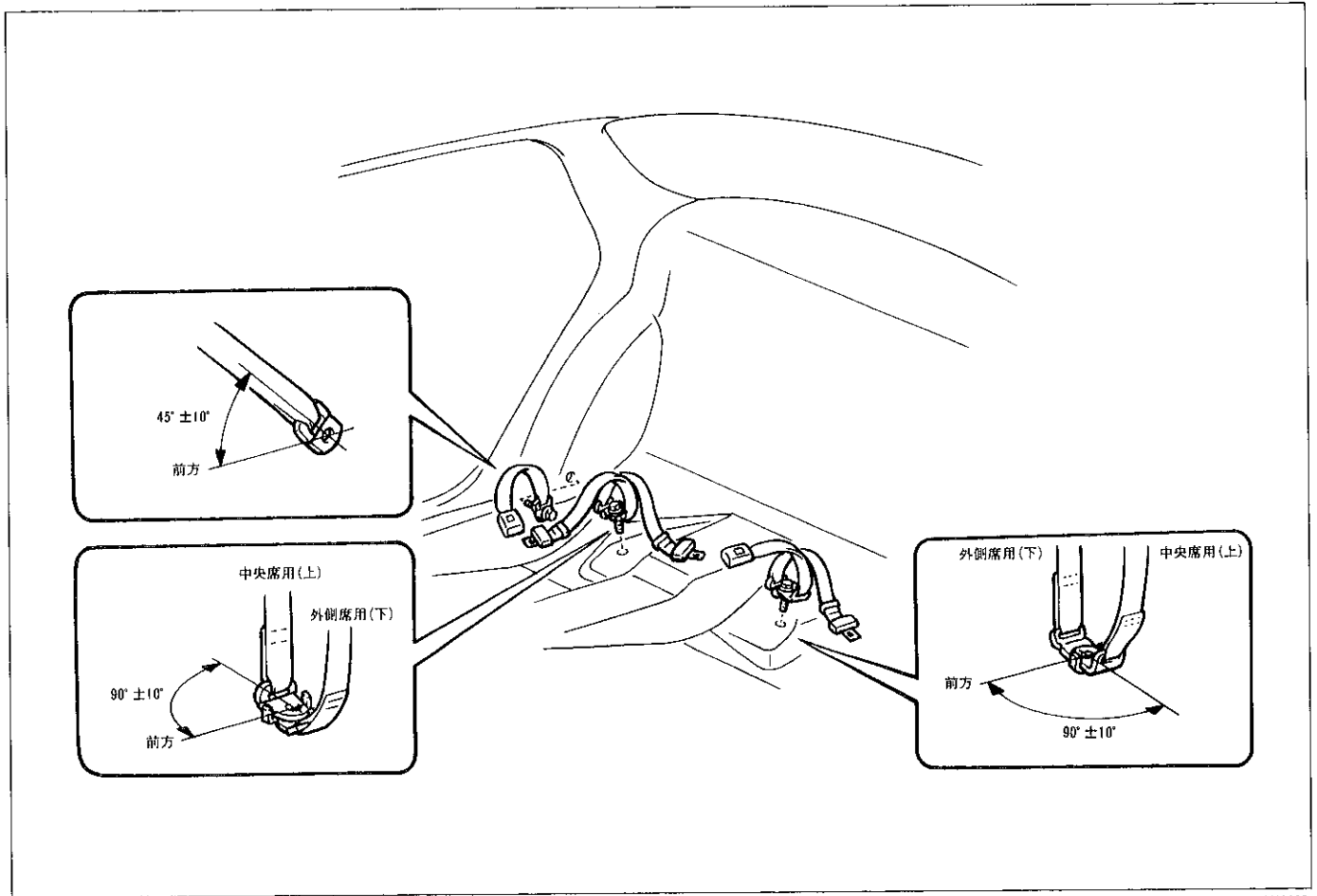
- (1) 取り付けは、取りはずしの逆の手順で行う。

注意 取り付け状態においてベルトがスムーズに引き出せかつスムーズに戻ることを確認する。

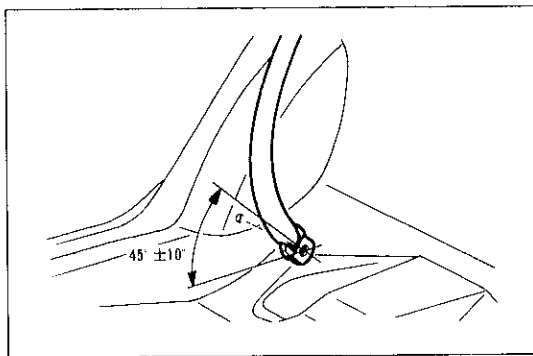
リヤシートベルト取り付け

1 リヤシート2ポイントタイプベルトASSYおよびリヤシート3ポイントタイプインナーベルトASSY取り付け

(1) アンカー部を図に示す角度に合わせてボルトを締め付ける。



W0058



W0019

2 リヤシート3ポイントタイプアウターベルトASSY取り付け
(リヤシート3ポイントタイプベルト付き車)

- (1) リトラクターを取り付ける。
- (2) パッケージトレイトリムパネルを取り付ける。
- (3) ルーフサイドインナーガーニッシュを取り付ける。
- (4) フロントシートアウターベルトショルダーアンカー部のボルトを締め付ける。
- (5) フロアー部アンカーを図に示す角度に合わせてボルトを締め付ける。

注意

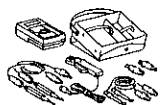
アウターベルトがスムーズに引き出せかつスムーズに戻ることを確認する。

- 3 リヤドアスカッププレート取り付け
(リヤシート3ポイントタイプベルト付き車)
- 4 リヤサイドシートバックASSY取り付け
(リヤシート3ポイントタイプベルト付き車)
- 5 リヤシートクッションASSY取り付け

アウターリヤビューミラー

準備品

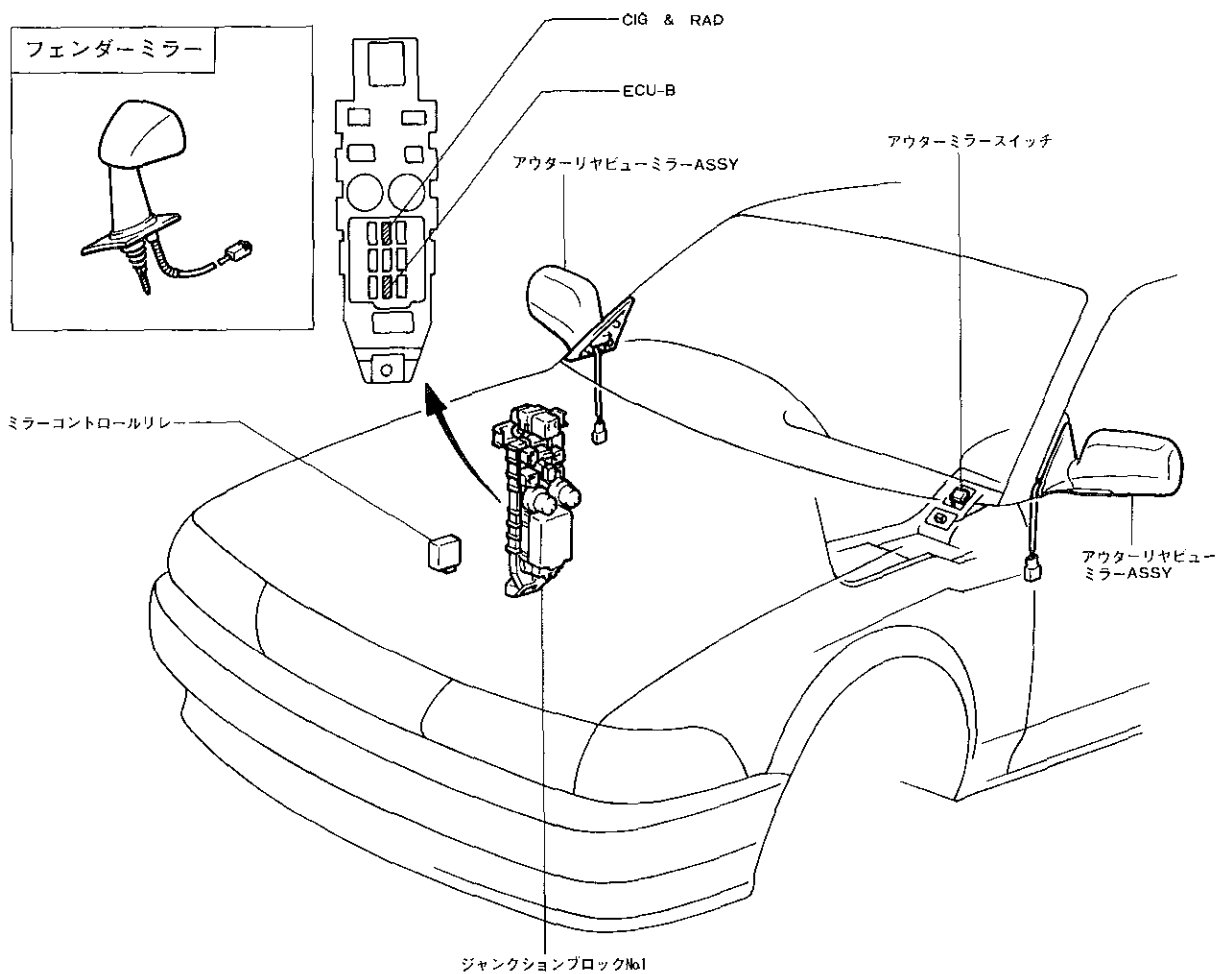
計器



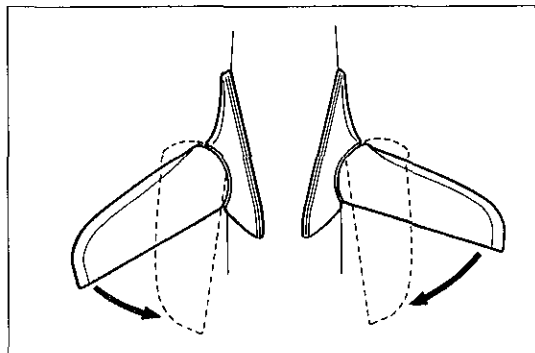
09082-00012 トヨタ電気カルテスター

単体点検用

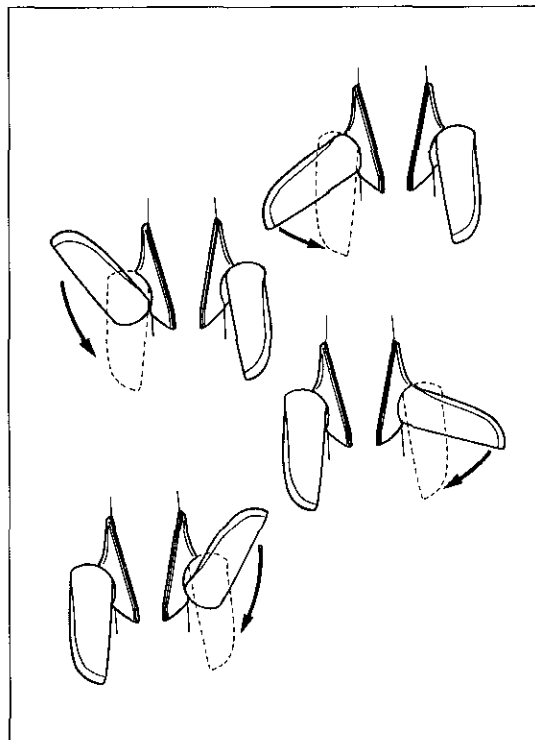
部品配置図



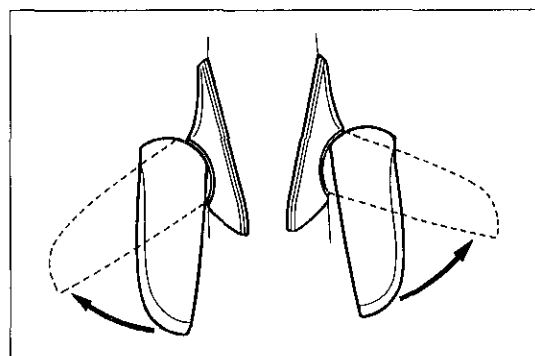
W0020



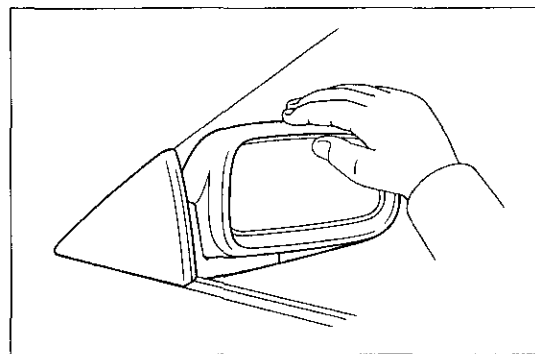
W0021



W0022



W0023



W0043

機能点検

電動格納ドアミラー機能点検

1 作動点検

- (1) I GスイッチをACCにする。
- (2) アウターミラーボデーが各位置において、アウターミラースイッチの格納スイッチを押したときの作動を点検する。
 - ① ボデーが両側とも走行位置のとき、格納スイッチを押すとボデーが両側とも格納位置で停止することを点検する。
 - ② ボデーの片方が格納位置で、もう片方が前側または後側に可倒しているとき、格納スイッチを押すと、格納していない方のボデーが格納位置で停止することを点検する。
 - ③ ボデーが両側とも格納位置のとき、格納スイッチを押すとボデーが両側とも走行位置で停止することを点検する。

2 タイマー点検

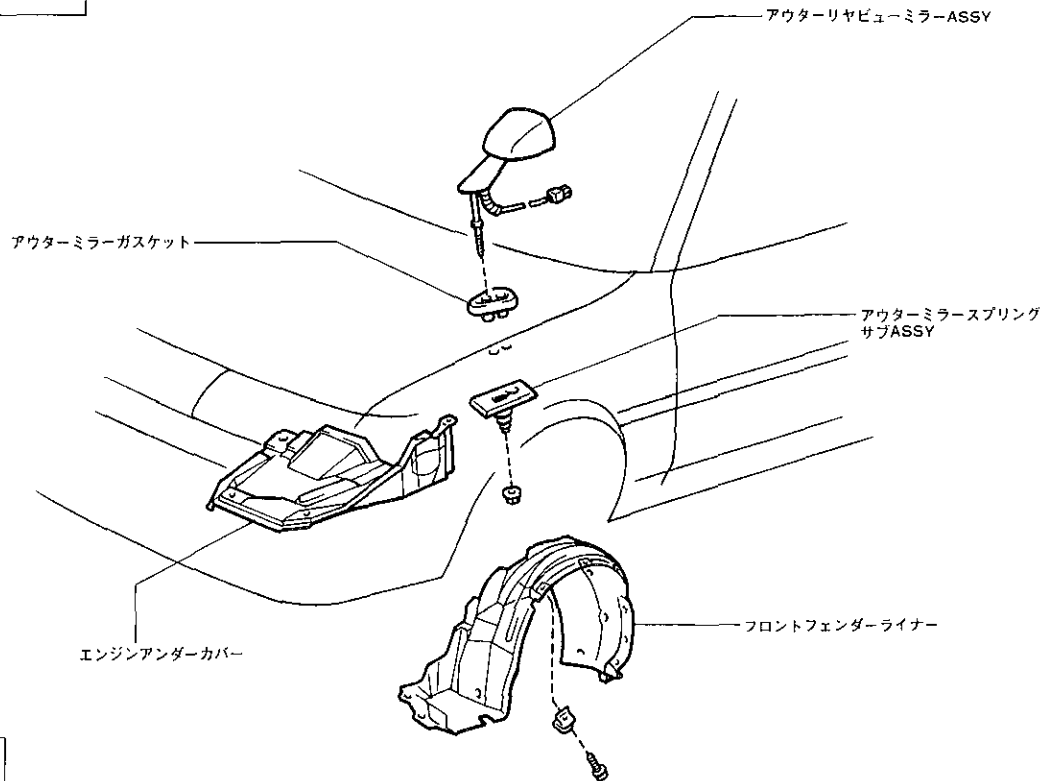
- (1) I GスイッチをACCにする。
- (2) アウターミラースイッチの格納スイッチを押し、アウターミラーボデーを作動させる。
- (3) アウターミラーボデーの作動途中に、手で保持して作動を止める。
- (4) アウターミラーボデーの作動モーターが、自動的に停止することを点検する。

基準 モーター作動開始から15～40秒後自動停止すること

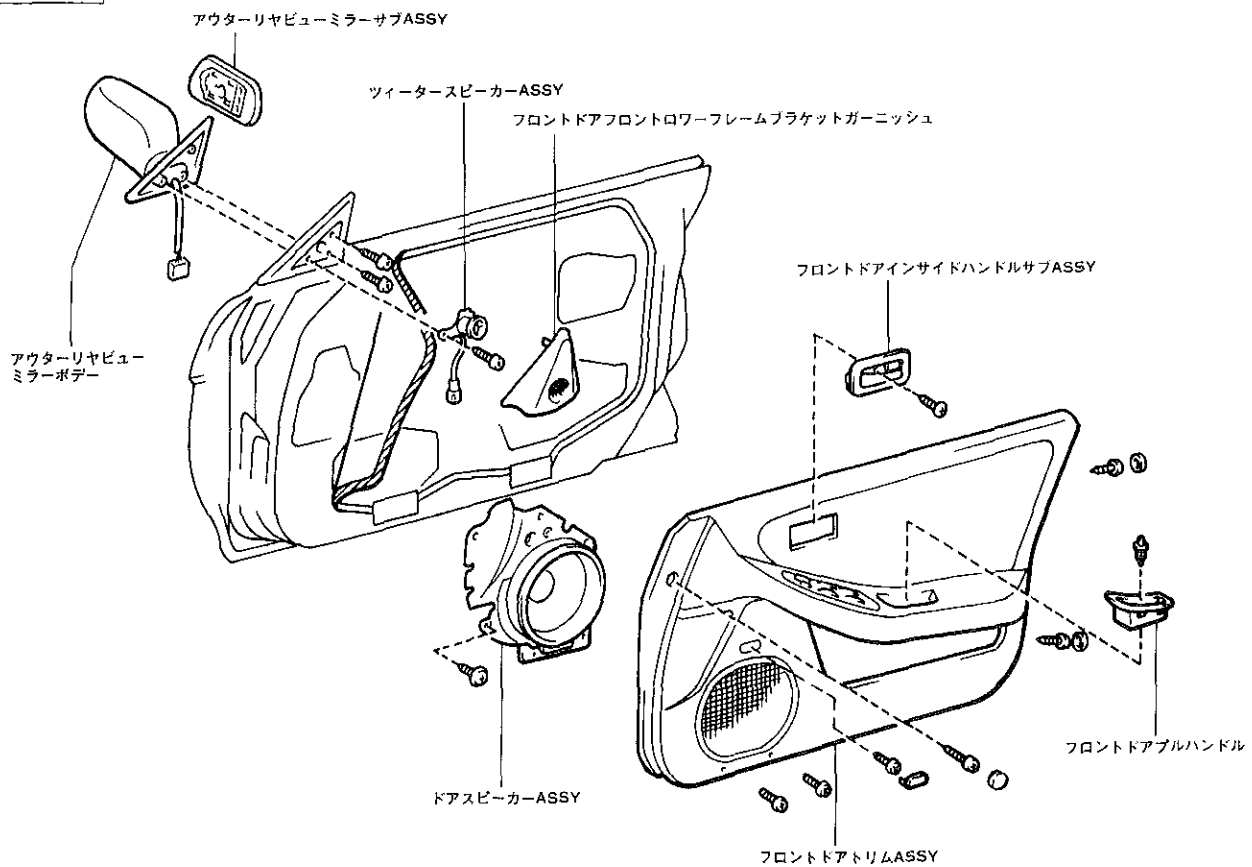
アウターリヤビューミラー

脱着分解構成図

フェンダーミラー



ドアミラー



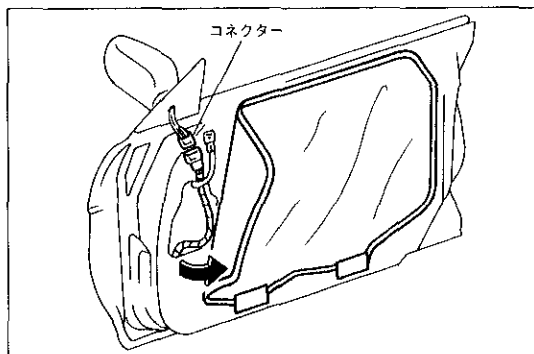
W0080

アウターリヤビューミラーASSY取りはずし

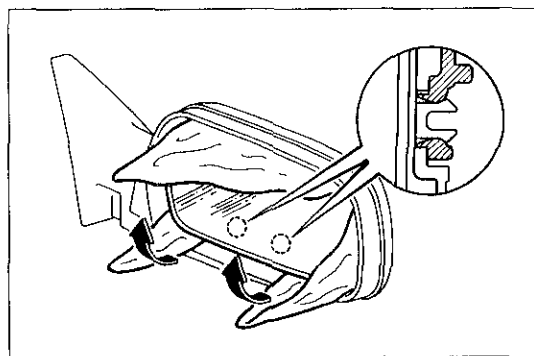
(ドアミラー)

- 1 フロントローフレームブラケットガーニッシュ取りはずし
(P11-13参照)
- 2 ドアプルハンドル取りはずし
(P11-13参照)
- 3 ドアトリム取りはずし
(P11-13参照)
- 4 インサイドハンドル取りはずし
(P11-14参照)
- 5 ドアスピーカー取りはずし (ドアスピーカー付き車)
(P11-14参照)
- 6 サービスホールカバー前側取りはずし
 - (1) ブチルテープがドア側か、またはカバー側のどちらか一方に残るようにして、コネクタ位置まではがす。

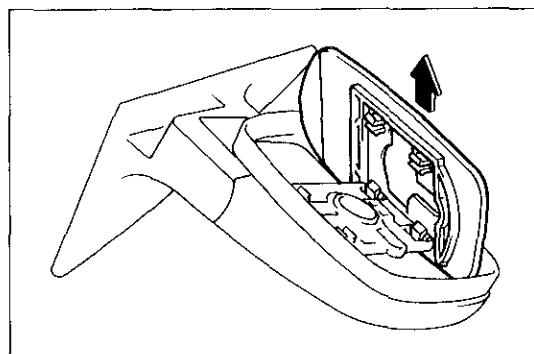
注意 カバーを破らない。
- 7 ツィータースピーカー取りはずし
(ツィータースピーカー付き車)
(P11-14参照)
- 8 アウターリヤビューミラーASSY取りはずし
 - (1) スクリュー3本 (ツィータースピーカー付き車は2本) を取りはずす。
 - (2) コネクタを切り離し、アウターリヤビューミラーASSYを取りはずす。



W0025



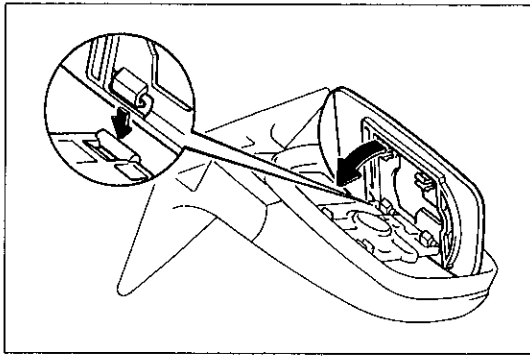
U8060



U8061

アウターリヤビューミラーASSY分解 (ドアミラー)

- 1 アウターリヤビューミラーサブASSY取りはずし
 - (1) 鏡面とミラーボデーの間にウエスなどを差し込み、鏡面全体を包み込む。
 - (2) 鏡面の下半分を引き出すようにウエスを引いて、下側のかん合をはずす。
 - (3) 鏡面を矢印方向に引き抜く。

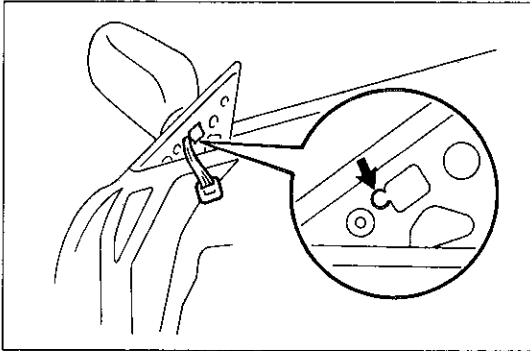


U8064

アウターリヤビューミラーASSY組み付け (ドアミラー)

1 アウターリヤビューミラーサブASSY取り付け

- (1) 鏡面裏の上方のツメをかん合させ、そこを支点として鏡面を矢印の方向に回す。
- (2) 鏡面下部を押し、鏡面下側をかん合させる。



W0026

アウターリヤビューミラーASSY取り付け (ドアミラー)

1 アウターリヤビューミラーASSY取り付け

- (1) 図の示す箇所にワイヤハーネスを通し、コネクターを接続する。
 - (2) スクリュー 3 本 (ツィータースピーカー付き車は 2 本) を取り付け、アウターリヤビューミラーASSYを取り付ける。
- 2 ツィータースピーカー取り付け (ツィータースピーカー付き車)
 - 3 サービスホールカバー前側取り付け
 - 4 ドアスピーカー取り付け (ドアスピーカー付き車)
 - 5 ドアトリム取り付け
 - 6 ドアプルハンドル取り付け
 - 7 インサイドハンドル取り付け
 - 8 フロントロワーフレームブラケットガーニッシュ取り付け

単体点検

アウターミラースイッチ

1 導通点検

(1) スイッチ操作をしながら、各端子間の導通を点検する。

基 準

左右切り替え & 操作スイッチ部

○—○導通あり

端子番号		B	M ⁺	E	V _R	H _R	V _L	H _L
切り替え	上	○	○	○			○	
	下	○	○	○			○	
OFF	左	○	○	○				○
	右	○	○	○				○
O	上		○	○				
	下	○	○					
F	OFF							
	左		○	○				
	右	○	○					
右	上	○	○	○	○			
	下	○	○	○	○			
側	OFF							
	左	○	○	○		○		
	右	○	○	○		○		

ミラー格納スイッチ部 (電動格納ドアミラー)

○—○導通あり

端子番号		B	S
切り替え	OFF		
	ON	○	○

アウターリヤビューミラー

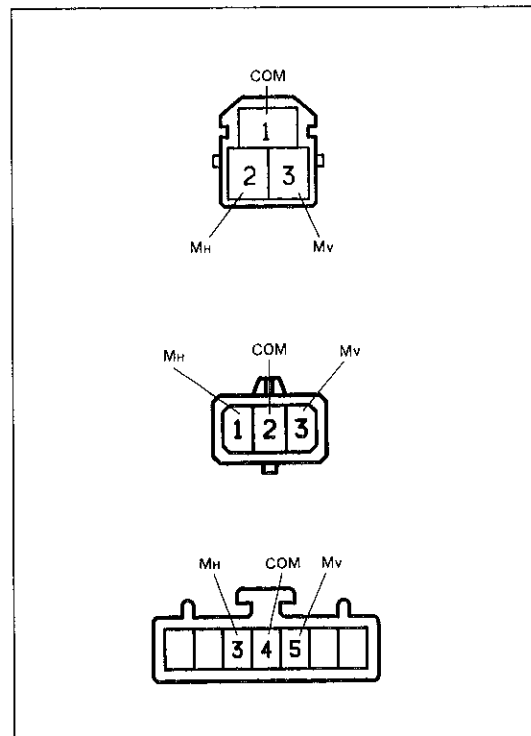
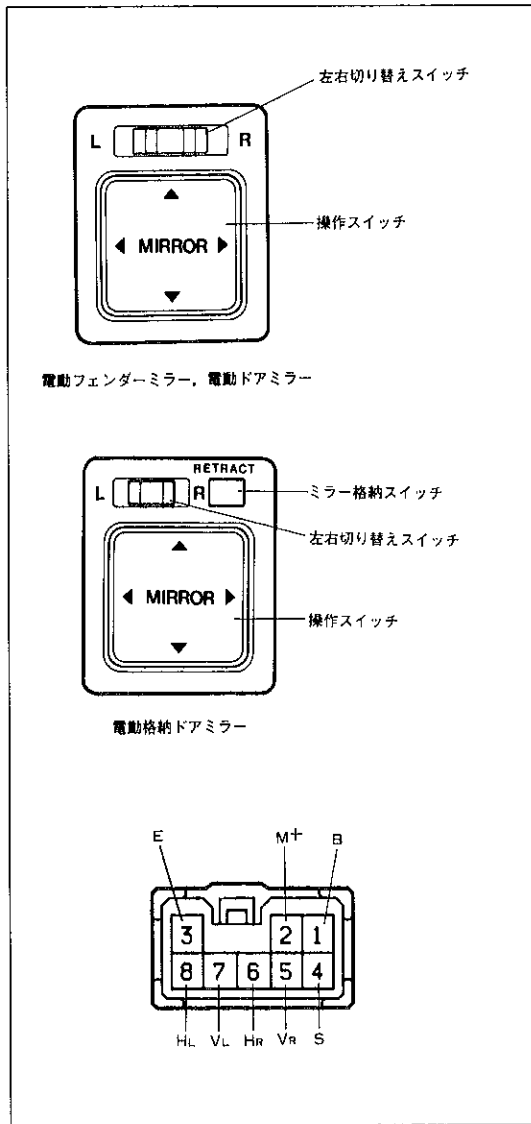
1 アクチュエーター部作動点検

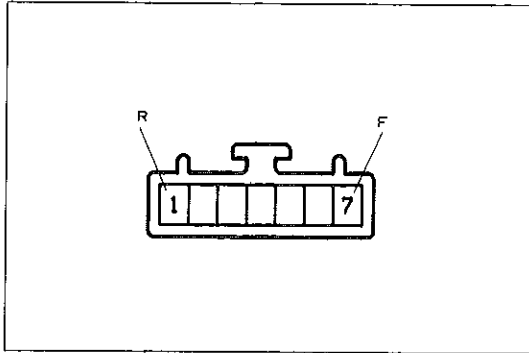
(1) 各端子にバッテリー電圧を加えたときの作動を点検する。

基 準

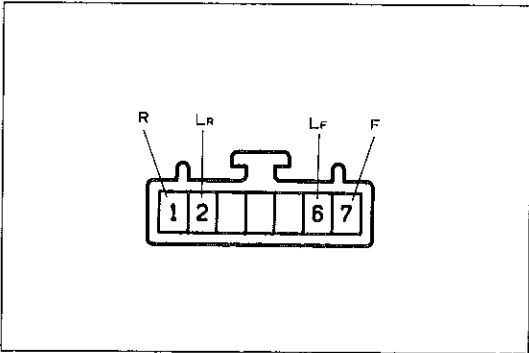
○—○接続

接続		バッテリー	バッテリー	COM	M _V	M _H
作動方向		⊕	⊖			
	上	○	○	○	○	
下		○	○	○	○	
	左	○	○	○		○
右		○	○	○		○





IU-7-1



IU-7-1

2 格納用モーター作動点検（電動格納ドアミラー）

(1) 各端子にバッテリー電圧を加えたときの作動を点検する。

基 準

○—○ 接続

作動方向	接続	バッテリー ⊕	バッテリー ⊖	R	F
格 納 方 向		○—○		○—○	
復 帰 方 向		○—○	○—○		○—○

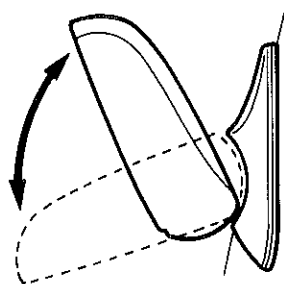
3 リミットスイッチ部導通点検（電動格納ドアミラー）

(1) ミラーボデーの各条件において、下記に示す各端子間の導通を点検する。

条件：走行位置より前側へ可倒

端子F↔Lr間……導通あり

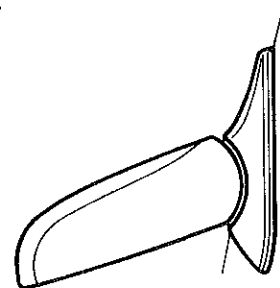
端子R↔Lf間……導通なし



条件：走行位置

端子F↔Lr間……導通あり

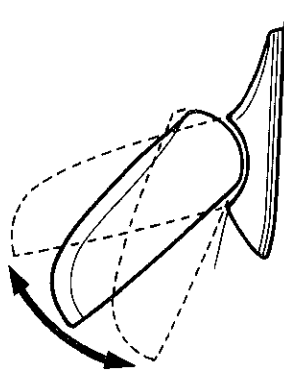
端子R↔Lf間……導通なし



条件：走行位置と格納位置の間

端子F↔Lr間……導通あり

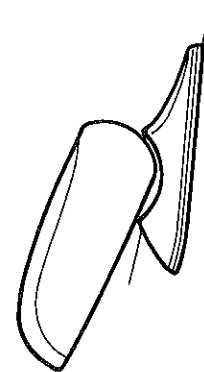
端子R↔Lf間……導通あり



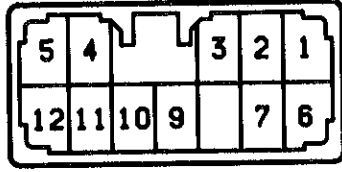
条件：格納位置

端子F↔Lr間……導通なし

端子R↔Lf間……導通あり



W0029 W0030 W0031 W0032



S-12-2

アウターミラーコントロールリレー

1 導通点検

- (1) 下記の点検順序、指示に従って各端子とボデーアース間または端子間の導通、電圧を点検する。なお、表中の“接続切り車両側”はコネクタの接続を切り離し、車両側のコネクタで点検することを表し、“コネクタ接続”はコネクタを接続した状態で点検することを表す。

基 準

順序	測定コネクタ 条 件	端 子 番 号		項目	点 検 条 件	基 準	基準外の場合 の不具合箇所
		テスター ⊕	テスター ⊖				
1	接続切り車両側	3↔アース	導通	常 時		導通あり	車 両 側
		9↔アース	電圧	常 時		10～14V	
		10↔アース	電圧	IGスイッチ ACC, 格納スイッチ OFF→ON		0 V→10～14V	
2		11↔6	導通	右ミラーボデー走行位置→走行位置と格納位置の間および格納位置		導通なし→あり	
		7↔6	導通	右ミラーボデー格納位置→格納位置以外		導通なし→あり	
		4↔1	導通	左ミラーボデー走行位置→走行位置と格納位置の間および格納位置		導通なし→あり	
		2↔1	導通	左ミラーボデー格納位置→格納位置以外		導通なし→あり	
3	コネクター接続	12↔アース	導通	ミラーボデー停止時		導通あり	リ レ ー
		6↔アース	導通	ミラーボデー停止時		導通あり	
		5↔アース	導通	ミラーボデー停止時		導通あり	
		1↔アース	導通	ミラーボデー停止時		導通あり	
4		12↔アース	電圧	IG スイッチ ACC, ミラーボデー両側格納位置→格納 スイッチ ON (格納位置から走行位置へ作動中) →右 ミラーボデー走行位置停止		0 V→9 V以上 →0 V	
		6↔アース	電圧	IG スイッチ ACC, ミラーボデー右側前方可倒位置→ 格納スイッチ ON (前方可倒位置から格納位置へ作動 中) →ミラーボデー格納位置停止		0 V→9 V以上 →0 V	
		5↔アース	電圧	IG スイッチ ACC, ミラーボデー両側格納位置→格納 スイッチ ON (格納位置から走行位置へ作動中) →左 ミラーボデー走行位置停止		0 V→9 V以上 →0 V	
		1↔アース	電圧	IG スイッチ ACC, ミラーボデー左側前方可倒位置→ 格納スイッチ ON (前方可倒位置から格納位置へ作動 中) →ミラーボデー格納位置停止		0 V→9 V以上 →0 V	

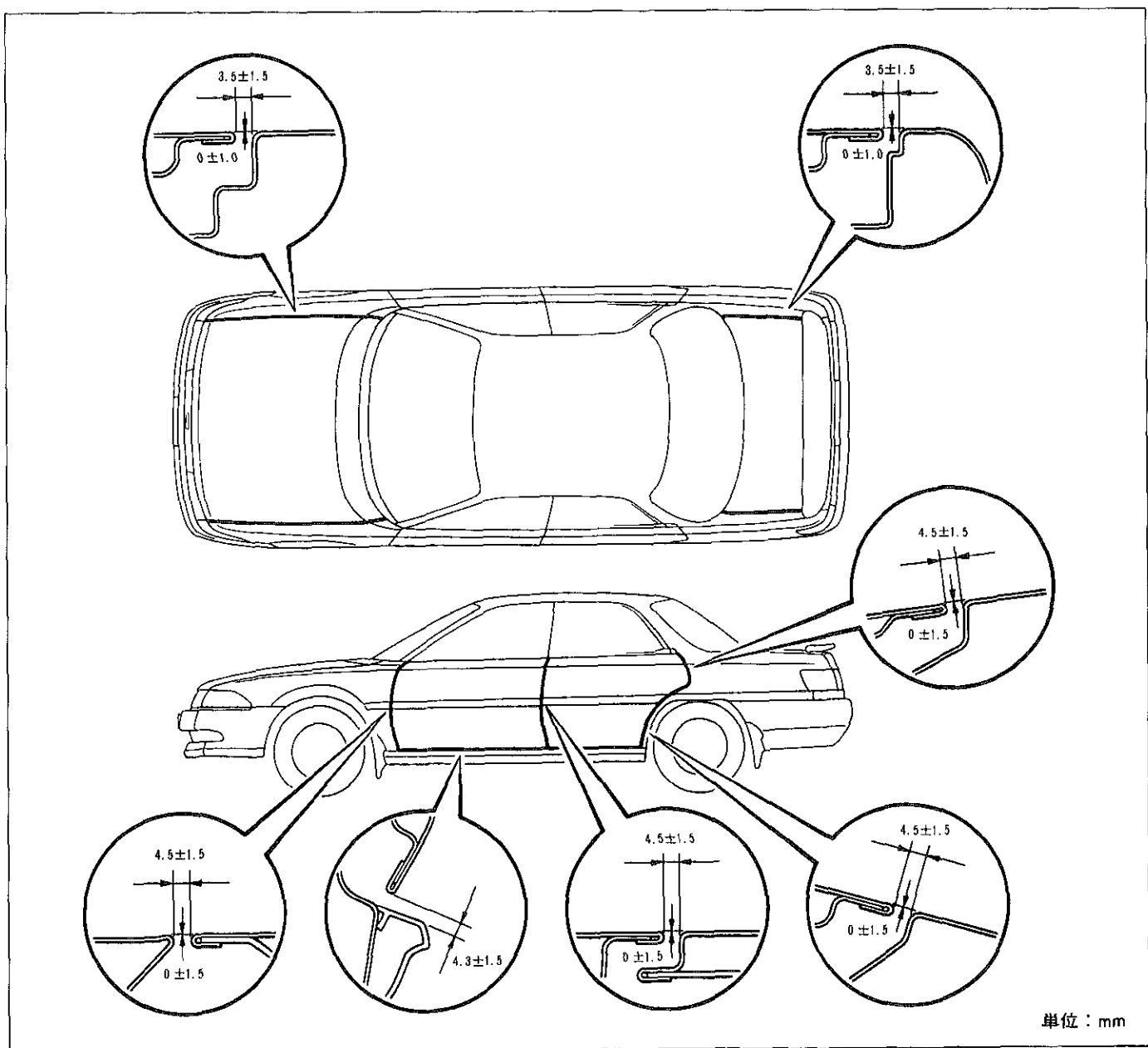
建付け調整

準 備 品

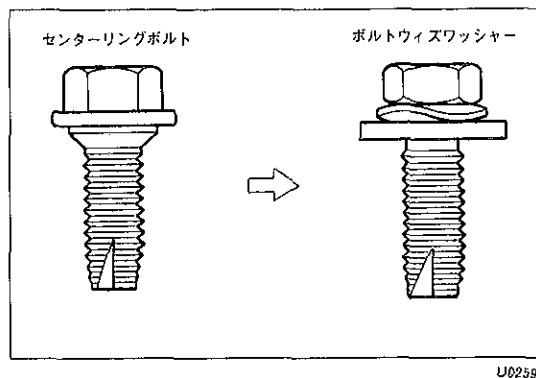
S S T	 09812-00010 ドアヒンジセットボルトレンチ	フロント、リヤドア建付け調整用
油 脂	ボデーシーラー	ボデーシーラー亀裂補修用
その他	タッチアップペイント (ボデー色)	塗装はがれ部補修用

建付け調整

建付け基準値



W0033

**注意**

フロントドアヒンジドア側取り付けボルトおよびリヤドアヒンジドア側取り付けボルトはセンターリングボルトが用いられているため建付け調整ができません。調整箇所のボルトをボルトウィズワッシャーに交換して行う。

フード建付け調整**1 前後および左右すき間調整**

(1) フード側ヒンジ取り付けボルトをゆるめて調整する。

2 前端部高さ調整

(1) ロックナットをゆるめ、スクリューを回して調整する。

3 後端部高さ調整

(1) 車両側ヒンジ取り付けボルトをゆるめて調整する。

4 フードロック調整

(1) フードロック取り付けボルトをゆるめて調整する。

フロントドア建付け調整**1 すき間調整**

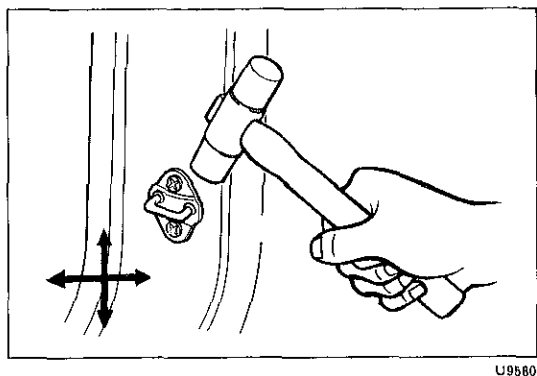
(1) 車両側ヒンジ取り付けボルトをゆるめて調整する。

2 前端部段違い調整

(1) ドア側ヒンジ取り付けボルトをゆるめて調整する。

3 後端部段違いおよびドアロックストライカー調整

(1) ストライカー取り付けスクリューをストライカーがガタ付くまでゆるめ、ハンマーでストライカーを軽くたたいて調整する。

**リヤドア建付け調整****1 すき間調整**

(1) リヤシートクッションASSYを取りはずす。(P11-104参照)

(2) リヤシートバックASSYを取りはずす。(固定式)

(3) リヤサイドシートバックASSYを取りはずす。(4分割式)

(4) フロントピラーカバーを取りはずす。(P11-84参照)

(5) ドアスカッフプレートを取りはずす。(P11-84参照)

(6) リヤドアスカッフプレートを取りはずす。(P11-91参照)

(7) センターピラーアッパーガーニッシュを取りはずす。(P11-107参照)

(8) センターピラーローガーニッシュを取りはずす。(P11-107参照)

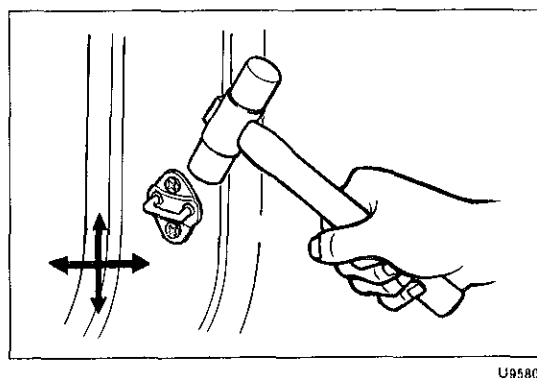
(9) 車両側ヒンジ取り付けナット (上部) およびボルト (下部) をゆるめて調整する。

2 前端部段違い調整

(1) ドア側ヒンジ取り付けボルトをゆるめて調整する。

3 後端部段違いおよびドアロックストライカー調整

(1) ストライカー取り付けスクリューをストライカーがガタ付くまでゆるめ、ハンマーでストライカーを軽くたたいて調整する。



ラッゲージコンパートメントドア建付け調整

1 すき間調整

- (1) ドア側ヒンジ取り付けボルトをゆるめて調整する。

2 ドアロックストライカー調整

- (1) ラッゲージコンパートメントトリムリヤカバーを取りはずす。
- (2) ストライカー取り付けボルトをゆるめ調整する。

MEMO